

目 次

法人全体.....	2
各事業所事業報告.....	10
1) ユーシャイン.....	11
2) ともいきの里.....	32
3) ケアハウス吉舎.....	47
4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん.....	59
5) ゆうしゃいん庄原.....	63
6) みとう温泉.....	76
7) 里山福業.....	86
8) 横山旅館.....	91
9) 藤原別荘.....	97
10) みら屋三良坂.....	105
11) ゆうしゃいん塩町.....	115
12) ゆうしゃいん三次.....	122
13) コージーガーデン.....	133
14) ゆうしゃいんCCM.....	145

法人全体

○運営会議

参加者：理事長・常務・各事業所管理者又は課長

開催状況：毎月1回

【会議実施状況】

- ・法人理念の策定及び人事考課制度の見直し(社労士招聘による勉強会)
- ・理事会承認事項の報告
- ・タスクホース検討事案の協議
- ・人事報告

○タスクホース活動報告

<相談健康分野>

- ・顧客確保、満足のための検討と対応。利用者実態把握実施。
- ・高齢・障害FC企画、実施。相談支援体制の強化の取り組み
- ・虐待防止に係るセルフチェックアンケートの実施(年2回)及び検証
- ・介護事故、アクシデントの対策、見舞金についての検討
- ・車両事故防止対策として全車両にドライブレコーダー搭載
- ・感染症対策予防の注意喚起及び対策指示
- ・看護、リハビリ体制の検討及び質向上の取り組み
- ・くまこめし企画、実施。くま会議企画、開催
- ・「健康経営」についての取り組みの検討
- ・「虐待の種類と具体的な内容」「対応フローチャート」「対応・処罰一覧作成」

<運営研修分野>

会議実施状況と内容

年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	5	13	第1回運営研修TF会議	新体制へつなぐための課題と方針について
	9	23	第2回運営研修TF会議	新人研修について スペシャルラーニングについて 人材定着に向けて 資格取得研修について 他
	11	11	第3回運営研修TF会議	キントーン導入について 企画提案について 修繕改 修提案について 新人研修振り返りと今後に向けて こうしよルール改定について 他
5	1	13	第4回運営研修TF会議	キントーン導入について 企画提案について 修繕改 修提案について 現任者研修について 新人研修につ いて スペシャルラーニングについて 他
	3	10	第5回運営研修TF会議	企画提案について 修繕改修提案について 新人研修 について 現任者研修について 他

活動状況

①新人研修

- ◆下記日程で企画実施

- ・上期：4月4日(月)・5日(火) 受講者数6名
 - ・下期：10月17日(月)・18日(火) 受講者数 常勤8名 非常勤10名
- ※下期より、非常勤職員も対象。非常勤の受講科目は、法人理念は必修、その他は、所属管理者が必要と認める科目のみ受講。受講方法は現地受講以外にも、後日動画での受講も可とした。

②現任者研修

- ◆各事業所の計画に沿って実施。実施確認と復命書のとりまとめ。
- ◆令和4年度より、全法人事業所にて「フォローアップ研修ネット配信サービス」を利用した、オンライン方式へ移行。年度末にアンケートを実施し振り返りと検証を実施。令和5年度より、法人内で統一した研修計画の運用を開始予定。

③介護技術新人研修

- ・各事業所の介護指導担当者にて、①の新人研修対象者への実地研修を実施。
- ・運転に携わる全入職者対象で、安全運転見極めチェックの実施。
- ・令和5年度より、年2回の座学での新人研修終了後より実施するスタイルから、入職後すぐに実施するスタイルに変更。

④各事業所の修繕及び改修提案について

- ・各事業所より提案を取りまとめ、内容を精査分類し本部へ起案。

⑤企画提案について

- ・全従業員へ募集、提案のあったものを取りまとめ、内容を精査分類し、担当事業所へ回答、または担当TFや本部で検討して頂き、可能な項目に関して実施へ向けて調整。

<人材広報分野>

- ・外国人技能実習等受入れ体制の構築
- ・公立大学の実習受け入れ
- ・広島県内にて開催される職場説明会への参加
- ・チラシ、WEBを活用した募集要項の掲載等外部への情報発信強化
- ・市内企業と市内高校生の座談会への参加
- ・グループウェアの導入及び活用について
- ・広報誌制作について
- ・5S3定評価実施

○理事懇談会

- ・開催趣旨) 理事会議題の事前会議、法人運営に関する諸課題への対応
各事業所が抱える諸課題について検討及び解決提案
- ・参加職員) 理事長、常務理事、理事、本部責任者等
- ・開催程度) 月2～3回程度
- ・検討内容)

4月8日	人事調整
	現任者研修・障害スペシャルラーニング
	組織化について・組織表・昇格降格等
	中小企業診断士・社労士のコンサルタント契約について
	初任給決定計算書の変更について
	一般社団法人湖域生活活性化協議会との協力体制について
	非常勤職員の賃金並びに調査について
4月18日	人事調整
	職員給食の再開
	非常勤職員の賃金並びに調査について
	グループホームのぞみ苑の譲渡に係る公募について
	元気な地域創造施設整備事業の活用について
	週休3日制の導入(案)について
	一般社団法人湖域生活活性化協議会との業務委託内容について
	ゆうしゃいん塩町周辺の土地購入について
4月26日	のぞみ苑について
	塩町駐車場について
	30周年誌について
	一般社団法人について
4月27日	人事調整
	非常勤職員の賃金並びに調査について
	藤原別荘クレーム対応について(報告)
	社労士より提案指導
	塩町の土地の交渉について
	セキュリティーネットワーク整備に関するプレゼンテーション
	福六旧局舎改修について
	みとうハイツ周辺緑地地帯の整備について
	A型のハローワークへの求人について
	5月2日運営会議について
	目標管理シートについて
	事業所の整備について
5月6日	人事調整
	グループホームのぞみ苑の譲渡に係る公募(申請確認)
	一般社団法人湖域生活活性化協議会との協力体制について
	組織化について組織表・昇格降格等
	週休3日制導入(案)について
	副業規程(案)について
	元気な地域創造施設整備事業の活用について(申請書類確認)
	藤原別荘クレーム対応について
	学習(旧資格)支援の取扱い
5月16日	人事調整
	コロナ発生対応について
	グループホームのぞみ苑の公募について
	一般社団法人湖域生活活性化協議会との関係・連携について

	6月昇格降格について
5月27日	人事調整
	就業規則・賃金規定について
	人事考課の調整
	比和プロジェクトについて
	安全運転管理者について
	6月10日運営会議の内容について
	みとう温泉浴室修繕(日本財団修繕・改修助成事業の応募)
	第2回日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクト
6月7日	人事調整
	将来構想の実働部隊(仮称)の設置について
	藤原別荘クレーム対応について
6月24日	人事調整
	月橋さんの要望(人形管理等)について
	施設の保険(損害賠償)及びお見舞いの取扱い
	比和プロジェクトについて
	スクラムユニオンからの団交について
	情報管理・ネット関連の構築について
	情報漏洩の保険について
	グループホーム三良坂のぞみ苑選考結果について
	寝具貸与品の品質と値段について
	元気な地域創造施設整備支援事業選考結果について
	福六楽校について
7月6日	人事調整
	月橋さんの要望(人形の管理等)について
	のこのこのこの活用について
	ゆうしゃいん塩町駐車場、空き家の活用、ゴミステーションの取扱い
	平成4年度昇格降格人事について
	グループホーム三良坂のぞみ苑の運営について
	スクラムユニオン広島との団交について
7月19日	人事調整
	のこのこのこの活用について
	グループホーム三良坂のぞみ苑の運営について
	今後の賞与の取扱いについて
	藤原別荘クレーム対応について
8月2日	藤原別荘苦情申し立ての件
	グループホーム三良坂のぞみ苑の運営について(就業規則等)
	のぞみ苑吸収合併に伴うみら屋の方向性について
	月橋さんから苦情及び要望について
8月9日	人事調整
	人事考課の仕組み再構築について
	情報漏洩の保険について
	マリモエスコ(経費削減)
	グループホーム三良坂のぞみ苑の運営について

	福六の活用方法について
	危険手当取扱い(新型コロナウイルス感染第7波)
	小規模多機能三良坂サテライト設置について
	人材確保事業戦略
	月橋さんからの苦情及び要望について
9月7日	居宅 合同会社共生との業務連携
	大平中小企業診断士業務遂行内容について
	就業規則等点検アンケートの回答について
	労働時間・残業時間について
	社会保険料改定及び適正範囲の拡大
	降格に伴う手続きについて
	理事会、評議員会のスケジュールについて
	第2回日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクトについて
	グループホームのぞみ苑の運営について
	備品管理について 法人全体の備品廃棄について(5S3定)
	人材確保特命チームの進捗状況について
	ともいきの里生活支援員による入所者への不適切な行為について
	一般社団法人湖域生活活性協議会との協力体制について
	入札の取扱いについて
9月27日	月橋さんからの苦情及び要望について
	みとう温泉浴室改修(日本財団修繕・改造助成事業の応募)
	スクラムユニオン広島との団交について
	物品管理について
	事業所内保育施設の休止届の提出について
	9/20 県庁訪問報告 優輝福祉会の公益事業と一般社団の位置づけ
	第2回日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクト
	法人財産の整理と大規模修繕計画
	副業規程(案)検討後、就業規則変更を計画
	2023年度認定健康経営推進について
	眠りスキャン導入について
	永年表彰社会保険料の徴収等の取扱いについて
	育児休業給付金の検討
10月21日	人事調整
	月橋さんからの苦情及び要望について
	一般社団法人湖域生活活性協議会との協力体制について
	物品管理について法人全体での備品廃棄について
	新型コロナ感染の検査、治療について
	理事会、評議員会スケジュール
	定款変更について
	グループホームのぞみ苑の運営について
	コージー通所介護、横山旅館等の事業変更について
	令和5年度に向けた事業体制と人事
	就業規則変更質疑応答について(中津先生よりの提案)
11月28日	人事調整

	ハラスメント指針改定担当者の変更について
	横山旅館プロポーザルチーム会議報告
	令和5年度たなべ企画合同会社見積書精査
	運営TF本部企画提案について
	法人全体人事調整
	定款変更について
3月20日	一般社団法人湖域生活活性協議会 令和5年度事業計画について
	横山旅館設計(案)及び今後の方向性について
	定款変更について

各事業所事業報告

1) ユーシャイン

実施事業

- ①特別養護老人ホーム
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・障害者訪問介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥老人介護支援事業
- ⑦トータルケアホーム
- ⑧夢語りの家
- ⑨配食サービス

事業概要

①特別養護老人ホーム

事業所名	特別養護老人ホーム ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応)
定員	50 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365 日
開所時間	24 時間

◇全体のケア方針

- ・利用している方が安心できる居場所の中で最期まで、楽しみ・役割が持てる『いきかた』を目指します。
- ・地域の福祉拠点として、老人ホームのようなまちづくりを目指し、関係機関・地域住民と協働で地域課題の解決に努めていきます。
- ・本人の意思を尊重した医療・ケアの方針決定に対する支援に努めます。
- ・記録の電子化により、施設内多職種、医療機関、その他関係機関と情報の共有を行い、入所者の支援における効率化・円滑化・質の向上を図ります。

◇個別支援計画

- ・施設介護支援専門員を中心に、ご利用者・ご家族・各専門職でカンファレンスを行い、ご利用者一人ひとりに適切なサービスが提供出来るように計画し、ケアを実施しました。
- ・個々のニーズや目標に向けて支援計画を作成し、各専門職が連携して計画的にケアを実践し定期的に評価を行いました。
- ・LIFE (科学的介護情報システム) のフィードバックデータを計画作成の参考にすることで、エビデンスに基づいた介護実践を目指しました。

◇日課

時 間	内 容
6:30～	起床・更衣・整容
7:30～	朝食・口腔ケア
9:00～	健康チェック（バイタル確認）
9:30～	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
10:00～	お茶・コーヒータイム
12:00～13:00	昼食
13:00～	口腔ケア
14:00～16:00	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
15:00～	お茶・コーヒータイム・レクリエーション・クラブ活動 等
16:30～	排泄
18:00～	夕食
19:00～21:00	口腔ケア・就寝介助
21:00	消灯

◇年間行事報告

令和 /年	月	日	行事内容
4	4	10	お花見ドライブ
	5	5	端午の節句
	5	8	母の日
	6	19	父の日
	7	1～7	七夕
	8	8	夏祭り（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	8	13	盆供養
	9	15	彼岸・お墓参り
	9	18	敬老会・家族交流会（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	10	10	地祭り（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	11	7	紅葉ドライブ
	12	18	忘年会（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
	12	25	クリスマス会
5	1	3	書初め
	1	8	初詣
	1	15	とんど
	2	3	節分
	3	3	ひなまつり
	3	23	彼岸・お墓参り

◇食事

- ・『美味しく楽しくゆったりとした食事』を目標に提供しました。
- ・日々の食事・水分摂取量の観察を行い、多職種と協働で健康状態の維持及び低栄養状態の改善、脱水予防に努めました。また、ご利用者の健康状態に合わせて調理方法や食事形態の工夫を行い、嗜好をメニューに取り入れていきました。コミュニケーションを図って楽しい食事時間となるよう取り組みました。

- ・可能な限り自分で食事が出来るように、一人ひとりに合ったテーブルの高さ、自助具やポジショニングを検討し自立した食事摂取を実践しました。季節折々の行事の際には特別食を提供し楽しみを演出することが出来ました。

◇入浴

- ・『安全で快適な入浴』を提供しました。
- ・羞恥心への十分な配慮を心がけ、一人ひとりのペースに合わせた声かけ、見守り、介助を行いました。
- ・特殊浴槽・リフト浴・一般浴槽の3種類の中から一人ひとりの状態にあわせた浴室での入浴を基本とし、入浴前、入浴中、入浴後の体調を観察しながら、楽しく気持ちよく入浴していただきました。
- ・介護職員と看護職員が連携し、皮膚状態の観察や清潔保持を行いました。
- ・風景写真を浴室に掲示し、目でも入浴を楽しめるよう工夫しました。また、アロマ効果のある入浴剤を使用する等、ゆったりとリラックスして入浴して頂けるような工夫をしました。

◇排泄

- ・『一人ひとりに合った排泄ケア』を目指しました。
- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、残存能力を活かしてその人に合った排泄介助を行いました。また、現在オムツ使用のご利用者には、不快感を取り除けるようその人にあったオムツの使用や可能な限りトイレに座って排泄出来るよう介助を行いました。便秘を解消出来るように、下剤服用だけでなく、機能訓練指導員・管理栄養士と連携し個別機能訓練の実施やオリゴ糖の提供等を行いました。
- ・介護職員と看護職員が連携し、皮膚状態の観察や清潔保持を行いました。

◇リハビリテーション

- ・個別機能訓練計画を作成し、ご利用者一人ひとりのニーズに添った訓練や生活リハビリを実施することで、身体機能の低下を予防し、心身ともに健康に過ごして頂くことを目指しました。
- ・機能訓練指導員等によるリハビリ訓練及び生活リハビリを取り入れ、さらに理学療法士その他職種と協働の下、積極的にリハビリ訓練・生活訓練を行いました。また、レクリエーションの時間を設け、体操等を行いました。
- ・個別機能訓練を行う中で「科学的な介護の実践」を念頭に置き、ご利用者ごとの食事・排泄・入浴動作の機能維持・改善を行いました。多職種との協働と転換により入所者のQOLと職員の専門性の向上を図りました。

◇健康管理・生活指導

- ・ご利用者の健康状態、疾病の有無を把握し、異常があれば医療機関と連携を図りました。
- ・健康診断を入所時・年2回以上定期的に実施し、疾病の早期発見に努めました。
- ・月に1回体重測定を実施、体重の増減を確認、多職種（介護・看護・栄養・医師等）で今後の対応について検討を行いました。
- ・定期的、随時、バイタルチェックを行い、心身の状態の確認を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症における対応として、1日2回の検温を行い、発熱時の感染予防対策を迅速に行いました。
- ・施設内にてご利用者と職員の新型コロナワクチン接種を実施しました。

◇音楽療法

- ・音楽を通して、ストレスを発散しリラックスすることを目指しました。歌うことで呼吸機能の維持強化を行い、音楽に合わせて手足を動かすことで、身体機能低下の予防を行いました。

◇環境づくり

- ・家庭的で落ち着いた居心地の良い空間をつくるよう工夫しました。
- ・笑ルームはソファを設置し、明るく落ち着いた雰囲気づくりに努めました。イスを多く設置

し、気軽に腰掛け談笑出来る空間を提供しました。また、テーブルや壁面などに季節の花や絵などを飾り、季節感や清潔感のある明るい環境を整えました。

◇家族交流

- ・ご利用者にとってご家族はかけがえのない大切な存在であり、心のよりどころであり、ご家族にとっても同様であることからスタッフがご利用者とご家族の架け橋となって精神面での安らぎをもたらすことを目指しました。
- ・日頃からご利用者の生活状況について密に連絡を取り、支援の方法についてご本人・ご家族・職員で繰り返し話し合いを行い、支援の方針についての共有を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で家族交流会の開催を中止としましたが、日ごろのご利用者の写真と様子をお手紙にて報告しました。

◇調理

①栄養管理

- ・年齢構成及び生活活動強度から食事摂取基準を作成し、それに伴った献立作成を行いました。また個別には、食事摂取量、体重増減、体調により食事内容を検討し、その人に見合った食事を提供しました。

【栄養所要量（日平均）】

エネルギー (Kcal)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンC (mg)
1,449	58.7	37.6	701	8.3	105

②特別養護老人ホーム及びショートステイの食事

(1)行事食

- ・季節に合わせた献立に、食事場所や食器、添え物を変え、普段と異なる演出を楽しんで頂けるような行事食の提供に努めました。

(2)選択メニュー

- ・ご利用者一人ひとりに、メニューを選んでいただきました。数種類のパン、飲み物など朝食時にセレクトの対象も変化させ提供しました。(週1回実施)

(3)栄養ケアマネジメントの実施

- ・ご利用者個々の身体状況・食事摂取状況・生活のリズム等を調査し、現在の課題等の把握に努め、その上でご利用者一人ひとりに応じたケアを見だしケアに役立てるよう努めました。体調不良や食欲低下に伴う食事摂取量の低下時には、随時代替食等で補えるよう工夫しました。入所者ごとの栄養状態等の情報を厚生労働省へ提出し、継続的な栄養管理の適切かつ有効な実施につとめました。

(4)食事環境の整備

- ・ご利用者に少しでも食事の楽しみを持って頂けるよう、ホワイトボードに献立をわかりやすく案内しました。
- ・食事をスムーズに召し上がって頂けるようご利用者に合ったテーブル、イス、配席を心がけました。食事が温かい雰囲気になるよう音楽をかけたり、季節の飾り付けなどを行ったりしました。また、食堂の衛生（清潔・消毒）に努めました。

(5)給食会議

- ・よりよい食事作りのために、毎月1回程度の会議を開き、翌月の行事、衛生管理、献立や新しいメニュー等、課題を取り上げて検討しました。
- ・施設長、課長、各部署職員、調理員、栄養士が参加し連携をとりながら進めました。

(6)非常食の常備

- ・非常時に対応出来るよう、長期保存可能な食材を常備しました。

③デイサービスの食事

- ・毎朝、デイサービスからの注文により、個々にあった食事形態、嗜好による代替食を提供することで、食事の質の向上を図りました。

④トータルケアホームの食事

- ・食堂にて特養と同様（食事形態）の食事を提供しました。

⑤嗜好調査の実施

- ・R4年5月、R5年2月に聞き取り調査を実施、献立作成(集団・個別)の参考にしました。

⑥衛生管理

- 1) 常に清潔な服装・マスク着用に努め、日々調理施設内の衛生管理点検を行いました。
- 2) 手洗い・うがいの励行に努めました。
- 3) 毎日の掃除に気を配り、備品の清潔・消毒に留意しました。
- 4) 肉類・魚類は専用容器へ入れ、他食品との接触を防ぎました。
- 5) 食材は納品後、下処理をしっかりと行いました。
- 6) 器具は常時洗浄機にかけ、乾燥・消毒をし、清潔に努めました。
- 7) 細菌の増殖温度帯を避けるよう温度・時間管理に努めました。
- 8) 専門業者による一斉害虫駆除を年2回実施しました。(R4年9月、R5年3月実施)
- 9) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要時に使い捨て容器を用いて食事を提供しました。

◇その他

- ・ご利用者、ご家族の意思を繰り返し傾聴し、その意思を尊重しながら医療機関（医師）や看護・介護・その他の職種と連携を図りました。
- ・「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」のに沿った取り組みを実施し、本人の意思を尊重した支援を行いました。
- ・ICTの活用により日々変化する入所者の状態を迅速な情報収集により把握することができました。また、施設での看取り介護のニーズが増加傾向の中、介護・看護・医療の情報共有をスムーズに行い、質の高い看取り介護が行えました（退所者の内、9割は施設看取りを実施）。
- ・手洗い・うがいの徹底、清掃・消毒を行い、衛生状態の維持向上を心がけて感染症対策に取り組みました。
- ・身体機能の低下を防ぐため、また生きがいをもって生活して頂けるよう自己決定・自己実現を念頭に生活リハビリに努めました。身体機能の異常の早期発見に努めると同時に、医療機関への報告・連絡・受診をご家族と連絡を取りながら迅速に行いました。
- ・ご利用者・ご家族から話をしっかりと伺い、要望には出来る範囲で応え、安全に安心して生活出来、少しでも笑顔になって頂くよう努めました。

◇職員研修（現任者研修）

令和 / 年	月	日	現任者研修実施内容
4	7		法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	8		感染症及び食中毒対策、虐待防止について、身体拘束排除
	9		認知症ケア、褥瘡予防と治療（医療に関する）、看取りケア
	10		看取りケア、介護予防に関する取り組み、接遇 個人情報・プライバシー保護の取り組み、苦情処理、リスクマネジメント・事故防止
	11		緊急時・非常災害時の対応について、ハラスメント
	12		感染症及び食中毒対策について、身体拘束排除、権利擁護
5	1		精神的ケア、緊急時の対応
	2		褥瘡予防と治療（医療に関する）、メンタルヘルス

◇職員研修（虐待発生防止研修）

令和/年	月	日	実施内容
4	4	15	虐待防止について（理解度チェックシート導入）
	5	20	認知症のある方への対応と理解
	7	15	移乗介助について（介護技術）
	9	16	介助方法について（全般的な介護技術）
5	3	17	介護における接遇マナー

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	4	12	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から
	4	15	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	4	15	虐待発生防止委員会	虐待発生防止に関する協議、個別ケース検討
	4	20	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	5	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	5	10	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	5	21	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	5	25	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	5	25	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、新規入居者診断、結核検診、インフルエンザについて
	5	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	6	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	6	14	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	6	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	6	27	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	6	30	虐待発生防止委員会	虐待発生防止に関する協議、個別ケース検討
	7	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	7	8	事故発生防止委員会	個別事例検討
	7	12	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告、食中毒警報発令、現任者研修
	7	15	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
7	20	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	
8	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご	

			利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会	
8	9	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修	
8	16	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて	
8	17	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討	
8	19	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、食中毒警報について、新規入居者健康診断、その他感染症について	
8	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	
8	26	虐待発生防止委員会	虐待発生防止に関する協議、個別ケース検討	
9	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会 多発性骨髄腫に関する勉強会	
9	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修	
9	28	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	
9	28	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策	
9	30	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討	
10	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会	
10	11	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修	
10	21	虐待発生防止委員会	虐待発生防止に関する協議、個別ケース検討	
10	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	
11	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会	
11	8	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修	
11	15	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて	
11	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	
11	26	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討	
11	29	感染症対策委員会	新型コロナウイルス対策、インフルエンザ予防接種、結核検診対象者、新規の入居者健康診断、感染症予防について	
12	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修	
12	14	虐待発生防止委員会	虐待発生防止に関する協議、個別ケース検討	
12	21	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	
12	31	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策	
5	1	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	1	10	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実

				施について、5S3定、各部署から、現任者研修
1	25	課長・主任会議		運営会議の報告、各事業所伝達事項
1	31	身体拘束廃止委員会		事例検討、個別ケース検討
2	1	特養会議		課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
2	14	給食会議		ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告
2	21	医療的ケア対策推進委員会		看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
2	22	課長・主任会議		運営会議の報告、各事業所伝達事項
2	24	褥瘡発生対策委員会		事例検討、個別ケース検討
2	24	虐待発生防止委員会		虐待発生防止に関する協議、個別ケース検討
2	28	感染症対策委員会		新型コロナウイルス対応、ノロウイルス・インフルエンザまん延防止、健康調査月報、新型コロナウイルスについて、新規の入居者健康診断
3	2	特養会議		課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
3	14	給食会議		ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告
3	29	課長・主任会議		運営会議の報告、各事業所伝達事項
3	30	事故発生防止委員会		ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策、年間総括

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ユーシャイン 介護予防短期入所生活介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	8名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画を作成し支援を実施しました。

◇日課

※特別養護老人ホーム（主たる事業）参照

◇年間行事報告

※特別養護老人ホームと合同にて開催

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をして頂くことに努めました。
- ・衛生的な環境を維持し、食中毒、新型コロナウイルス等の感染対策を十分に行いました。
- ・短期入所サービス利用時には、ご利用者の咀嚼や嚥下状態を把握した食事形態を準備しました。また、栄養バランスや必要エネルギー量を考えた食事を提供しました。

◇入浴

- ・プライバシーに配慮した入浴を心掛け、一人ひとりのペースに合わせた声掛け、見守り、介助を行いました。また、ご利用者の心身機能の状態に合わせ、特殊浴槽、一般浴槽の利用を使い分け、少しでも自立した入浴が行えるように支援しました。

◇排泄

- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、現在おむつ使用のご利用者も可能な限りトイレに座って排泄が行えるように支援しました。また、残存能力を活かして一人ひとりに合った排泄が出来るように心掛けました。

◇機能訓練

- ・ご利用者に対して機能訓練を実施し、可能な限り在宅生活を送られるよう、身体機能の維持・改善を図りました。また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員と密に連携を図り、在宅生活継続について多職種で検討しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全に快適な送迎を心掛けました。

◇職員研修

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

③地域密着型通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	地域密着型通所介護事業所 ユーシャイン 介護予防通所サービス事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	10名
利用対象者	地域密着型通所介護事業所ユーシャイン 要介護1～5 介護予防通所介護事業所ユーシャイン 要支援1・2
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30（時間延長あり）

◇通所介護計画

- ・サービスの提供においては、①ご利用者の自立的生活の維持及び向上、②ご利用者の心身機能の維持及び向上、③ご利用者の社会的孤立感の解消及び生きがい作り、④介護者の負担軽減(介護疲れの防止)に着目した支援をめざし、介護保険対象者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。

◇食事

- ・楽しい食事となるよう雰囲気作りの工夫や季節物（旬の物）・地産の食材を使用した食事提供に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた一般浴・特別浴を行い、身体の清潔保持・リフレッシュを図りました。

◇生活相談・健康管理

- ・来所時及び家庭訪問や電話による相談を行いました。バイタルサインチェックや健康相談を行い、疾病の予防・早期発見・早期対応に努めました。必要に応じて、服薬管理を行いました。
- ・新型コロナウイルス対策としては、朝の送迎時の体温チェックを徹底しサービス利用中も2回の体温測定を行いました。

◇機能訓練

- ・集団での軽体操・レクリエーション、個別での機能訓練を実施しました。また、多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動をしました。

時 期	内 容
月～土	機能訓練指導員による訓練

◇送迎

- ・ご利用者宅からデイサービスセンターまでの送迎を安全に行いました。また、ご家族とのコミュニケーションをとる機会となるよう努めました。

◇日課

時 間	内 容
8：20～	ミーティング・送迎
9：20～	出迎え・健康チェック
9：30～	入浴・生きがい活動・水分補給・脳トレ
12：00～	昼食・服薬・口腔ケア・休憩・生活リハビリ・ラジオ体操
13：45～	ティータイム
14：00～	機能訓練・外出
15：00～	グループ体操・レクリエーション
16：00～	帰宅準備
16：30～	送迎車出発
17：00～	終業

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	6	21	認知症及び認知症ケア、個人情報保護
	7	19	倫理及び法令遵守、事故防止(1)
	8	23	緊急時の対応、感染症・食中毒対策(1)、
	9	20	身体拘束排除(1)、非常災害時の対応
	10	18	介護予防、褥瘡(1)
	11	15	高齢者虐待防止、苦情処理
5	12	20	ハラスメント、メンタルヘルス
	1	17	事故防止(2)、感染症・食中毒対策(2)
	2	21	身体拘束排除(2)、褥瘡(2)

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	20	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	5	17	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	5	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	6	21	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	6	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	7	19	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	7	20	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	8	23	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	8	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	9	20	デイサービスミーティング	運営推進会議について 個別ケース検討会議
	9	28	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	10	18	デイサービスミーティング	個別ケース検討会議
	10	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	11	15	デイサービスミーティング	新型コロナ対策により中止
	11	22	課長主任会議	新型コロナ対策により中止
	5	1	21	デイサービスミーティング
1		25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
2		21	デイサービスミーティング	新型コロナ対策、個別ケース検討会議
2		22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
3		16	デイサービスミーティング	運営推進会議について 個別ケース検討会議
3		29	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

◇運営推進会議

- ・ご利用者のご家族や地域住民の代表者等に対して、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置しました。内容については、新型コロナウイルス感染予防のため、会議資料の送付をもって報告とさせていただきます。

令和/年	月	日	運営推進委員	内容
4	9	16	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、係長・介護職員	<ul style="list-style-type: none"> ・運営報告 ・運営推進委員の選任について ・新型コロナ対策の現状について
5	3	13	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、係長・介護職員	<ul style="list-style-type: none"> ・運営報告 ・感染症対策について ・入院された利用者の経過報告について

④訪問介護事業・介護予防訪問サービス事業・生活援助訪問サービス事業

事業所名	訪問介護事業所 ユーシャイン 介護予防訪問サービス事業所 ユーシャイン 生活援助訪問サービス事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
サービス提供地域	庄原市、三次市、府中市、神石高原町
職員体制	施設長、サービス提供責任者、訪問介護員
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	7:00～20:00（希望に応じて変更あり）

◇事業内容

- ・関係機関（行政、サービス提供事業所、保険・医療・福祉）との連携を図ることに努めました。居宅サービス計画に応じたサービス提供を実施し、ご利用者のニーズに柔軟に対応することを心掛けました。また、定期的開催される担当者会議ではご利用者の生活様式や体調の変化等について話し合う機会を設け、各関係者と連携を密に行うことでご利用者への適切なサービスの質を確保すると同時に、ご家族とも情報を共有しきめの細かいサービスを提供していくことを目指しました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	6	14	認知症及び認知症ケア プライバシー保護の取り組み
	7	12	倫理及び法令遵守 接遇
	8	9	緊急時の対応 事故防止
	9	13	身体拘束排除1 感染症食中毒の予防
	10	11	高齢者虐待防止 褥瘡(1)
	11	8	ハラスメント 苦情処理
5	12	13	事故防止 メンタルヘルス
	1	10	身体拘束排除 感染症食中毒の予防2
	2	14	褥瘡2

◇職員研修（訪問介護員研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	4	26	訪問介護の接遇
	5	24	認知症
	6	14	倫理 法令遵守
	7	19	自分を守る腰痛 感染症 事故
	8	23	障害者差別解消法
	9	20	感染対策
	10	18	新型コロナウイルス感染症の対策見直し
	11	22	プライバシー保護
5	12	21	高齢者虐待防止に対する対応
	1	13	ハラスメント
	2	21	緊急対策

	3	23	今知っておきたい介護の言葉
--	---	----	---------------

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	20	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	5	25	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	6	22	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	7	20	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	8	24	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	9	28	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	10	26	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	11	23	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	12	21	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
5	1	25	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	2	22	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議
	3	29	ヘルパー会議	課長主任会議の報告 個別ケース検討会議

◇地域ケア会議

R4年6月14日 個別会議
R5年3月17日 個別介護

⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476
連絡先	0824-88-3000 (24時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・府中市・神石高原町
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇居宅ユーシャイン振り返り

- ・コロナ禍となり3年が経過し、今年度も引き続き新型コロナウイルスの感染防止のため、感染状況に応じて臨機応変に対応を行った。居宅サービス計画書を作成するにあたってご利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で、住み慣れた地域で自立した自分らしい人生を最期まで送られるようご利用者の立場に立った居宅サービス計画書を作成し地域の特性に応じて医療・介護・福祉・介護予防・生活支援が相互に連携を行った。
- ・主任介護支援専門員を中心に、対応困難ケースの事例報告を随時行い、担当者が一人で対応するのではなく複数の職員が関わるよう努め、必要時には地域包括支援センターの協力も得ながら、公正中立を確保し対応を行った。また新規ケースについては医療と介護機関との情報連携を強化・共有を行い、連携対応に努めた。
- ・地域包括支援センターから介護予防プランの受託を受け、地域包括支援センターと協働し支援を行った。
- ・外部研修（Web研修等）に参加し、事業所内の会議等での周知徹底と情報共有を行い援助技術の向上を図ると共に、各種制度や地域のインフォーマルサービスにつなげるよう努めた。
- ・特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受入れ、人材育成への協力を

行なっている。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	4	6	苦情処理の取り扱いと手順
	5	19	法令遵守・コンプライアンスについて リスクマネジメント・事故防止について
	6	2	個人情報保護の取扱い・感染症及び食中毒の予防について
	7	7	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止について
	8	4	医療に関する（褥瘡）・緊急時の対応について
	9	1	認知症ケア・プライバシー保護の取り組みについて
	10	6	メンタルヘルス・職場のハラスメントについて
	11	3	非常災害時の対応・身体拘束ゼロへの取り組みについて
5	1	5	医療に関する（褥瘡）について 伝達研修・出張内容報告

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議名	主な会議の内容
週1回 木曜日	居宅会議	事例検討・研修報告・勉強会
毎月1回	庄原圏域FC	庄原圏域ケース調整会議
毎月1回	課長・主任会議	情報伝達・報告
毎月1回	地域ケア会議（総領町）	事例検討・個別ケア会議・地域課題の整理
年2回	圏域ケア会議	圏域課題の整備・資源開発

⑥老人介護支援センター

事業所名	老人介護支援センター
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000（24時間対応可能）
サービス提供地域	庄原市
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～日曜日
開所時間	8:30～17:00

◇事業内容

・市の委託事業として実施。全てのサービスの窓口として、24時間体制で在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、関係行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、虚弱高齢者の早期発見、地域ニーズの把握、介護予防活動へつなげ、地域の福祉拠点として、関係機関・地域住民と協働で地域課題の解決に努め新たなサービスの構築、在宅生活への支援を行いました。

◇地域ケア会議

・年間計画に基づく研修会への参加の他、民生委員児童委員・保健師・老人介護支援センター・福祉

施設・社会福祉協議会等が月1回定期的に集まり、情報共有・個別支援から地域課題の整理・解決をめざせるように行いました。

- ・講演会等を各関係機関と連携し開催しました。総領町内の地域福祉調査活動等をはじめとして活発的な活動を行いました。継続的に地域ケア会議を開催し、誰もが安心して暮らせる地域の実現・福祉の充実・推進に取り組みました。

⑦ トータルケアホーム

事業所名	トータルケアホーム ゆう愛
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	6 名

◇共同ホールの清掃実施（月～金）

- ・みとう温泉就労社員の休憩に合わせて、共同ホールにてお茶を提供しました。
防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年2回実施しました。

⑧ 夢語りの家

事業所名	夢語りの家
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	一 名

◇清掃活動と防災訓練の実施

- ・月2回の清掃を実施しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年2回実施しました。

⑨ 配食サービス

事業所名	配食サービス ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用対象者	市内に住所を有し、概ね65歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。（庄原市委託事業）
サービス提供地域	庄原市総領町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇事業内容

- ・食の自立支援事業（配食サービス）
良好な食及び栄養状態の確保は、生存に不可欠な基本的なニーズであるとともに、生活の質の向上においても重要なことです。加齢や病弱のために支援が必要となった場合に備え、食の自立支援事業を継続して実施しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
4	9	20	新見公立大学福祉サービス入門実習オリエンテーション
2か月に1回			圏域ケア会議（総領町）
毎月	第二金曜日		地域ケア会議（総領地域）
毎月	第二木曜日		地域ケア会議（比和地域）
毎月	第1火曜日		民生委員児童委員協議会

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
4	9	21	新見公立大学	福祉サービス入門実習
	9	27	新見公立大学	福祉サービス入門実習

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
施設内生活支援	7

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
事故報告事案（保険者への報告事案）	20	2	0	0

(件数)

事故内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
転倒	48	5		
ずり落ち				
転落	27			
暴行				
誤嚥	1			
異食	1			
誤薬（忘れ含む）	7			
自虐行為	2			
利用者同士トラブル	1			
送迎				
施設外徘徊	6			
紛失/盗難	2			
器物破損	4			
業務(ケア)手順	74			
その他	12			

◇車両事故 (件数)

区分	ユーシャイン全体
車両事故事案	2

(件数)

事故内訳	ユーシャイン全体
対物事故	2

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	9	23	夜間の火災を想定した避難訓練
	11	9	日中地震発生を想定した避難訓練及び炊き出し訓練（広島県一斉防災訓練） ※新型コロナウイルス発生のため中止
4	3	15	日中火災発生を想定した避難訓練 （庄原市消防団総領方面隊・三次消防甲奴出張所との合同訓練を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため延期となる）

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
要望・苦情対応事案	0	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
感染症発症事案（クライスター件数）	1	0	0	0
食中毒発症事案	0	0	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
虐待事案	0	0	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	8	総領地域ケア会議	1
	5	11	総領地域ケア会議	3
	5	20	令和4年度第1回広島県老人福祉施設連盟総会 施設長研修会	1
	5	24	眠りスキャン導入済施設への見学	1
	6	10	総領地域ケア会議	1
	6	12	第1回 未来につなげよう 大きな安心 報告会	1
	6	13	備北地域生活支援協会 令和4年度第2回理事会及び第1回定時社員総会	1
	6	16	比和地域における介護サービス提供体制に係る事務調整会議	1
	6	29	総領自治振興区 けんこうざ	1
	7	2・3	2022年度社会福祉士実習指導者講習会	1
	7	4	令和4年度介護施設における安全対策担当者養成研修	1

	7	22	庄原でいきいき働く協議会	1
	7	25・26	新時代のリーダー研修	1
	7	26	安全運転管理者講習	1
	8	24	三次高等技術専門校賛助会企業説明会	1
	9	1	令和4年度 広島県認知症介護基礎研修	5
	9	9	総領地域ケア会議	1
	9	9	令和4年度 デイサービスセンター部会第1回研修会	2
	9	21	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	9	22	眠りスキャン導入済施設への見学	1
	9	28	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	10	5	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	10	11	令和4年度 庄原市高齢者虐待防止研修会	1
	10	12	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	10	14	総領地域ケア会議	1
	10	19	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	10	20・21	庄原でいきいき働く就職ガイダンス	1
	10	26	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	11	2	令和4年度三次ブロック感染症対策研修会	1
	11	9	令和4年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修過程Ⅱ	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	12	7	令和4年度三次ブロック研究発表会 発表者	1
	12	12・13	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
5	1	12・13	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	1	21	令和4年度第2回三次・庄原地区多職種連携会議研修会	1
	1	25	令和4年度施設ケアプラン研修	1
	1	26	メンタル疾患社員の実務対応と再発防止策	1
	1	31	社会福祉法人会計における複式簿記入門 セミナー	1
	2	4	令和4年度多職種連携研修会「地域と専門職が協働して一人ひとりの暮らしの安心を創ろう！」	1
	2	9	問題社員・ローパフォーマーの労務管理	1
	2	10	総領地域ケア会議	1
	2	16	しょうばらの介護のお仕事相談会	1
	2	17	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	2	21・22	令和4年度認知症対応型サービス事業管理者研修	1
	2	28	令和4年度施設ケアプラン研修	1
	3	1	公益法人の役職員のための基礎から確認する制度運営	2
	3	4	令和4年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	7	令和4年度社会福祉法人経営分析研修～法人の経営課題を早期に見出し対策する法人へ～	2
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	2
	3	10	総領地域ケア会議	1
	3	10	介護現場における生産性向上推進フォーラム	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	2

	3	16	庄原でいきいき働く協議会企業ガイドブック特集ページ作成に係る高校生座談会	1
	3	18	第6回介護施設 AWARD	1
	3	19	福祉介護業界 就職セミナー 広島会場	1
	3	20	令和4年度施設ケアプラン研修	1

(居宅)

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	8	総領地域ケア会議	1
	4	8	令和3年度広島県主任介護支援専門員研修⑫	1
	4	27	令和4年度 自立支援型個別ケア会議	1
	5	11	総領地域ケア会議	1
	5	17	みらさか地域ケア会議	1
	6	10	総領地域ケア会議	1
	6	12	第1回 未来につなげよう 大きな安心 報告会	2
	6	16	比和地域における介護サービス提供体制に係る事務調整会議	1
	6	17	令和4年度キャラバンメイト養成研修	1
	6	21	みらさか地域ケア会議	1
	6	22	庄原市自立支援型個別ケア会議	2
	7	1	令和4年度備北緩和ケア公開 Web 研修会	1
	7	8	総領地域ケア会議	1
	7	9	令和4年度第1回三次・庄原地区多職種連携会議研修会オーラルフレイルを多職種で考える	1
	7	19	みらさか地域ケア会議	1
	8	25	令和4年度ケアマネジメント向上研修「ACPを考える上での医療・介護連携」	1
	8	27	令和4年度適切なケアマネジメント手法 広島県実践セミナー	1
	9	8	広島県自立支援型ケアマネジメント基本研修（基礎知識編・実践編）	1
	9	9	総領地域ケア会議	1
	9	16	広島県自立支援型ケアマネジメント基本研修（基礎知識編・実践編）	1
	9	16	庄原市老人介護支援センター会議	1
	9	20	みらさか地域ケア会議	1
	10	1	令和4年度備北緩和ケア公開 Web 研修会	1
	10	14	総領地域ケア会議	1
	10	17	令和4年度自立支援型ケアマネジメント研修 BCP 研修会 第1回	2
	10	18	みらさか地域ケア会議	1
	10	18	庄原市三次市認知症キャラバンメイト養成研修	1
	11	1	令和4年度備北緩和ケア公開 Web 研修会	1
	11	11	総領地域ケア会議	1
	11	15	みらさか地域ケア会議	1
12	7	令和4年度三次ブロック研究発表会 発表者	1	

	12	20	みらさか地域ケア会議	1
	12	21	自立支援型個別ケア会議（12月）	2
5	1	13	総領地域ケア会議	1
	1	17	みらさか地域ケア会議	1
	1	22	輝けるあなたへ「素敵なセカンドライフ」塾	1
	1	23	第9回ケアマネジメント事例検討会	1
	2	4	令和4年度多職種連携研修会「地域と専門職が協働して一人ひとりの暮らしの安心を創ろう！」	1
	2	10	総領地域ケア会議	1
	2	13	令和4年度実務研修実習指導者養成研修	1
	2	21	みらさか地域ケア会議	1
	2	21	認知症サポーター養成講座（みどり信金職員向け）打ち合わせ	1
	3	1	みらさか地域ケア会議	1
	3	2	認知症サポーター養成講座（みどり信金職員向け）	1
	3	2	令和4年度第2回 医療と介護がともに学ぶ研修会	1
	3	7	令和4年度医療介護連携研修会『ICTの活用 あの手この手次の手』	1
	3	8・9	令和4年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
	3	10	総領地域ケア会議	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	16	認知症サポーター養成講座打ち合わせ	1
	3	19	福祉介護業界 就職セミナー 広島会場	1
3	20	認知症サポーター養成講座	1	
3	26	家庭倫理の会 三次・庄原	1	

振り返り・総括

高齢者福祉総合センター ユーシャインは今年で31年を迎えました。

新型コロナウイルス感染症により、感染対策を行いながらの安心できるケアの提供へと変更し、中止となった行事、イベントはありましたが、すべてを中止するのではなく、感染対策を踏まえて代替的に開催した行事やサービス提供等を実践しました。

特養・短期入所サービスでは、「あなたが輝けば、わたしも輝く」というご利用者主体のケアを目指し、ご利用者にいつまでも自分の役割・強みを持って頂けるよう自己決定・自己実現達成の支援を行ってきました。その自己実現達成の目的として行ったプログラムの1つは、「虐待発生防止研修」の開催です。たとえ認知症や重い障害があっても、その人らしい人生を継続して歩むことができるよう、私たち専門職が提供するケアの質を上げることと利用されている方の意向を尊重したケアが重要だと考えています。その中でも今年度は、①認知症のある方の理解、②介護技術研修、③接遇マナー、④メンタルヘルスの研修を開催し、知識・教育・介護技術等の向上を図ることと、職員のストレスが軽減できるシステムづくりを構築し、「客観性と根拠に基づいたケアカンファレンスの実施」へと向上しつつあります。今後は施設ケアのレベルを一つずつあげ、多職種で行うケアマネジメント実践を確立していきたいと考えています。

また、今年度は退所者の9割が施設で最期を迎えられました。最期をどのように生き、逝くかをご本人・ご家族、職員、医師で繰り返し話し合いを行い、感染症対策を行いながら最期までご家族と過

ごして頂く空間づくりを提供しました。

ICTの導入（電子記録システム）により、迅速な情報収集・情報共有が行え、施設内多職種のみならず、医師・他の関係機関との連携の質を高めることが出来ました。

総領町関係機関情報共有会議（ランチミーティング）や圏域ケア会議では、他機関・多職種と協働し、施設内のケアだけでなく地域でどのようにその人を支えていくかを考え、可能な限り住みやすい自分の居場所で生活出来るよう検討しました。また、地域課題に対して社会福祉施設としてどのように貢献ができるか総領町関係機関と一緒に考えることが出来ました。

調理部門では、日々改善をはかりながら食事提供に努めました。ご利用者に喜んで食べて頂けるよう見た目、食べやすさ、味付けなど工夫しながら調理を行いました。

訪問介護では住み慣れた地域・自宅で安心して暮らしていただくよう支援していきました。ご家族、医療との連携を図りながらチームで支援しました。冬場は体調の変化で入院や他のサービス利用で変化する中、重度障害の方へのサービス提供と幅広く対応してきました。

デイサービスでは、入浴、軽体操、レクリエーション、脳トレなど、日々に行うメニューのほか、季節ごとにお楽しみ行事を取り入れて、ご利用者が意欲や楽しみを持ちながら、自立した在宅生活を続けていけるよう支援を行いました。

また、新型コロナウイルスの対策としては、在宅支援が滞らないように引き続き感染リスクのレベルに応じてゾーニングなどの対応を柔軟に行いました。

老人介護支援センター・居宅介護支援事業所では、24時間体制で在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。地域ケア会議は、年間計画に基づく研修会への参加、民生委員・保健師・老人介護支援センターとサービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行い各関係機関と連携し開催しました。来年度についても多職種間の連携における評価や課題の把握を継続的に行いながら、課題の解決につなげ、誰もが安心して暮らせる地域の実現・福祉の充実・推進に取り組みます。

2) ともいきの里

実施事業

- ①生活介護事業
- ②施設入所支援事業
- ③短期入所事業
- ④日中一時支援事業
- ⑤相談支援事業

事業概要

①生活介護事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	33名
利用対象者	障害支援区分4以上(50歳以上は区分2以上)
職員体制	施設長、サービス管理責任者、看護職員、機能訓練指導員、生活支援員、管理栄養士
開所日	月曜日～金曜日
開所時間	9:00～17:00

②施設入所支援事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	31名
利用対象者	障害者支援区分4以上(50歳以上は区分3以上)
職員体制	※生活介護事業と同様
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	月曜日～金曜日 17:00～9:00 日曜日・土曜日 0:00～24:00

③短期入所事業

事業所名	短期入所事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	4名
利用対象者	障害者支援区分1以上の障害(身体・知的・精神)者・児
職員体制	※施設入所支援と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

④日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	※障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来る と認める人員
開所日	365日
開所時間	8:30～17:00

サービス内容

◇生活介護・施設入所支援

①入浴

・身体の清潔はもとより、心身のリフレッシュ・気分転換を含め、入浴のひとつを自ら楽しんで頂くことが出来るよう雰囲気づくりに努め、支援の質の向上を目指しました。また、看護と連携し、身体の様子観察（皮膚の状態など）などにより衛生面のみならず、医療的ケアの一端を担いました。事業所内で新型コロナウイルスのまん延が収束した12月から3月末までは感染予防のため入浴回数を1回/週にして行いました。

②排泄

・人としての尊厳を大切にされたケアに努めました。個々に応じたケアの見直しとして、統一した対応の徹底、個々の排泄リズムに応じた個別ケアに努めました。また、心理的・精神的な恥辱が伴わないよう声掛け等にも配慮しつつ、プライバシーの保護に努めました。

③食事

・管理栄養士と連携し、利用者の障害に応じた自助具の有効活用や、利用者の重度化による特別食の増加に伴う食事形態の見直しについても本人を交えて検討し、安心して食べていただけるよう努めました。また、独りで食べることのできない方には安心して食事を楽しんでいただけるよう、担当のスタッフを配置し個々の状態に応じた介助を行いました。

④機能訓練（リハビリテーション）

・利用者の個々の障害、身体機能に応じた残存能力と生活能力の維持を目的とした運動（関節可動域維持運動、ストレッチなど）を実施しました。また、福祉用具などの購入相談、試行、補装具の給付や修理申請手続き代行など業者と連携して生活に根ざした支援活動に努めました。

⑤看護・医療的ケア

・利用者に安心して生活していただけるよう、定期的なバイタルチェック等により日々の体調の変化等の把握に努めると共に、突発的な体調不良などが発生した際には、下記の医療機関等と連携し速やかな対応を図りました。また、精神的ケアを要する知的障がい、精神障がいの利用者には主治医へ細やかに報告・連絡・相談を行い、より安心して過ごして頂けるように努めました。

【医療体制】

区分	協力医療機関等
内科	高場クリニック
精神科	府中市立湯が丘病院
歯科	金子歯科医院

⑥健康管理及び衛生管理

- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、職員のマスクの着用、利用者・職員の定期検温、定期換気、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を毎日、定期的に行いました。また、法人感染対策委員会の指示のもと、地域の感染状況に応じて面会や施設の立ち入り制限、外出制限を行い、「利用者の生命を守る」ことを最優先に取り組みました。事業所内で新型コロナウイルスの集団感染が生じた際には保健所の指導の下、他事業所の応援を得て収束に取り組みました（9月～10月、11月～12月）。この体験を踏まえて、新型コロナウイルス感染者が発生した際の初動対応のシミュレーションにて有事の際の行動確認を行いました。
 - ・インフルエンザ予防接種： 11月
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種：入所者：8月・1月・2月
職員：6月・7月・8月・9月・12月
 - ・健康診断（血液検査）：2回／年（入所者：6月・2月，職員：6月・2月）
 - ・新型コロナウイルス感染対応シミュレーション（令和5年3月29日）

⑦調理

- ・利用者の楽しみのひとつである食事は徹底した衛生管理のもとで調理し、常に「安全で美味しい食事の提供」に努め、必要に応じて食品の質を検討しました。
新型コロナウイルスの影響で外出支援や外泊、家族会等の開催を見送り、施設外の方と食事を共にする機会を設けることはできませんでした。
そのため施設内で食事の楽しみを感じていただけるよう、利用者様と日々話をする中で出てきた料理を献立に組み込んだり、おやつで提供するようにしました。
さらに、より食べやすい食事や体調に配慮した食事の提供を目指し、配膳時に工夫をすることで特別食等ニーズへ配慮した食事を提供しました。
障害種別や年齢構成が大きく変化している中、嗜好に配慮した行事食の提供やゆっくり落ち着いて食事の出来る環境を整えて、楽しみと安らぎのある食の提供に努めました。また、食中毒や感染症等の発生しやすい時期は殺菌・消毒の方法を再確認し、発生回避の対応を強化しました。

○栄養管理～食事摂取基準設定～

栄養出納（1人／1日）

熱量(kcal)	1530	カリウム (mg)	2500
たんぱく質 (g)	57.5	ビタミンB1 (mg)	1.20
脂質 (g)	34.0	ビタミンB2 (mg)	1.35
カルシウム (mg)	698	ビタミンC (mg)	100
鉄 (mg)	7.0	食塩 (g)	7.0
食物繊維 (g)	19.1		

食事群別摂取量 (g) (1人／1日)

穀類	米	210.0	獣鳥鯨肉類		25.0
	パン	10.0	卵類		20.0
	その他	10.0	乳類	乳類	180.0
芋類及びでん粉類	45.0	乳製品		1.0	
砂糖及び甘味類	15.0	野菜類	緑黄色野菜	150	
油脂類	3.0		その他野菜	200	
種実類	1.0		野菜漬物	10.0	
	大豆製品	45.0	果実類	柑橘類	25.0

豆類	味噌類	15.0		その他果実	25.0
	その他豆類	2.0		海藻類	3.0
魚介類		60.0			

○個別支援

個別の栄養アセスメントを始めとして摂食・嚥下機能の状況、食事摂取状況や食品衛生への配慮、食事の形態や食環境などを考慮してその人に合った食事を提供するよう努めました。

また、利用者の体調を把握し、出来る限り柔軟に対応し、管理栄養士だけの判断だけではなく、他職種の意見を取り入れることでより良い栄養状態への改善につなげました。

○給食会議（1回／月）

年2回の定期的な嗜好調査の結果に基づき、食事内容、行事予定、業務内容等の調整を行い、質の向上を図りました。

会議で出た利用者様の食事状況についての意見は、出来る物はすぐ対応し、相談が必要な意見は看護師・担当職員等と検討して対応しました。

・嗜好調査（第1回：8月、第2回：2月）

嗜好調査での給食に関しての意見を調理職員にフィードバックして料理に反映させました。また、要望があった料理等は可能な限り献立に組み込み、食に対する楽しみの向上を図りました。

○衛生管理

衛生管理マニュアルに基づいた調理業務を行いました。また、年1回の衛生管理事項の研修等も活用して、食中毒予防及び感染症の情報・知識の周知を行うことで予防・発生時の対策を行いました。その他、害虫駆除を年2回業者に依頼して実施し、感染症が発生しやすい時期には、自主的に消毒を行いました。新型コロナウイルスの感染リスクを減らすために納品業者等との接触をなるべく避け、手洗いや器具の消毒を徹底し感染対策を行いました。新型コロナウイルスの集団感染が生じた際には、調理員の行動制限や使い捨て容器等の使用による感染拡大の防止に取り組みました。

○非常食

災害等の非常時に対応するため3日分の非常食（食糧と水）を備蓄しました。備蓄食品の内容はこまめにチェックし、食べやすさや保管のしやすさだけでなく有効に、また、有事の際の献立やどの食品をいつ使うのか記録した書類を随時更新して有事に備えました。11月に新型コロナウイルスの集団感染が生じて調理員も罹患し、調理が出来なくなった際に使用しました。

○行事食

利用者の嗜好やリクエストに応じた季節感のあふれるメニューの提供に努めました。また、食事内容だけでなく雰囲気作りも味わえるように装飾にも工夫しました。

利用者からリクエストしていただいた海鮮丼を提供しました。また、焼肉会では普段は食すことのないお肉主体の料理を大変喜ばれました。

4月	お花見会：お花見弁当　クッキング：バニラムース
5月	お好み焼き、アイスクリーム提供。クッキング：水ようかん
6月	海鮮丼　クッキング：ガトーショコラ
7月	七夕：そうめん、土用の日：うなぎ　微笑みカフェ：パフェ クッキング：パウンドケーキ
8月	お盆：天ぷら・ちらし寿司　かき氷　クッキング：フルーツポンチ

9月	お彼岸：おはぎ 敬老の日：天ぷら・茶碗蒸し等 焼肉会 クッキング：レアチーズケーキ
10月	ハロウィン：かぼちゃパバロア
11月	—
12月	クリスマス会：ピラフ・フライドチキン等 クリスマスケーキ 年越しそば提供
1月	正月料理：雑煮・おせち 七草粥、小豆粥提供 鏡開き：おしるこ 新年会：お好み焼き
2月	節分：恵方巻・イワシ料理 バレンタイン：チョコケーキ
3月	桃の節句：ちらし寿司 春祭り：ケーキ

⑧施設行事

新型コロナウイルス感染対策として施設外での活動を制限したなかでも、感染予防に努めながら様々な行事を通じて利用者同士の親睦や気分転換をはかりました。本年度も身体を動かすスポーツ感覚のレクリエーションと音楽活動を隔月で開催しており、利用者の楽しみのひとつとなっています。

◇年間行事報告

月	日	内 容
4月	3日	お花見会（食事会）
5月	—	—
6月	—	—
7月	1日	七夕（笹飾り）
	7日	参議院選挙期日前投票
8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	6日	広島県知事選挙（期日前投票）
12月	11日	ヒューマンフェスティバル（職員のみ参加）
	18日	クリスマス会
1月	1日	互礼会
	2日	書き初め会
2月	—	—
3月	5日	節分草祭り（職員のみ参加）

- ※①みんなの集い（毎月1回） ②レクリエーション活動（偶数月：1回／月）
③音楽活動（奇数月：1回／月） ④訪問理容（周辺地域のコロナ感染状況により適宜実施）

⑨日中活動

○創作活動等

利用者が日々の生活の中で共通の趣味活動を実施することで自主性を高め、お互いを認め合うことにより生活の中に楽しみや絆が見出せるように努めました。このような軽作業を行うことで知的障がい者や精神障がい者の「精神的な安定」につながっています。

【日中活動内容】

サービス内容	実施日	参加延人数（平均人数／回）
ちぎり絵・塗り絵等	月～金曜日（毎週）	699（ 3.5 ）

○作業班 I K I

就労活動への取り組みとして製作意欲、労働意欲に溢れた利用者で結成された「I K I」では、定番の「箸置き」、「籠」、「鍋敷き」、「マフラー」、「木工品」と紐巻きの下請けを中心に製作活動を行いました。今年度は地域での各種イベントが再開されたことでイベント販売が行えましたが、全体的に売り上げが伸びず大きな作業の依頼もなかったことから前年度を下回る結果となりました。

【作業班 I K I 活動内容】

活動内容	活動日	参加実人数
商品製作	月～金曜日（毎週）	8

【工賃の支払い状況】

内 容	金 額
収入総額	227,170 円
支出総額（必要経費＋工賃総額）	227,170 円
必要経費	60,339 円
工賃総額	166,831 円
一人あたり平均工賃／平均従事者数	22,244 円（年）／7.5 人

○自己負担サービスの実施状況

個人への外出支援などの個別的なニーズに応じるなかで、自己実現、自分らしい暮らしの実現を目指す予定でしたが、県の新型コロナウイルスのまん延防止対策のため、外出支援を行うことが出来ませんでした。それを補うため、「買い物代行」にて可能な限り利用者の個別ニーズに対応しました。

⑩ほほえみの会（入所者自治会）

入所者が主体の活動となるように、昨年度と同様に音楽や園芸等の各担当の入所者のサポートを行いました。また、こうした取り組みを行うため役員会を適宜開催し、担当職員が円滑な自治活動が運営できるよう助言・支援に努めました。

⑪TOMOの会（家族会）

本年度も、昨年度同様に新型コロナウイルス感染のまん延防止策として、全ての活動を自粛しました。例年、総会で報告していた事柄については書面にて保護者へ郵送しています。

◇日中一時支援

- ・障害者・障害児の日中における活動の場として、また、そのご家族の諸事情や、介護の休息を目的として実施しました。定期的な利用や家族行事等にあわせた不定期利用など個々の家庭状況に応じた支援は、地域生活を支える重要なサービスのひとつとして定着しています。

◇短期入所

- ・自宅や地域で暮らすことが困難となった障がい者を一時的に受け入れ、再び元の生活に戻るよう取り組みました。新型コロナウイルスのワクチン接種を勧め感染症対策を講じながら可能な限り、利用者の個別事情や期間などのニーズに応じた受け入れに努めました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	内 容
4	5	1	プライバシー保護の取り組み
	6	1	倫理及び法令遵守 事故防止
	7	1	事故防止 緊急時の対応（医療に関する緊急対応）
	8	1	感染症、食中毒の予防
	9	1	身体拘束排除
	10	1	非常災害時の対応 医療に関する褥瘡
	11	1	医療に関する褥瘡 高齢者障害者虐待防止
5	12	1	苦情処理 ハラスメント
	1	1	メンタルヘルス 権利擁護

◇職員勉強会

令和/年	月	日	内 容
4	7	10	介助技術の学習会（新人職員対象）
5	2	27	社会保険労務士による働き方の学習会

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	18	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	4	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	5	16	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	5	23	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	6	20	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	6	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	7	11	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	7	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	8	22	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	8	29	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	9	12	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	9	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
10	17	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等	

	10	24	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	11	21	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	12	19	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	12	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
5	1	25	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	1	23	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	2	20	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	2	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	3	20	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	3	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

※職員会議（11月）は新型コロナウイルスの集団感染対応のため中止

⑤相談支援事業所

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうき相談所
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123（24時間対応可能）
利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市 神石高原町
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着を担当する者（一般相談支援事業のみ）
開所日	月曜日～金曜日（但し、年末12月29日～1月3日を除く）
開所時間	8：30～17：00

◇ 地域生活支援拠点整備他 相談の体制整備について

庄原市では、地域生活支援拠点整備について数年前から相談支援部会で論議がされ、周辺市町の取り組み状況など研修を重ねてきました。

昨年度は、庄原市の基本的な「面的整備」の方針の元、市内の福祉法人に対して庄原市福祉課担当者が説明会を開催し、具体的に地域生活支援拠点として事業所ごと（短期入所・訪問介護・相談支援など）に登録手続きが済み、緊急時の受け入れ体制等が整いつつあります。

また、実際に緊急ケースの対応を庄原市が三次市にお願いし、CCMの緊急枠（三次市が確保）を一時的に利用するなどの連携も生まれ、三次・庄原圏域として体制整備が整いつつあります。

そして、在宅の高齢障害者の介護保険移行について、福祉課・高齢者福祉課との連携で、介護保険優先を基本にしつつ、今までの生活の質やサービスの低下がないよう、ケアマネと担当者会議を開催し、介護保険で不十分になる場合は、障害福祉サービスの補足給付を市と連携して進めています。一方、高齢者になっても「働きたい」意欲のある障害者も多く、介護保険にはない就労B型の利用者は増えています。

◇相談対象者別人員

障害種別	相談実人員	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能	その他
障害者	562	107	2	223	191	24	10	5
障害児	56	1	1	36	2	14	0	2
延人数	1213	220	5	416	466	69	28	9

◇受付ルート

本人	家族	知人など	福祉サービス事業所	行政機関	医療機関	教育機関	その他	計
467	150	3	448	122	23	0	0	1213

◇相談手段

訪問	来所	代理同行	電話	メール	個別会議	関係機関	その他	計
331	13	73	718	38	40	0	0	1213

◇相談内容

相談内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	662
障害や病状の理解に関する支援	46
健康・医療に関する支援	94
不安の解消・情緒安定に関する支援	6
保育・教育に関する支援	16
家族関係・人間関係に関する支援	139
家計・経済に関する支援	129
生活技術に関する支援	57
就労に関する支援	38
社会参加・余暇活動に関する支援	7
権利擁護に関する支援	1
その他	18
合計	1213

相談者の特徴として発達障害、引きこもり等が増加しており、年齢も高い傾向があります。特に日中の居場所を求める相談が多く、既存のサービス（就労支援・生活介護）の枠を超えた柔軟な居場所作りが求められています。また、家族支援の必要なケースも増えており、高齢者・障害者（児）生活困窮など多岐にわたりネットワークを組み、自立支援会議（庄原地域毎月、東城地域2か月毎）で情報共有や連携支援を進めています。

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能
障害者	三次市	1	0	0	0	1	0	0
	庄原市	5	2	0	1	2	0	0

	その他	0	0	0	0	0	0	0
	小計	6	2	0	1	3	0	0
障害児	庄原市	4	0	0	2	0	2	0

◇地域移行

今年度実績なし

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談 (新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	12	1	5	0	27
	庄原市	75	6	54	2	200
	その他	11	0	3	0	23
	小計	98	7	62	2	250
障害児	庄原市	4	4	2	0	11

◇児童相談支援事業

昨年4月児童発達支援事業所「あそぼ」の開設や、同「さくらんぼ」「ほっぷ」への利用に関わって児童の相談が急増しており、特に「発達障害」の相談が大半を占めている。

◇障害支援区分認定調査（庄原市委託事業）

障害支援区分認定調査 実施件数	身体障害	知的障害	精神障害
	3	19	6
合計	28		

◇職員研修(現任者研修)

※ともいきと合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期会議（月1回）	障害 FCC
	広報 TF 会議
毎週木曜日	障害相談会議
適宜	個別支援会議

開催状況	会議・研修会名
月1回（第4水曜日）	庄原市相談支援部会
2か月1回（第2火曜日）	備北障害者就業・生活支援センター連絡会（奇数月）
月1回（第2金曜日）	総領町地域ケア会議
月1回（第3金曜日）	庄原地域自立支援会議
2か月1回（第4金曜日）	東城自立支援会議（偶数月）

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	内 容
4	12	11	ヒューマンフェスティバル（町内：販売活動）
5	3	5	節分草祭り（町内：販売活動）

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
在宅利用者送迎、透析送迎、清掃、等	1

◇ボランティア・実習生の受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
				無し

◇事故報告（※車両事故を除く）

区分	ともいき全体
事故報告事案	0

事故内容	ともいき全体
	0

◇アクシデント報告

アクシデント内容	ともいき全体
転倒	3
ずり落ち	1
転落	
暴行	
誤嚥	
異食	
誤薬（忘れ含む）	5
自虐行為	
利用者同士トラブル	2
送迎	
施設外徘徊	
紛失/盗難	
器物破損	
業務(ケア)手順	3
その他	3

◇車両事故

(件数)

区分	ともいき全体
車両事故事案	0

事故内訳	ともいき全体
	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	内 容
4	5	27	夜間に薪ボイラー室からの出火を想定した避難訓練（消防署立ち合い） （職員：4名、利用者25名）
	11	4	夜間に調理室からの出火を想定した避難訓練（消防署立ち合い）（職員： 6名、利用者26名）

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	内 容
4	9	1	広島県さっそくネット第1回シミュレーション訓練
5	3	10	広島県さっそくネット第2回シミュレーション訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	ともいき全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ともいき全体
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ともいき全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	27	備北商工会 第1回理事（役員）会	1
	5	19	令和4年度庄原市介護人材確保等協議会総会	1
	5	19	備北地域生活支援協会令和4年度第1回臨時理事会	1
	5	24	眠りスキャン導入済施設への見学	1
	5	25	広島県身体障害者施設協議会 令和4年度第1回定時総会	1
	6	1	三次市元気な地域創造施設整備支援事業の事業認定に係る事業提案	1
	6	4	逆手塾 坂田尚也「わたしは打たれぬ釘になる」出版記念講演会	1
	6	13	備北地域生活支援協会 令和4年度第2回理事会及び第1回定時社員総会	2
	6	16	比和地域における介護サービス提供体制に係る事務調整会議	1
	6	25	令和4年度PTA教育講演会	1
	7	5	庄原地区定例民事協議会	1
	7	12	令和4年度庄原市地域福祉ネットワーク会議	1
	7	29	広島県身体障害者施設協議会令和4年度第1回調査研究部会	1

	8	9	介護職へのハラスメント対応研修	1
	8	10	介護事業所等職員が知っておきたい口腔ケアのポイント	1
	8	23	令和4年度 管理監督者に必要なストレスマネジメント研修	1
	8	23	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	8	30・31	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 基礎研修	1
	9	1・2	令和4年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者コース】	1
	9	13	中小企業同友会 9月備北特別地区会オープン例会	1
	9	21	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	9	23	あすなる作業所パン工房「れすぴれ」オープンセレモニー	1
	9	30	魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま プラチナ認証法人交流会	1
	10	3	令和4年度 中・四国身体障害者施設協議会 事務管理研修会・支援職員研修会	1
	10	11	令和4年度中堅介護職員向け研修	2
	10	19	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	10	20・21	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修	1
	10	26	広島県知的障害者福祉協会 第8回保健衛生・給食担当職員研修会	1
	10	27	令和4年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	1
	10	31	一般社団法人備北地域生活支援協会 令和4年度臨時社員総会	1
	11	7	社会福祉法人マネジメント講座 現場のリーダーとしての「仕事」と「人」のマネジメント実践	1
	11	8	令和4年度リーダー介護職員向け研修	2
	11	15	庄原でいきいき働く協議会 いまの仕事探しにあわせた採用力UPセミナー	1
	11	16	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	11	16	令和4年度ノロウイルス食中毒予防講習会	1
	11	22	介護・福祉のおしごとセミナー	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	12	1	障害福祉分野における ICT 導入研修	1
	12	7	食品衛生責任者実務講習会	1
	12	26	令和4年度管理者向け定着研修	1
5	1	8	令和4年度三次市就職・就農・定住相談・面接会	1
	1	12	ユニ・チャームオンラインセミナー	1
	1	18	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	1	26	メンタル疾患社員の実務対応と再発防止策	1
	2	9	広島県知的障害者福祉協会 令和4年度障害者支援施設部会研修会	6
	2	14・15	庄原中学校「外部人材による面接体験」に係る面接者	1
	2	19	社会福祉法人庄原さくら学園 創立60周年記念式典	1
	2	22	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	2	22	令和4年度第3回学校運営協議会	1
	2	23	アンガーマネジメント研修	1
	3	1	公益法人の役職員のための基礎から確認する制度運営	2
	3	2	2022年度広島県身体障害者支援施設協議会療法担当職員意見交換会	1

	3	7	令和4年度社会福祉法人経営分析研修～法人の経営課題を早期に見出し対策する法人へ～	2
	3	8	広島県身体障害者施設協議会 令和4年度第2回総会及び勉強会	1
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	1
	3	10	介護現場における生産性向上推進フォーラム	1
	3	13	令和4年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	15	令和4年度第3回備北地域給食施設栄養士連絡協議会研修会	1
	3	16	令和4年度広島県社会福祉法人経営者協議会第3回総会・研修会	1
	3	19	福祉介護業界 就職セミナー 広島会場	1
	3	20	「特別支援学校就職サポート隊ひろしま」推進企業の表彰	1

【相談支援・外部研修】

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	8	総領地域ケア会議	1
	5	11	総領地域ケア会議	1
	6	10	総領地域ケア会議	1
	6	12	第1回 未来につなげよう 大きな安心 報告会	1
	6	13	備北地域生活支援協会 令和4年度第2回理事会及び第1回定時社員総会	1
	7	8	総領地域ケア会議	1
	9	9	総領地域ケア会議	1
	10	14	総領地域ケア会議	1
	10	31	一般社団法人備北地域生活支援協会 令和4年度臨時社員総会	1
	11	1	令和4年度障害者ピアサポート研修会	1
	12	13	令和4年度精神障害者地域生活支援研修会	1
5	1	13	総領地域ケア会議	1
	2	10	総領地域ケア会議	1
	3	13	令和4年度通常理事会及び臨時社員総会	1

振り返り・総括

コロナ禍が続く中、日々の徹底した感染防止策を講じることでこれまで集団感染の発生を免れていたともいきの里においても集団感染が生じたことで、入所利用者自身の活動制限や支援の制限、在宅利用者においてはサービスの休止等、多大なダメージを被り対応に苦慮した年となりました。

入所利用者への支援では、外出や面会など外来者との接触機会が奪われた代わりに季節感や気分の高揚につながるようなイベントの開催や食事（行事食、おやつ）の提供に力を注ぐことで日々の生活にメリハリをつけました。

在宅からの通所や短期入所利用者への支援については、コロナ禍でのサービス支援が途切れないよう徹底した感染対策を講じながら利用継続に全力を注ぎました。特に短期入所利用ニーズには、保護者の入院や療養など家庭事情に合わせて力添えを中・長期にわたって行いました。

就労支援についても、感染予防に努めながら法人内の就労系の事業所の「働き場」として障がい者が安心して落ち着いて働けるように環境整備を含めた活動支援を行いました。

また、職員がより安心、安全、快適に働くことが出来るように、労働基準監督署の指摘を踏まえてこれまでの利用者支援を優先とした業務の組み立てを見直し、新たな機器の導入や環境整備を行いました。

3) ケアハウス吉舎

実施事業

- ①軽費老人ホーム事業
- ②特定施設入居者生活介護事業
- ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ④通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ⑤配食サービス（三次市委託事業）

事業概要

①軽費老人ホーム事業

事業所名	軽費老人ホーム ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	10 名
利用対象者	身体機能の低下、または高齢でご自宅での生活に不安があり、ご家族による援助を受ける事が困難な原則 60 歳以上の方
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、調理員、事務員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

②特定施設入居者生活介護事業

事業所名	特定施設入居者生活介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	20 名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、計画作成担当者
開所日	365 日
開所時間	24 時間

③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 吉舎 介護予防短期入所生活介護事業所吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	4名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 計画作成担当者
開所日	365日
開所時間	24時間

◇軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護サービスについて

(全体の日課の流れ)

区分	一日の流れ（生活支援スケジュール）			
	1・2番街（特定施設入居者生活介護）		3番街（ケアハウス）	
5:00		トイレ誘導		
6:00	起床	更衣介助、 オムツパット交換	起床	
7:00	朝食・与薬	食事介助・口腔ケア	朝食	
8:00	ラジオ体操	シーツ交換・ 居室清掃・消毒		スケジュール確認
8:30	申し送り			スケジュール確認
9:00	バイタルチェック	トイレ誘導、トイレ清掃 トイレタオル交換 オムツパット交換、洗濯		申し送り
10:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	共有場所掃除
11:00	レクリエーション・体操	トイレ誘導、オムツパット交換		相談業務・買物
12:00	昼食・与薬	食事介助・口腔ケア	昼食・与薬	
13:00	一般浴・特浴 バイタルチェック	トイレ誘導 入浴介助	一般浴	入浴準備
14:00		オムツパット交換		
15:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	浴室清掃
16:00		トイレ誘導、オムツパット交換		夕食準備
16:30		申し送り		申し送り
18:00	夕食・与薬	食事介助・口腔ケア	夕食・与薬	
19:00		トイレ誘導、オムツパット交換 共有場所清掃		
20:00		就寝前準備		

21:00	消灯	トイレ誘導、オムツパット交換	消灯	消灯前確認
(21:00 23:00 1:00 3:00 5:00)				
夜間巡視		定期トイレ誘導	オムツパット交換実施	

3番街のご利用者懇談会で出された意見を取り入れ、行事等を企画することで、ご利用者同士、職員との和やかな関係作りが出来ました。今年はお買い物ツアーやドライブを何度か計画しましたが、コロナ感染症発生のため中止とさせていただきます。

◇軽費老人ホーム（3番街）年間行事

- ・コロナ禍のため地域行事やの参加や全体で集まる行事は行えませんでした。季節に合わせた行事食を楽しんでいただきました。

◇特定施設入居者生活介護（1番街・2番街）の年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画し、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んでいただくことに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現出来るよう取り組みました。コロナ禍で地域の方とふれあう機会が少なくなりました。

◇年間行事報告

令和	年	月	日	行 事 内 容
4		4	24	誕生日会
		5	8	母の日会
		5	22	誕生日会
		6	19	父の日
		6	26	おやつ作り
		7	10	誕生日会
		7	11	七夕祭り
		8	7	夏祭り
		9	16	敬老会
		9	17	誕生日会
		10	16	誕生日会
		10	23	芋ほり
		11	6・13	紅葉ドライブ
		11	20	誕生日会
12	25	クリスマス会		
5		1	2	書初め
		1	15	誕生会
		2	5	節分豆まき
		3	5	ひな祭り
		3	12	誕生日会
		3	19	ドライブ
		3	26	ドライブ

- ・毎月・・・誕生日会

◇医療・看護体制

- ・ご利用者の体調の変化に対し迅速に対応するため、心身両面にわたって日々の健康チェックを心掛けました。疾病の早期発見・早期治療に努め、感染症対策についてもマニュアルに基づきながら入居者・職員ともこれらの予防に努めました。全体的に重度化が進み、医療面でのケアの比重が増加している現状を踏まえ、特定施設にとっては医療機関（主治医）との連携が欠かせないことから、身体状況の変化については綿密に連絡を取り、安心した生活が継続出来るよう努めました。

●インフルエンザ予防接種

特定入居者 19 名：令和 4 年 10 月～11 月

新型コロナワクチン接種 特定入居者

4 回目 令和 4 年 7・8 月 16 名 10 月 1 名 12 月 1 名

5 回目 令和 4 年 11・12 月 13 名 令和 5 年 1 月 1 名 2 月 1 名

（体調不良、家族意向にて受けられない方 4 名）

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院（主治医）往診時に実施

三次神経内科クリニック花の里受診時実施 1 名、看取り期のため保留 1 名

●医療機関利用状況 令和 4 年度 (R4/4/1～R5/3/31) (人)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
三次中央病院	0	0	1	1	7	0	2	4	2	0	5	0	22
三次医療センター	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	4
庄原日赤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	1	3	2	1	1	3	5	2	0	2	0	22
合計	2	2	4	3	8	1	6	11	4	0	7	0	48

◇調理

- ・調理業務の合理化としてクックチル調理法を継続して取り入れ、各番街の食事はもとより、ともいきの里・ユーシャイン・ゆうしゃいん庄原・みら屋三良坂・ゆうしゃいん塩町・ゆうしゃいん三次・ゆうしゃいん CCM・横山旅館・藤原別荘の朝食の一翼を担いました。

1) 各番街への食事提供

主食のご飯は各番街の職員が準備し、副食 2 品と汁類は調理から提供しました。行事食・誕生日のメニューを考え、ご利用者には食への関心・食に関する満足度の向上を図る取り組みを行いました。

コロナによるクラスターが発生した場合には、使い捨て容器の使用や配膳の協力等し感染の拡大防止、終息に向かうような方法を考え食事提供をしました。

2) 地産地消

地域の方々から頂いた四季折々の食材を使用した料理を提供しました。地域の方々のお気持ちに感謝し応えるためにも、季節の食材は出来るだけ新鮮なうちにご利用者に提供するよう心がけました。

3) 検食

朝夕は夜勤明け職員、昼は施設長が、量・味・見た目・残食量などを記入しました。職員の気付きや指摘があれば気づきノートを作成し次回の献立で改善するよう努めました。

4) 嗜好調査

年 1 回、1 月に行う嗜好調査の結果をもとに、ご利用者の希望を出来る範囲で献立に反映しました。食事への関心度や行動食への希望など、ご利用者が好むものを多く取り入れるよう工夫しました。

5) 衛生管理

調理員は常に清潔を心がけ、厨房に入る際は手洗い・消毒をすること、厨房外へ行く時は履き物を替え、白衣を脱ぐことを徹底しました。毎日掃き掃除拭き掃除を行い、月末には普段出来ない場所の清掃を行いました。HACCPの考え方を取り入れた大量調理給食法に基づいた衛生管理を行っています。

6) 日彰館高校生徒への食事提供

寮で生活する日彰館高校剣道部の生徒1名に朝・昼・夕の3食を提供しました。朝と夕はケアハウスで入居者様と一緒に食事を提供し、昼はお弁当を高校へ届けました。食事提供の場となるだけでなく、ご利用者・職員との関わりの中で社会人としてのモラルやマナーを培う場となるように努めました。

◇行事食

月	行事食名
4	お花見メニュー（ちらし寿司・茶碗蒸し・桜餅など）
5	子どもの日（山菜ちらし、かしわ餅）、母の日メニュー（カーネーションの和菓子）
6	父の日メニュー（ちらし寿司・豚の角煮・メロンなど）黄色いバラの練切り
7	七夕メニュー（七夕そうめん、煮物、水まんじゅう）
8	夏祭り（焼きそば、いなり寿司、和えもの、すまし汁、果物）綿ようかん
9	敬老の日メニュー（ちらし寿司、赤魚煮付、和えもの、吸いもの）
11	吉舎の祭りメニュー（赤飯、刺身、いり鶏、吸物、柿）
12	クリスマスメニュー（ピラフ・照焼チキン、サラダ、かぶのスープ、オレンジ）クリスマスケーキ
1	正月メニュー（雑煮・ぶり照焼き・黒豆など）
2	節分メニュー（鯛・福豆・巻き寿司など）
3	桃の節句メニュー（ちらし寿司・ひなあられ・甘酒など）
3	お彼岸（おはぎ）

7) 食中毒対策

物資を受け取った後、速やかに検品し適温で保存しています。
 食品…肉類・魚類は他の食品との接触を防ぐため、業者から受け取った後は専用の場所で保存しています。場面に応じた手袋の使用、アルコール消毒や塩素消毒等、衛生管理を徹底しました。
 器具類…食洗機での洗浄（熱湯殺菌）、乾燥庫での十分な乾燥を徹底し清潔に保ちました。
 その他…月1回の検便、ノロウイルス検査などを月間行事予定に組み込んで実施しました。感染症予防・食中毒予防の研修会に参加し予防に努めました。

8) 給食会議

毎月、栄養士・各部署の担当者を中心に職員全体で年間・月間行事予定、衛生管理、業務内容の点検、各番街の食事の様子等、調理に関する事項を協議し、より良い食事が提供出来るように努めました。

◇職員研修（現任者研修） ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護合同実施

令和	月	日	現任者研修内容
4	5	11	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護、身体拘束廃止の取り組み

	7	13	緊急時・非常災害時の対応、高齢者・障害者・児童虐待防止、苦情処理 ハラスメントについて・職場のハラスメント
	9	14	褥瘡予防と治療、看取りケア、介護技術論
	11	16	感染症及び食中毒対策、認知症ケア、介護予防に関する取り組み、身体 拘束ゼロの取り組み
5	1	9	接遇、リスクマネジメント・事故防止、メンタルヘルス
	2	15	感染症及び食中毒対策、身体拘束廃止への取り組み、事故防止・リスク マネジメント、褥瘡予防の対応

◇職員会議及び各種委員会

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施

令和年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	5	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	6	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	7	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	9	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	10	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	11	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	12	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
5	1	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	2	23	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会
	3	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議、主任会議、虐待身体拘束ゼロ委員会

④通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所 吉舎 介護予防通所サービス事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	18名
利用対象者	要支援1・2、要介護1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、機能訓練指導員、介護職員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※日曜日・年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：20

◇通所介護について

○運営基本方針

- 1) ご利用者のADLや趣味・関心に配慮した満足度の向上
 - 2) ご利用者の心身機能の維持及び向上
 - 3) ご利用者の閉じこもりの防止及び社会的孤立感の解消
 - 4) ご利用者が積極的にサービスの企画に参加していただけるシステム作り
 - 5) 安心で安らぎのある環境作り
 - 6) ご利用者の家族・介護支援専門員・主治医等と連携を密にした協力関係の構築
 - 7) サービスの質の管理
- 以上7点を目標として日々の活動に取り組みました。

○生活相談

- ・デイサービス利用時及び電話・訪問による相談や介護サービスに関する相談に対応しました。

○日常動作訓練

- ・個別での機能訓練・軽体操・集団体操・レクレーション等を実施しました。希望者へ理学療法士・機能訓練指導員による個別機能訓練を、個人別プログラムを作成して評価しながら実施しました。

○養護

- ・昼食後から14：00までご利用者の心身の休息を図りました。

○健康チェック

- ・看護師による来所時のバイタルチェックや健康相談を行い、疾病の予防や早期発見、早期治療への対応を行いました。

○入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた、介助・見守りによる身体の保清、入浴に心がけました。また、心身のリフレッシュにも取り組み、入浴希望者以外の方には足浴を行い、足裏マッサージや足先の保清を行いました。

○送迎

- ・専用車によりご利用者宅とデイサービスセンター間の送迎を実施しました。

○洗濯サービス

- ・ご利用者・ご家族の希望・必要に応じ着替え等の洗濯サービスを実施しました。

○タイムスケジュール

時 間	ご利用者の流れ	職員業務
8:30～		出勤・ミーティング・車両チェック 送迎 お茶・サービス準備
9:00～ 9:20	ご利用者来所・健康チェック 始まりの会・入浴サービス	健康チェック
10:00～	生きがい活動（手芸・手作業等） 個別機能訓練、生活リハビリ	入浴サービス 生きがい活動・個別機能訓練
11:45～	口腔体操	昼食準備・口腔体操
12:00～	食事サービス	食事介助
	休憩 生きがい活動	休憩 連絡帳記入
14:00～ 15:15～	生きがい活動（転倒予防体操等） おやつサービス、個別機能訓練	生きがい活動・個別機能訓練 おやつサービス準備
15:30～	脳トレ・歌	
16:20～ 17:00～	ご利用者帰宅	送迎 掃除・事務整理 ミーティング 日勤退勤

※生きがい活動（軽体操、ゲーム(レクリエーション)、ウォーターベッド、ホットパック、マッサージチェア、足浴・脳トレ、手芸、散歩等、その他)

○年間行事報告

令和年	月	日	内 容
4	4	2～8	花見ドライブ（三次尾関山・吉舎・三良坂の土手）
	9	16～21	敬老会
	11	9～13	紅葉狩りドライブ（憩の森）
	12	21～25	忘年会（映画鑑賞など）
5	1	8	初詣ドライブ

○月間スケジュール

区分	内 容
月～土曜日	機能訓練指導員による機能訓練
月1回	職員ミーティング
随 時	ご利用者のカンファレンス
年に2回	運営推進会議

⑤配食サービス

事業所名	配食サービス ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。 (三次市委託事業)
サービス提供地域	三次市吉舎町 三良坂町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇食の自立支援事業（配食サービス）

- ・三次市からの委託事業「食の自立支援事業」として、高齢者世帯等を対象に配食サービスを実施しました。

〈配食サービス実績〉

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食数	371	376	374	364	377	388	380	377	404	441	388	476	4,716

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和	年	月	日	地域交流・地域貢献内容
		年間		福祉避難所
		月 1 回		吉舎町地域連絡調整会議（書面のみ）
		月 1 回		吉舎公園清掃
		年 3 回		自治振興会議
		年 3 回		吉舎地区自主防災会議
		年間		こども 110 番の家

◇ボランティア・実習生受け入れ

令和	年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
		毎月/第 3 土曜		リンク	(入居) 読み聞かせボランティア

※コロナ感染対策の為 令和 4 年度は受け入れ中止

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護
事故報告事案(保険者に報告事案)	2	1

(件数)

事故内訳	ケアハウス(入居)	通所介護
転倒	19	1
ずり落ち	15	

転落	2	2
暴行		
誤嚥	1	
異食		
誤薬（忘れ含む）	6	
自虐行為		
利用者同士トラブル		
送迎		
施設外徘徊	1	
紛失/盗難		
器物破損		
業務(ケア)手順	5	
その他	19	

◇車両事故 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
車両事故案件	5

(件数)

事故内訳	ケアハウス吉舎全体
対物事故	2
脱輪	3

◇消防訓練・避難訓練

年/月	日	訓練内容	
4	4	28	消防避難訓練 通報模擬訓練
4	7	14	消防避難訓練 火災通報避難 総合訓練

◇非常災害時等訓練

年/月	日	訓練内容	
5	3	5	洪水 土砂災害想定訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
要望・苦情対応事案	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ケアハウス吉舎	通所介護吉舎
感染症発症事案	2	2
食中毒発症事案	0	0

(感染状況) : 該当なし

◇虐待防止対策

(件数)

区 分	ケアハウス (入居)	通所介護
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	20	令和4年度第1回広島県老人福祉施設連盟総会 施設長研修会	1
	8	4	安全運転管理者講習	1
	8	23	令和4年度 管理監督者に必要なストレスマネジメント研修	1
	9	1	令和4年度 広島県認知症介護基礎研修	1
	11	15	第1回軽費老人ホーム・ケアハウスブロック代表者会議	1
	11	19	権利擁護ネットワーク 虐待防止講演会	1
	11	21	食品衛生責任者実務講習会	1
	11	30	令和4年度三次ブロック施設長会議	1
	12	7	令和4年度三次ブロック研究発表会 視聴	1
5	1	30	社会福祉法人会計における複式簿記入門 セミナー	1
	2	22	吉舎町高齢者・児童等支援連絡会議	1
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1

振り返り・総括

ケアハウス吉舎は、特定施設・通所介護ともにご利用者の身体状況でサービスの質が変わることなく、より良いサービスを提供していくことを目指し、一人ひとりの職員がご利用者の日頃の状況を把握し、個々の介護力を発揮し、職員間の連携を高める努力をしてきました。

しかしながら、今年度も全国的な新型コロナウイルスまん延継続の為計画通りのサービスが実施できず、行事の中止や変更、ご家族の面会をお断りすることがありました。職員ご利用者とも感染症対策を徹底し可能な限りレクリエーションや行事を実施していきました。

特定施設ではご利用者の希望を叶える取り組みを行い、行事食、おやつ作り、1対1での対応、その季節に合ったドライブ・散歩等を実施し外気浴として喜んでいただきました。

ショートステイは8～10名のご利用者に年間を通じてコンスタントに利用いただきました。これからも引き続き認知症ケアや一人ひとりのニーズに沿った適切な関わりが出来る介護を心掛けていきます。特定利用者様と一緒にドライブ・散歩等実施し喜んでいただきました。

デイサービスは、マシントレーニング・転倒予防体操など理学療法士のプログラムを加えて、介護予防、要介護者の方への個別機能訓練を実施してきました。

三次市から委託の配食サービスはご利用者、配食数が減少しましたが、引き続き安否確認も兼ね、訪問させていただきます。

ご利用者の笑顔は私たちの元気の源であり、ご利用者にとっても職員の笑顔は元気の源であるのだという原点に立ち返り、ご家族からも安心していただけるよう職員が一致団結して前進していきます。

地域でねばる方を支え、「吉(よき)舎(やど)りかな」と思っていただけの施設となるべく、「居宅介

護支援センターゆうしゃいん」、「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん」と連携・協力し、地域の幅広いニーズ、個々の希望に沿ったサービスが提供出来るように努力しています。

4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん

実施事業

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ②訪問看護事業

事業概要

①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	要介護 1～5
サービス提供地域	三次市全域 庄原市（旧庄原市 総領町 その他の地区は要相談）
職員体制	管理者、オペレーター、計画作成責任者、看護職員、訪問介護員
営業日・営業時間	365 日・24 時間

②訪問看護事業

事業所名	ゆうしゃいん 訪問看護ステーション
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	かかりつけ医から訪問看護指示書の交付を受けている方。 子供から高齢者まで
サービス提供地域	三次市・庄原市・府中市上下町
職員体制	管理者・訪問看護師
営業日・営業時間	月曜日～日曜日 8:30～17:00 年末年始（12月31日～1月3日）を除く ※緊急時訪問看護加算契約ご利用者に対しては24時間体制にて 電話でのご相談及び緊急時訪問をします。

○配置職員	管理者（常勤）	1 名	
	看護師・准看護師（常勤・非常勤）	7 名以上	常勤換算：（3.3）
	計画作成責任者：（常勤）	1 名	
	オペレーター（常勤・非常勤）	12 名以上	
	訪問介護員（常勤・非常勤）	25 名	
○事業形態	一体型（訪問介護と看護を提供）		
○スマケア導入	シフト管理・データ集計・書類作成・訪問看護計画・介護計画 サービス状況をリアルタイムで把握・ケア内容と手順の確認 ご利用者情報を表示・申し送りを簡単共有・IDカードで簡単認証		

◇令和4年度の利用状況

	利用登録者数	総訪問回数	夜間緊急訪問回数 22:00～5:00	看取り件数	訪問地区								
					吉舎	三良坂	旧三次	君田	布野	三和	甲奴	総領	旧庄原
定期巡回 随時対応型訪問介護看護	29名	9,582回	3回	4件	7名	8名	11名		1名				2名
訪問看護ステーション	75名	4,229回	13回	10件	24名	16名	5名	2名			4名	10名	14名

◇職員研修（現任者研修）

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	8	定巡・訪看ミーティング	新規利用者情報共有・ケースカンファレンス・その他情報共有
	9	20	定巡・訪看ミーティング	新規利用者情報共有・ケースカンファレンス・その他情報共有
	2	9	定巡・訪看ミーティング	新規利用者情報共有・ケースカンファレンス・その他情報共有

※各種委員会は、軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護と合同にて開催

◇介護医療連携推進会議

年	月	日	参加メンバー	主な会議の内容
4	7	27	市高齢者福祉課、医療従事者、ご利用者ご家族、居宅、ケアハウス 吉舎 連携小規模多機能事業所	運営状況報告 その他 ※書面にて開催
5	1	16	市高齢者福祉課、医療従事者、ご利用者ご家族、居宅、ケアハウス 吉舎 連携小規模多機能事業所	運営状況報告 その他 ※書面にて開催

共通必要事項

事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	定期巡回	訪問看護
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	定期巡回	訪問看護
転倒		
ずり落ち		
転落		
暴行		
誤嚥		
異食		
誤薬(忘れ含む)		1
自虐行為		
利用者同士トラブル		
送迎		
施設外徘徊		
紛失/盗難		
器物破損		
業務(ケア)手順		
その他		

◇車両事故

(件数)

区分	定期巡回
車両事故事案	4

(件数)

事故内訳	定期巡回
対物事故(接触)	2
対物事故(衝突)	1
脱輪	1

◇消防訓練・避難訓練

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護と合同にて開催

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	定期巡回	訪問看護
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	定期巡回	訪問看護
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	定期巡回	訪問看護
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	14	けのひセミナー	1
	6	16	比和地域における介護サービス提供体制に係る事務調整会議	1
	7	9	けのひセミナー	1
	9	10	けのひセミナー	1
	10	1	けのひセミナー	1
	11	2	令和4年度三次ブロック感染症対策研修会	1
	11	5	けのひセミナー	1
5	2	4	令和4年度広島県訪問看護ステーション協議会二次保健医療圏域研修 訪問看護師のための姿勢・活動ケア	2
	2	18	けのひセミナー	1
	3	24	スマケアユーザー会『利用者確保について』	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	2

振り返り・総括

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（定期巡回・随時対応サービス）は、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応（訪問を含む）を行うサービスです。毎日、短時間複数回の訪問により利用者の生活全体を支えることによって、高齢者が中重度の要介護状態になっても住み慣れた地域で在宅生活を継続する可能性を高めるものであり、今後、重度の要介護者、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加していくことを踏まえると、訪問看護ステーションと共に、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う重要なサービスであると言えます。

令和4年度を振り返りますと、引き続きコロナ禍の影響もあり看取りを含め医療度の高い利用者の増加が挙げられます。今年度は14名（定期巡回・訪問看護含む）の方のお看取りをさせて頂きました。また、訪問看護ステーションにおきましても、コンスタントに新規依頼をいただき登録者数も増加傾向にあります。引き続き在宅での生活を尊重しながら思いに沿った看護を提供できるよう支援して参ります。

また、新型コロナウイルス感染症対策においては、継続して予防策を徹底し罹患防止、感染拡大を予防に努めました。我々は、訪問介護看護事業所として、確実な感染予防策を徹底したうえで、訪問が必要な人には必ずケアを提供するという共通認識を共有し対応しました。

今後の方針としましては、引き続き、法人内外のケアマネージャーやソーシャルワーカー、医師ら多職種の方々との密な連携や、柔軟で建設的なコミュニケーションをとり、今後も選ばれる事業所を目指し努力していきます。また積極的な研修参加や自己啓発を促し学び、成長しあい感動を共有できるチームづくりを今後も行っていきたくと考えます。

5) ゆうしゃいん庄原

実施事業

- ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③小規模多機能型居宅介護事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤福祉ホーム事業
- ⑥ユニバーサルホーム事業

事業概要

①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業

事業所名	サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 2F
連絡先	0824-75-0310
定員	22名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

○年間支援目標

◇身体拘束の禁止

- ・事業所内で研修を行い、職員の知識の向上に努めました。

◇リスクマネジメント

- ・事故対応マニュアルの徹底、ヒヤリハット、アクシデント報告の検証を行い、施設での事故を未然に防ぐように取り組みました。

◇感染予防

- ・インフルエンザと新型コロナウイルスの予防接種（職員・ご利用者）を希望者に行いました。集団感染を未然に防ぐよう、手洗いうがいの徹底、また換気や室温・加湿など適切な環境を整えるよう努めました。皮膚・排泄物への感染がある方には、手順を徹底し感染の蔓延を防ぐよう努めました。

◇食事

- ・ご利用者一人ひとりに合わせた食事形態や介助用食器、盛付けの量等、その方に合った食事を提供出来るように取り組みました。行事食では、季節感を感じて頂けるようなランチョンマットを使用しました。

◇排泄

- ・ファンレストテーブルを使い、トイレに行きにくいご利用者へのトイレ誘導を継続する事でご利用者の能力を維持出来るように取り組みました。ベッド上での排泄介助も、羞恥心に配慮した排泄ケアを行う事が出来ました。

◇入浴

- ・身体状況に合わせて残存機能を生かせるよう、一般浴・特殊浴槽を使い分け、ご利用者の能力にあった入浴が行えるように取り組みました。入浴方法も、羞恥心に配慮し、一人ずつ入浴していただきました。

◇医務・看護

- ・ご利用者の日々の健康管理に努め、異常の早期発見、主治医との情報交換を行いました。胸部X-P・心電図・尿検査を1回/年、採血を2回/年実施しました。

◇ターミナルケア

- ・ご利用者やご家族が適切な選択が出来るよう、医師との連携をとりながら正しい情報を提供し、馴染みの環境の中でご家族と共に、自然で穏やかにその人らしい最期を迎えられるよう取り組みました。

◇ケース会議

- ・定期的にケース会議を開催し、一人ひとりの状態を話し合い、ケアに取り入れました。

◇環境作り

- ・各ユニットにて環境・空間作りに取り組みました。空間を作る際は、折り紙や飾り等を使い季節感が出るように取り組みました。

◇機能訓練

- ・身体機能を考慮し、希望のあるご利用者には理学療法士や指導を受けた介護職員が個別訓練を週に2回程度継続して行いました。

◇家族交流

- ・コロナウイルス感染症対策のため今年度も家族会は中止しました。
- ・感染症の流行状況に合わせて面会制限を行いましたが、オンライン面会を行ったりご利用者の写真付きの手紙を送付したりして交流を行いました。

◇運営推進会議

- ・コロナウイルス感染症対策のため庄原市と相談し、今年度も開催出来ませんでした。運営推進委員の皆様には定期的に報告書を送付させていただきました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	排泄介助
7:00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7:30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9:30～	入浴（一般浴）
10:00～	水分補給
10:30～	排泄介助、入浴（一般浴）
11:00～	バイタルサイン測定
12:00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13:00～	入浴（特浴）
14:00～	バイタルサイン測定
15:00～	水分補給
15:30～	排泄誘導、排泄介助
17:30～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18:30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20:00～	服薬介助
21:00～	消灯

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	4	2, 6	お花見ドライブ
	5	8	母の日行事 ピザ窯でピザ作っちゃお
	6	19	父の日行事
	7	7	七夕会
	8	21	夏を感じよう おやつデザート作っちゃお
	9	18	敬老会
	10	1	団地内清掃、ほほえみ愛ん祭りこどもみこし
	11	13	運動会
5	12	25	クリスマス会
	1	2	書初め
	3	2	節分豆まきとひな祭り (2月に行事が出来なかったため)

◇職員研修 (現任者研修)

令和/年	月	現任者研修実施内容
4	5	法令遵守・コンプライアンス、事故防止、
	6	緊急時の対応、プライバシー保護、高齢者の虐待防止、
	7	感染症及び食中毒対策
	8	身体拘束、褥瘡予防
	9	認知症ケア、事故防止
	10	非常災害時の対応、感染症及び食中毒
	11	身体拘束、褥瘡予防
5	12	ターミナルケア、精神的ケア
	1	ハラスメント
5	2	苦情処理、メンタルヘルス

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	26	特養 ショート会議	身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務見直し、新しい加算、現任者研修、機能訓練など
	5	26	特養 ショート会議	感染症対策委員会、褥瘡予防対策委員会、団地内環境整備、給食会議報告、庄原みとう会議報告、眠りスキャン、技能実習生など
	6	29	特養 ショート会議	事故防止委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、避難訓練後の反省、ケース検討、技能実習生など
	7	20	特養 ショート会議	身体拘束委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ほほえみ愛ん祭、ご家族への手紙など
	8	10	特養 ショート会議	感染症対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、時短プロジェクト報告、ワークライフバランス、業務の見直し (口腔ケア)、施設内外の安全カメラ設置など
	9	28	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務の見直し、ご家族との関り方、認知症実践者研修、職員健診、予防接種など

	10	26	特養 ショート会議	身体拘束委員会、火災訓練、口腔ケア、拘縮予防・体位変換、業務の見直し、有給休暇の消化、給食会議、庄原みとう会議など
	11	25	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務の見直し、休憩時間、ワックスがけなど
	12	21	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、給食会議報告、庄原みとう会議報告、業務の見直し、感染対策、認知症実践者研修など
	1	23	特養 ショート会議	身体拘束委員会、業務の見直し、マットレスの購入、ケース検討、給食会議、庄原みとう会議など
5	2	18	特養 ショート会議	コロナ感染発生のため開催なし
	3	22	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、リスクマネジメント委員会、給食会議報告、業務の見直し、虐待自己チェックリストの結果、36協定など

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原 介護予防短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F
連絡先	0824-75-0310
定員	15名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、 介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画の作成に努めました。

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで楽しく食事をさせていただきました。月に1回程度、季節に応じたおやつ作りも行いました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況とその日の体調と気分に合わせて安心、安全に入浴して頂くようにし、ゆっくりと入浴して頂けるようマンツーマンの対応をしました。（身体状況によっては2人介助で対応しました。）

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を心掛けました。

◇機能訓練

- ・身体機能を考慮し、希望のあるご利用者には理学療法士や指導を受けた介護職員が個別訓練を継続して行いました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：00～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	自由時間
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	自由時間、入浴（特浴）
15：00～	水分補給
18：00～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

③小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者も含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00	
	・宿泊サービス	21:00～6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握し、ご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、ケアプランに添った生活支援、介護サービスを提供しました。ご利用者が必要としている事を必要な時間にお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活が続けられるような柔軟なサービス提供を心掛けました。

◇食事

- ・季節の食材やご利用者の希望を聞きながら食べたいものを食べて頂くことに努めました。また、一人ひとり心身の状況にあわせた食事を準備しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、足浴を行いました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようなケアを心掛けました。また、ご利用者のプライドや尊厳を大切に、さりげなく声掛けをして排泄介助を行いました。

◇健康管理

- ・体温、脈拍、血圧だけでなく日頃の変化を見逃さず体調維持管理に努めました。また、定期的な体重測定を実施し、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば受診及び服薬管理等、主治医の指示のもと対応しました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた機能訓練を実施しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を楽しみながら機能訓練をすることも意識し継続していく事を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食

8：20～	片付け、口腔ケア、朝礼
8：30～10：00	送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助(特浴)
10：00～	受診介助、ティータイム、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎 入浴介助
14：00～	日中活動
15：00～	ティータイム
15：30～	送迎
16：00～	送迎、訪問
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	送迎、訪問、配食
18：00～	夕食
18：30～	送迎
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	6	21	父の日～手作りケーキ～
	11	20	秋のおやつ作り（職員の手作り）
	12	21	クリスマス会
5	1	1	新年会
	1	9	とんど
	2	3	豆まき

◇運営推進会議

コロナ感染症の為、関係機関・関係者に了解をいただき、会議を中止しました。
 年度末に1年間の報告を行いました。外部評価についても相談しながら行っています。

◇職員研修

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
3	5	26	リスクマネジメント・事故防止、法令遵守・コンプライアンス
	6	26	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	31	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	31	介護技術論、接遇
	9	29	看取りケア、認知症ケア
	10	26	介護予防に関する取り組み、褥瘡予防と治療
	11	30	非常災害時の対応
	12	29	苦情処理
4	1	31	メンタルヘルス
	2	26	リスクマネジメント、身体拘束ゼロへの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
3	4	28	3階会議	キャリアパス・目標管理シート作成・年間計画について
			3階会議	ケース会議・研修報告・ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	5	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	6	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	7	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	8	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	9	29	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	10	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	11	30	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	12	29	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
4	1	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	2	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	3	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん庄原 (※共同生活援助事業所 横山旅館 従たる事業所)
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	8名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)、知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員は主たる事業所横山旅館と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおし、良好な人間関係が築けるように調整をしました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。希望に沿ったメニュー提供を試みました。

◇健康管理

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。また、必要に応じて主治医との連携をとりながら健康管理に努めました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談の対応をしました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7：00～	起床 朝食(服薬確認)	起床 朝食(服薬確認)
8：00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9：00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12：00～		昼食(服薬確認)
15：00～		入浴声掛け、援助
16：00～	帰館 入浴など	
17：30～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18：50～	安否確認	安否確認
19：30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21：00～	消灯	消灯

◇年間行事報告

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で開催

⑤福祉ホーム事業

事業所名	福祉ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	入所定員 5名
利用対象者	住居を必要としている人に低額な料金で居室等を提供するとともに日常生活において支援が必要な方。
職員体制	管理人
開所日	365日
開所時間	24時間

◇事業方針

- ・障害のある方と家庭環境や住宅事情等で居宅での生活が困難な方を対象にした集合住宅で、施設管理や生活支援を行いました。日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

⑥ユニバーサルホーム事業

事業所名	ユニバーサルホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 4F
連絡先	0824-75-0310
定員	7名
利用対象者	高齢者、障害者の種別を問わず自立した生活を目指す人。

◇事業方針

- ・日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行いました。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
4	6		団地内環境整備→天候により日程変更となり不参加
	10	1	団地内環境整備

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

新型コロナウイルス感染症対策のため受け入れを休止しました。

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
転倒	6	9
ずり落ち	4	3
転落		1
暴行		
誤嚥		
異食		
誤薬(忘れ含む)		
自虐行為	1	
利用者同士トラブル		
送迎		
施設外徘徊	1	1
紛失/盗難		1
器物破損	2	
業務(ケア)手順	2	
その他	3	5

◇車両事故 (件数)

区分	ゆうしゃいん庄原全体
車両事故事案	0

(件数)

事故内訳	ゆうしゃいん庄原全体
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	20	夜間を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(自主訓練)
	11	17	計画したがコロナ感染のため4年度に実施できず

◇非常災害時等訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	9	28	裏山の土砂崩れを想定した避難訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
感染症発症事案	1	2
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
虐待事案	0	0

◇外部研修

(特養・ショート)

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	5	うんどろび講師派遣	1
	5	10	うんどろび講師派遣	1
	5	24	眠りスキャン導入済施設への見学	2
	5	30	令和4年度第1回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	6	7	うんどろび講師派遣	1
	6	9	外国人材広島見学	2
	6	18	ひろしま福祉・介護のオンライン就職フェア	1
	6	27	就職ガイダンスひろしま	1
	7	5	庄原地区定例民事協議会	1
	7	12	うんどろび講師派遣	1
	8	2	うんどろび講師派遣	1
	9	6	うんどろび講師派遣	1
	9	13	中小企業同友会 9月備北特別地区会オープン例会	1
	9	22	眠りスキャン導入済施設への見学	3
	10	4	うんどろび講師派遣	1
	10	11	令和4年度リーダー介護職員向け研修	1
	10	13・14	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	10	20	DX ソリューション体験フェア in 広島	1
	10	26	クリニコ中国地区栄養 Web セミナー	1
	10	31	2022年度「高校生のための就職ガイダンス	1
	11	1	うんどろび講師派遣	1
	11	1	令和4年度社会福祉法人会計基準実践的基礎講習	1
	11	1・2	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	11	14	外国人介護人材確保・定着支援セミナー	1
	11	25	進行させない！拘縮予防と有効なポジショニング	1
	12	1	介護施設等のBCP作成研修	1
	12	3	進行させない！拘縮予防と有効なポジショニング	1
	12	6	うんどろび講師派遣	1
	12	12・13	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	12	16	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
12	19	技能実習生安全衛生対策オンラインセミナー	1	
5	1	8	令和4年度三次市就職・就農・定住相談・面接会	1
	1	10	うんどろび講師派遣	1
	1	12	ユニ・チャームオンラインセミナー	2
	1	12・13	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	1	18	ユニ・チャームオンラインセミナー	2
	1	30	令和4年度第2回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1

	2	7	うんどうび講師派遣	1
	2	9	魅力ある職場づくりのための経験交流会・賛助会員交流会	1
	2	13	外国人材受入に係る情報連絡会議	1
	2	17	令和4年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修)	1
	3	1	公益法人の役職員のための基礎から確認する制度運営	1
	3	4	令和4年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	7	令和4年度社会福祉法人経営分析研修～法人の経営課題を早期に発見し対策する法人へ～	1
	3	7	うんどうび講師派遣	1
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	1
	3	8	令和4年度ふくしの保険セミナー『今、社会福祉法人に求められるリスクマネジメントとは ～社会福祉法人を取り巻くリスクの解説とハラスメント防止への取組の実践～	1
	3	11	こころあ利楽flow ユーザー向けWEBセミナー	1
	3	14	令和4年度協会けんぽ広島支部「健康保険委員研修会」	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	2
	3	16	災害に負けない組織作り 事業継続計画策定のススメ	1

(小規模)

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	24	眠りスキャン導入済施設への見学	1
	6	9	外国人材広島見学	1
	7	7	食品衛生講習会	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
5	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1

振り返り・総括

地域密着型小規模特別養護老人ホーム・短期入所生活介護事業所では、日々、ご利用者へ寄り添い、顔なじみの関係を築き、共に作業を行っていく中でやりがいをもちながら生活して頂けるよう支援してまいりました。今年も新型コロナウイルス感染症により面会制限などご利用者・ご家族の皆様にはご心配をおかけしましたが、引き続きオンライン面会や写真付きの手紙をお送りしてご利用者の様子をお伝えしました。制限がある中で感染症対策を行いながら充実した楽しい生活を送って頂けるよう努めました。

小規模多機能型居宅介護事業所では、ご利用者・ご家族の要望に合わせ、通い・泊まり・訪問を中心に柔軟なサービス提供を行ってまいりました。充実した楽しい時間を過ごすために、お花見・新緑ドライブ・紅葉ドライブ・初詣等、季節を体感出来る行事の実施し、コロナの為、ホールで手作業やゲームをして過ごしていただきました。おはぎ作りやぜんざい作り等、季節の手作りおやつの提供を行いました。ご家族の方にも面会を控えていただき、ご協力を頂き感謝の一年でした。

一人ひとりに寄り添い、情報共有を行いながらご利用者・ご家族の心情を汲み、支援に繋がる事が出来ていると思っています。

共同生活援助事業ゆうしゃいん庄原では、安心・安全な生活を提供出来るように、ご利用者の思いをしっかりと汲み取り、自立へ向けての支援に努めました。

6) みとう温泉

実施事業

- ①通所介護事業
 - ・通所介護事業
 - ・介護予防通所事業
- ②障害者多機能型事業
 - 1. 生活介護事業
 - 2. 就労継続支援B型事業
- ③日中一時支援事業
- ④ユニバーサルリビング事業

事業概要

通所介護事業・介護予防通所サービス事業・社会参加通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所 美湯
介護予防通所サービス事業所	美湯
社会参加通所サービス事業所	美湯
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	通所介護事業・介護予防通所サービス 18名
社会参加通所サービス	13名
利用対象者	通所介護事業 要介護1～5
介護予防通所サービス	
事業対象者、要支援1・2の方で介護予防通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者	
社会参加通所サービス	
事業対象者、要支援1・2の方で社会参加通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者	
職員体制	(通所介護・介護予防通所サービス)
管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士	
	(社会参加通所サービス)
	管理者、介護職員
開所日	月曜日～土曜日 (社会参加サービス 月曜日～金曜日)
12月31日～1月3日までを除く	
開所時間	8:00～17:30 (※社会参加サービスは時間設定あり)

◇基本方針

・通所介護事業所美湯では、介護保険対象のご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように援助支援を行いました。また、理学療法士プログラムの機能訓練を取り入れ、身体機能の向上にも努めました。

◇食事

- ・ご利用者同士の交流や職員との関係を深める場として楽しみにして頂ける雰囲気作りに努めました。また一人ひとりの身体状況に合わせて楽しく食べて頂ける食事を用意しました。

◇入浴

- ・天然ラドン温泉にゆったり入っていただき、心身のリフレッシュをしていただきました。また足湯を実施し温泉効果を最大限引き出すよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく会話からも健康状態の把握に努めました。

◇機能訓練

- ・多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動を行い、日常生活動作訓練（日常生活での動きを取り入れた運動）や個別の機能訓練を中心に実施しました。また、集団で行う運動として、体操や音楽（歌）、散歩、創作活動等を実施しご利用者の意欲向上、生きがい、身体機能の維持向上につなげることに努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の状況に合わせた専用車両で送迎を行いました。

◇日課（通所介護事業・介護予防通所サービス）

時 間	内 容
8：00～	受け入れ準備、ミーティング、迎え
9：20～	手洗い、うがい、健康チェック、朝の会
9：40～	女性入浴、男性入浴、水分補給、個別機能訓練（個別での運動）、脳トレ
11：50～	テレビ体操、健康体操
12：00～	昼食、口腔ケア、休憩
13：30～	水分補給
13：50～	365歩のマーチ、ズンドコ節体操
14：00～	ストレッチ、手指の体操等、レクリエーション（集団での運動）、個別機能訓練（個別での運動）
15：00～	ティータイム（水分補給）、テーブルゲーム、合唱
16：00～	帰宅準備
16：15～	365歩のマーチ体操
16：30～	送り準備、片付け、翌日準備
17：00	終業

◇年間行事報告（通所介護事業・介護予防通所サービス）

令和/年	月	日	行事内容
4	4	6～9	お花見ドライブ
	6	3	100歳をお祝いしよう
	8	1～6	千羽鶴を作って慰霊
	9	26・27	秋の大運動会
	11	5	紅葉狩り
	11	20～30	クリスマス飾りを作って飾ろう
5	2	18	チョコ争奪巻き競争

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	5	9	認知症及び認知症ケア・医療に関する（褥瘡）・緊急時の対応（医療に関する対応）
	6	13	事故防止・感染症、食中毒予防・高齢者、障害者、児童虐待防止
	7	11	権利擁護、倫理及び法令遵守、プライバシー保護の取組
	8	8	身体拘束排除・非常災害時の対応・苦情処理
	9	12	介護予防・医療に関する（褥瘡）
	10	10	ハラスメント
	11	14	感染症、食中毒・メンタルヘルス
	12	12	事故防止・高齢者、障害者、児童虐待防止・身体拘束排除

◇職員会議及び各種委員会（通所介護・障害合同にて実施）

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
	毎月第2水		DSミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月第2木		生活介護ミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月1回		就労ミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月随時		障害者ケース会議	モニタリング、情報共有、支援計画作成会議
	随時		工賃判定会議	新規ご利用者の工賃判定会議
4	8	10	みとう温泉会議	ワークライフバランス
5	3	21・22	みとう温泉会議	就業規則案・36協定等について

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 みとう温泉
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2 ※B型従たる事業住所：庄原市総領町中領家 みず幸場
連絡先	0824-75-0310
定員	1. 生活介護 10名 2. 就労継続支援B型 30名
利用対象者	1. 生活介護 ・ 常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・ 年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・ 就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・ 就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・ 以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、医師 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：00～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・ 身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・ 障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアの使用、バスリフトを設置して環境整備を行いました。

◇食事

- ・ ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・ 個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・ 来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	入浴、生産活動
12：00～	昼食、休憩
13：00～	レクリエーション
14：00～	個別機能訓練
15：00～	ティータイム
15：30～	掃除、帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型

◇支援方針

- ・一般企業等で就労が困難な人に働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行いました。

◇生活プログラム

- ・初期段階で生活リズムの定着や基礎体力の向上を目的とした入浴やスポーツ等の余暇活動も取り組みました。

◇就労プログラム

- ・里山SWEETS 幸房、ヴァンベール
- ・清掃、営繕、環境整備作業
- ・みず幸場の水製造、営業、販売
- ・野菜作り、稲作
- ・手作り商品の製作（木工製品、編み物）
- ・介護補助

※働くことへの充実感や喜びを見出し障害者が地域貢献を担う人材として活躍出来る環境づくり支援体制づくりを目指し、より実践的な現場での就労プログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	作業、生産活動
12：00～	昼食 休憩
13：00～	作業、生産活動
15：00～	余暇活動

15:30～	掃除、帰宅準備
16:00～	送り
17:00	終業

◇年間行事報告（生活介護・就労B型）

令和/年	月	日	行事内容
4	4	4	新年度がんばろう会・桜を見ながら今年の抱負を語ろう
	4	7	生活介護DS合同ドライブ
	4	21	トマト、スイカを育てよう
	6	17	梅シロップを作ろう
	6	23	みんなで外出しよう
	8	11	みとう温泉縁日を手伝っちゃお～！楽しんじゃお～！
	9	15	白菜を育てよう
	9	22	お菓子作りをしよう
	9	26・27	秋の大運動会
	12	27	クリスマス会・忘年会
5	1	4・19・21	初詣
	3	8・10	梅を見に行こう
	3	15・16・17	プリズム作品展見学会
	3	30・31	お花見行こうや

③日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 みとう温泉
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来ると認める人員
開所日	365日
開所時間	8:30～17:00

◇支援方針

- ・障害者及び障害児の方の地域に於ける自立生活の支援及び社会参加の促進を図るため、活動の場を提供し見守り及び社会に適応するための訓練等のサービスを提供しました。

④ユニバーサルリビング事業

事業所名	ユニバーサルリビング 美湯
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
利用定員	8世帯
利用対象者	高齢者・障害者、障害の種別を問わずどなたでも入所可能。

◇支援方針

- ・これまでの生活を継続して頂ける支援を心掛けました。ヘルパーの利用はもちろんデイサービス等の在宅サービスを利用いただき、自立したその人なりの充実した生活を実現することを目指しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
毎月第二水曜日			地域サロン むつみ会
4	5	29	みとう団地環境整備
	10	1	ほほ笑み愛ん祭（花火大会）・クリーンキャンペーン
	11	27	みとう団地環境整備
5	1	8	みとう団地とんど
	随時		美湯ハイツ自治会 役員会・防災会

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
4	8	11	県立広島大学 2名	生活支援・利用者とコミュニケーション
	9	23・24	庄原実業高校 2名	利用者とコミュニケーション・お茶出し等

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	みとう温泉全体
音楽療法（毎月1回）	10

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	通所介護	障害多機能
事故報告事案（保険者に報告事案）	2	0

（件数）

事故内訳	通所介護	障害多機能
転倒	9	
ずり落ち	4	
転落	1	
暴行		
誤嚥		1
異食		
誤薬（忘れ含む）		
自虐行為		
利用者同士トラブル		2
送迎		
施設外徘徊		

紛失/盗難		
器物破損		1
業務(ケア)手順	1	2
その他	7	7

◇車両事故 (件数)

区分	みとう温泉全体
車両事故事案	8

(件数)

事故内訳	みとう温泉全体
対物事故	4
交通違反	1
追突事故	1
脱輪	1
パンク	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	11	2	日中を想定した地震避難訓練
	6	20	夜間を想定した消火・通報・避難訓練 (自主訓練)
	4	11	夜間を想定した消火・通報・避難訓練 (自主訓練)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	みとう温泉全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
感染症発症事案	4
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	24	令和4年度第1回庄原市障害者支援協議会就労支援部会	1
	5	24	眠りスキャン導入済施設への見学	1
	6	9	美湯の天然水の納品	1
	6	9	外国人材広島見学	2
	6	13	備北地域生活支援協会 令和4年度第2回理事会及び第1回定時社員総会	1
	6	13	令和4年度発達障害基礎研修	1
	6	18	ひろしま福祉・介護のオンライン就職フェア	1

	6	21	庄原市障害者支援事業所連絡協議会	1
	6	21	令和4年度発達障害基礎研修（思春期・成人期）	1
	7	27	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 作業部会	1
	7	27	安全運転管理者講習	1
	8	23	令和4年度 管理監督者に必要なストレスマネジメント研修	1
	8	23	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	8	23	障害者支援協議会就労支援部会	1
	9	1	令和4年度 広島県認知症介護基礎研修	1
	9	13	令和4年度計量器定期検査	1
	9	21	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	9	26	庄原市介護人材確保等協議会 全体会議	1
	10	5・6	令和4年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1
	10	19	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	10	25.26	令和4年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員コース】	1
	10	31	一般社団法人備北地域生活支援協会 令和4年度臨時社員総会	1
	11	1・2	令和4年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダーコース】	1
	11	3	美湯の天然水の納品	1
	11	16	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	11	17	美湯の天然水の納品	1
	11	29	障害者支援協議会就労支援部会	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
5	1	18	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	1	26	メンタル疾患社員の実務対応と再発防止策	1
	2	9	広島県知的障害者福祉協会 令和4年度障害者支援施設部会研修会	1
	2	9	問題社員・ローパフォーマーの労務管理	1
	2	9	令和4年度三次市高校生キャリア育成事業	1
	2	16	しょうばらの介護のお仕事相談会	1
	2	21	障害者支援協議会就労支援部会	1
	2	22	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 芸術分科会	1
	3	1	公益法人の役職員のための基礎から確認する制度運営	1
	3	7	令和4年度社会福祉法人経営分析研修～法人の経営課題を早期に発見し対策する法人へ～	1
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	1
	3	13	令和4年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	19	福祉介護業界 就職セミナー 広島会場	1

振り返り・総括

ユニバーサルケア美湯では、共生福祉を目指しサービスの種類を問わず業務を行う事が出来ました。高齢者サービスについては、引き続き機能訓練に力を入れた事で、機能訓練目的の新規利用者の相談が増えました。

障害サービスについては就労継続B型の清掃プログラム内容の改善・向上を行い、また、就労継続B型全体の業務内容を検討する事でサービスの質の向上を図り、工賃向上に努めました。

コロナウイルス感染症対策、台風接近及び大雪対応として事業を数日休止しました。利用者の安全を確認する為、休止中に必要な方へ電話連絡を行い不安が無い様に努めました。感染対策で制限がある中でも、できないを作らずできるを探す工夫を行いながらサービス提供を行うことが出来ました。

7) 里山福業

実施事業

障害者多機能型事業

1. 就労継続支援A型事業
2. 就労継続支援B型事業

事業概要

○障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 里山福業	
住所地	広島県庄原市宮内町 6393 番地	
連絡先	0824-72-1233	
定員	1. 就労継続支援A型	10名
	2. 就労継続支援B型	10名
利用対象者	1. 就労継続支援A型 ・企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65歳未満の者）。 ・就労移行支援事業を利用したが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 ・特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった者。 ・就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された者。 ・上記に該当しない方で50歳に達している者、もしくは障害基礎年金1級受給者。	
職員配置	1. 就労継続支援A型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、賃金向上達成指導員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員	
開所日	月～金曜日 ※仕事の状況により土曜日・日曜日の開所あり (休業日：土曜日、日曜日、12月31日～1月3日)	
開所時間	8：30～17：00	

◇個別支援計画（A型事業・B型事業共通）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供することに努めました。支援計画に沿って実施することで段階的に就労技術の獲得と就労に対する自信、意識向上を促すことを目的に支援しました。

◇就労条件等（A型事業）

- ・原則、A型のご利用者の方は障害福祉サービス利用契約と同時に、雇用契約を締結し、雇用条件に沿って就労に取り組みました。職員は就労技術の獲得・向上や仕事面での相談対応にて側面的

に支援をしました。

◇工賃向上計画（B型事業）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指し支援しました。

◇送迎（A型事業・B型事業共通）

- ・ご利用者の心身の状態に合わせ、必要な方については専用車両で送迎しました。

◇日課（A型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、作業準備、（朝礼）
8：40～	作業開始
10：30～	休憩、（ミーティング）
10：45～	作 業
12：00～	昼食、休憩
13：00～	作 業
14：20～	休 憩
14：30～	作 業
15：30～	休憩、作業片付け
16：00～	作業終了、記録、（翌日準備）
17：00～	終 業

◇日課（B型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、（スタッフミーティング）
8：40～	送迎（内職納品）
9：30～	ご利用者さま順次来所、健康チェック、朝礼
10：00～	ラジオ体操、施設内作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	施設内作業（周辺美化活動なども）
15：00～	休憩（ティータイム）
15：30～	片付け、振り返り等
16：00～	送迎、記録整理、館内清掃など
17：00～	業務終了

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
5	1	6	ちょっと豪華な昼食会

◇職員研修(現任者研修)

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	5	27	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護
	6	24	事故防止・リスクマネジメント、緊急時・非常災害時の対応

	7	29	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束
	8	26	苦情処理、メンタルヘルス
	9	30	褥瘡防止の対応、認知症ケア
	10	28	介護技術
	11	25	感染症および、食中毒まん延防止
	12	23	ハラスメント、接遇

◇会議及び各種委員会等

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
4	4		里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	5		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	6		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	7		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	8		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	9		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	10		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	11		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
5	1		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	2		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他
	3		里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議、その他

共通必要事項

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	A 型	B 型
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	A 型	B 型
転倒	0	0
ずり落ち	0	0
転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬（忘れ含む）	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0

業務（ケア）手順	0	0
その他	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	里山福業全体
車両事故件数	2

事故内訳	里山福業全体
対物事故	1
脱輪	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	23	防災（大雨）勉強会
	11	7	避難訓練（地震想定、シェイクアウト実施）→勉強会

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	A 型	B 型
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	7	12	令和4年度対人援助職に菊心の免疫力を高めるワークショップ	1
	7	22	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	7	25・26	新時代のリーダー研修	1
	10	15	羽場集落協定区域内の耕作放棄地対策について	1
	10	20	庄原商工会議所 10 月木曜会	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
5	2	9	広島県知的障害者福祉協会 令和4年度障害者支援施設部会研修会	1
	3	4	令和4年度「春の福祉就職総合フェア」	1

振り返り・総括

里山福業が掲げてきた①障害者の自立と社会参加を支援し進める、②地域の中に障害者の仕事（居場所）を確保する、③里山農林業の維持復興、④里山で暮らす人々に安心安楽な暮らしを保証することを目指す、これらの理念を実現するためにまい進してきた1年間でした。この1年間で明確に方向性が現れてきました。①②を中心に、作業を軸にした社員さん（ご利用者さま）の作業支援などに力点をおいて取り組んでまいりました。コロナウイルス感染症との関わりの中でも、感染症を拡げない為の対策や準備は十全に行いながら、支援の質は確保し、各種作業にそれぞれ取り組んでもらいながら、社員さんが仕事をする事で生まれる関係性を重視した価値観を共有できたのではなかと思えます。

就労継続支援（A型）事業では請負事業所（ユーシャイン、ともいきの里）の営繕作業（ボイラー管理含む）を通常業務としながら、法人内の各事業所のワックスがけなどを実施してまいりました。日々の感染症対策や、報告連絡相談を徹底し、公私ともに感染症対策を徹底することで、前年度同様に業務を実施することができました。また、今年度も一般就労へ移行する社員さん（ご利用者さま）がおり、清掃業務などで培った作業能力や生活能力を活かして、定着することができています。引き続き、一般就労への移行には積極的に推進しながら、働くことに向き合うことができるように支援をすすめてまいります。

就労継続支援（B型）では自主制作の商品の売れ行きが、感染症の増減に影響を受けてしまい、思うように順調ではありませんでした。そんな中でもクリスマスなどの季節商品の作成などは、前年度までの反省を活かして計画的に生産することができたように思います。また、内職請け負い先との付き合いの中から生まれた一定の成果を反映させてか、少しずつ任される数量や種類も増加する傾向にあります。引き続き請負先からの信頼関係を維持するような作業の質・量を維持していきたいと考えています。

作業面以外では引き続き感染症が蔓延する中でどのように実施することができるのかについて模索を続ける一年でした。飲食や外出を極力控えることに注力すると、どうしても余暇的な行事をとりおこなうことが難しいのが現状です。そんな中でも利用者からの要望に応じた食事を提供してみたり、映像視聴するなどして雰囲気を楽しんでもらったり、できないことの中でできることを探すことで、その時々々の余暇活動を提供できたように思います。

次年度に向けて引き続き解決すべき課題もまだまだ多く、引き続き、改善策の取り組みを必要としています。これらの課題に対して職員一同が一丸となり、ご利用者さまと協力しながら、安心して利用できる事業所となれるよう日々精進してまいります。

8) 横山旅館

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館		
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2		
連絡先	0824-72-1177		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	4名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援、介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・楽しく、家庭的な雰囲気のもと、一人ひとりの心身の状況にあわせた食事提供に努めました。また、季節の食材やご利用者の希望を取り入れながら食べたいものを食べて頂くことに配慮しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと浴槽に入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、清拭、足浴を行いました。

◇排泄

- ・ご利用者の尿意、便意、トイレサイン(しぐさ)をよく観察し、トイレ誘導や声掛けを行いました。ご利用者の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行うことで生活リハビリを意識した支援を行い個別機能の低

下防止に努めました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	朝礼
8：45～	送迎、バイタル測定、訪問、ティータイム、受診介助、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎
13：30～	入浴介助
14：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：00～	ティータイム、送迎
15：30～	送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容	
4	4	3	お花見ドライブ(三和町 千本桜)	
		4	お花見ドライブ(上野池)	
		17	ヒマワリ・アサガオの種まきをしよう	
	5	2・3・4	まちなか広場でお弁当を食べよう	
		16	野菜の苗を植えよう	
		18	梅もぎへ行こう	
	6	2	猪上様宅お庭見学会	
		9	オープンガーデンへ散歩に出かけよう	
		7	七夕	
		8	27	横山旅館夏祭り
		9	10	お月見会
			17	敬老会
			24	おはぎ作り
	10	14		横山旅館運動会、案山子を見に行こう
		18	三茶へ柿を採りに行こう	
11			他事業所応援の為中止	
12			他事業所応援の為中止	
5	1		他事業所応援の為中止	
	2		他事業所応援の為中止	
	3	4	ひなまつり	

※コロナウイルス感染症対策のため今年度は規模を縮小し、感染予防対策をとり実施致しました。制限のある中で職員一同工夫し、ささやかながらにもご利用者の方に季節を感じていただけたのではないかと考えております。

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催予定としておりましたが、コロナウイルス感染症対策のため今年度は開催できませんでした。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	4	22	法令遵守・コンプライアンス、褥瘡予防と治療
	5	25	褥瘡防止の対応、苦情処理の取扱いと手順
	6	22	感染症・及び食中毒蔓延防止
	7	29	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束
	8	24	介護予防に関する取り組み、ハラスメント
	9	28	認知症ケア、褥瘡防止の対応、緊急時・非常災害時対応
	10	26	接遇・メンタルヘルスについて
	11	23	個人情報、看取り対応
	12	28	高齢者・障害者・児童虐待防止、感染症及び食中毒蔓延防止
5	1	25	リスクマネジメント・事故防止、介護技術論、身体拘束の取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	18	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	5	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	6	28	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	7	26	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	8	23	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	9	20	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	10	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	11	22	横山会議	他事業所応援の為中止
	12	27	横山会議	他事業所応援の為中止
5	1	25	横山会議	他事業所応援の為中止
	2	21	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	3	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他

※コロナウイルス感染症対策のため今年度は上記の内容を縮小し感染予防対策をとり実施致しました。

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 横山旅館
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2
連絡先	0824 - 72 - 1117
定員	入所定員 6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 （※夜間支援員は従たる事業所ゆうしゃいん庄原と兼務）
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係を築くことに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合、障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談することに努めました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事

- ・各々の就労事業所や小規模多機能型居宅介護事業所横山旅館と合同で実施し、高齢者との交流を深める機会を設ける。

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

◇職員会議及び各種研修会

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

共通重要事項

◇地域交流・地域貢献 等

今年度はコロナウイルス感染症対策のため中止。

◇ボランティア実習生受け入れ 無し

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
ヒヤリハット報告事案	42

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
事故報告事案（保険者に報告事案）	0

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
転倒	
ずり落ち	
転落	
暴行	
誤嚥	
異食	
誤薬（忘れ含む）	
自虐行為	
利用者同士トラブル	
送迎	
施設外徘徊	
紛失/盗難	
器物破損	1
業務（ケア）手順	7
その他	5

◇車両事故

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
車両事故事案	1

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	5	28	火災避難訓練（夜間想定）
5	3	27	火災避難訓練（日中想定）

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模横山	共同生活援助
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	9	1	令和4年度 広島県認知症介護基礎研修	1
	10	21	庄原でいきいき働く就職ガイダンス	1
	10	27・28	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	1
5	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1

振り返り・総括

令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策をしながら「通い・訪問」のサービスを行いました。柔軟かつニーズに沿った支援が難しい部分もありましたが、ご利用者・ご家族の皆様にとくさんのご協力や温かい声をいただき今年度を乗り越えることが出来ました。思うように支援ができない中でありましたが「いつもの生活」を年度目標に掲げ、各業務担当を中心に目標管理シートを活用し、共同生活援助事業においても同様に取り組んできました。

行事につきましては、柿を採りに行き干し柿を作って食べたり、小規模ではありますが事業所内で運動会をしたり様々な行事に取り組みました。

9) 藤原別荘

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 藤原別荘		
住所地	広島県三次市甲奴町西野 85 番地		
連絡先	0847-67-3310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	6名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~ 21:00	
	・宿泊サービス	21:00 ~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の強みを活かし、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に組み合わせることに努めました。ご利用者が住み慣れた自宅で、住み慣れた地域で暮らし続けることを念頭に、ご家族の意向も汲み取り支援計画を作成しました。

◇食事

- ・統一献立をもとに、可能な限り旬の食材、地元の食材を使って、季節感のある食事、行事食も取り入れ、楽しくゆったりと食べて頂けるよう配慮しました。今年度は季節に応じた食事やおやつを一緒に作り、外で楽しく食事をする機会を多く取り入れ、ご利用者に喜んでいただきました。

◇入浴

- ・穏やかな自然環境の中で、一人でゆっくりと入浴してもらったり、会話を楽しんで頂く事もできました。また、希望に応じて、清拭の実施で保清に努めました。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、適切な「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」「本人に合ったパッドの選択」を行いました。

◇健康管理

- ・来所後バイタルチェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとることに努めました。不調時にはかかりつけ医等と連絡し対応しました。また、心身のなことの把握にも努め、日頃の何気ない会話を通して安心感を持って頂けるよう努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルに沿った生活リハビリ（洗濯物たたみ・新聞紙折り）を意識しご利用者の機能低下防止に努めました。また、専門職が本人に合ったプログラムを立て機能訓練を行っています。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：30～	起床介助
7：00～8：00	朝食、（内服確認）訪問、通院介助
8：30～	朝礼
8：30～10：00	送迎、バイタル測定、訪問、内服確認、入浴、
10：00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	機能訓練、口腔体操
12：00～	昼食（内服確認）通院介助
13：00～	送迎、通院介助、午睡
14：00～	日中活動、検温
15：00～	ティータイム、送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食
17：00～	訪問、送迎
17：45～	夕食（内服確認）
18：00～	送迎
18：30～	就寝準備・就寝介助
21：00～ 6：00	【宿泊サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	4	9	お花見
	4	13	花見ドライブ
	4	27	お誕生日会
	4	28	大型紙芝居
	5	3	さつきの花を見学
	5	5・8	こどもの日のお祝い・鯉のぼりの飾り作り
	5	8	母の日ランチ
	5	15	端午の節句ドライブ
	5	18～	運動スタンプ開始
	5	21	プランターに花を植えよう
	5	22	白玉団子作り
	5	25	チャレンジデー
	6	3	令和4年三次市洪水想定訓練

4	6	5～	平和の灯ろう作り
	6	9	かるた大会
	6	19	昔懐かしいグミを食す
	6	20	父の日のお祝いランチ
	7	5	七夕祭りの飾りつけ
	7	7	七夕祭り・七夕ランチ
	8	5・10・11	そうめん流し
	8	28～30	夏祭り
	9	8	火災消防訓練
	9	13	月見団子作り
	9	19	お誕生日会
	9	20	敬老会
	9	23	ドライブ（彼岸花）
	10	2	外食（お庭でお弁当）
	10	9	甲奴町一斉防災の日
	10	11	お誕生日会
	10	30	銀杏の木を見学ドライブ
	10	30.31	ハロウィンパーティー
	11	1	ハロウィンパーティー
	11	2.3	別荘の紅葉をみる・柿もぎ
	11	8	昔懐かしいラーメンを食べる（外で）
	12	6	お誕生日会
	12	11	クリスマスツリー飾り付け
12	31	絵本読み	
5	1	1	元旦祝いランチ
	1	8	お誕生日会
	1	7	七草粥
	1	9	鏡開き
	1	10	折り紙
	2	3	節分（恵方巻・豆まき）
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひな祭り
	3	5	100歳の利用者様お誕生日会
	3	12	たこ焼きパーティー
	3	14	おはぎ作り
	3	22	春の花を生け花に
	3	28	お誕生日会
	3	29	避難訓練

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催予定ではありましたが、新型コロナウイルスの感染・感染予防のため、今年度も開催は様子を見て藤原別荘のサービス内容報告を行いました。サービス評価についても書面にてご意見を頂き、報告をさせていただきました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
4	5	17	高齢者福祉課福本様、家族代表若林様、甲奴駐在所要田様、田村民生委員、栗根保健師、コミュニティセンター西田井、山崎、益田	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、アクシデントレポート報告、ご意見、連絡事項
	7	19	高齢者福祉課福本様、田村民生員、山崎、益田、藤田	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、アクシデントレポート報告、ご意見
	9	20	書面開催	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、アクシデントレポート報告 書面にて報告
	11	15	書面開催	サービス評価について（アンケート） ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、アクシデントレポート報告 書面にて報告
5	1	17	書面開催	サービス評価について ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、アクシデントレポート報告 書面にて報告
	3	14	高齢者福祉課福本様、包括支援センター森田様、甲奴駐在所要様 山崎、益田、藤田、	ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、アクシデントレポート報告、ご意見、連絡事項

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	4	25	認知症及び認知症ケア
	4	25	プライバシー保護の取り組み
	5	24	接遇
	5	24	倫理及び法令遵守
	6	21	事故防止①
	6	21	緊急時対応（医療に関する緊急対応）
	7	26	感染症及び食中毒の予防①
	7	26	身体拘束排除①
	8	23	非常災害時の対応
	8	23	医療に関する（褥瘡）①
	9	27	ターミナルケア
	9	27	高齢者虐待防止
	10	18	精神的ケア
	11	24	ハラスメント
12	27	メンタルヘルス	
5	1	24	事故防止②
	1	14	苦情処理
	2	24	感染症及び食中毒の予防②
	2	24	身体拘束排除②
	3	7	医療に関する（褥瘡）

◇職員研修（伝達研修）

伝達研修実施内容
地域連絡会議（事例検討）
地域連絡会議（痛み止めについて）

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	25	職員会議	ケース会議、ひやりハット・アクシデント、年間行事予定、業務担当、給食について、連絡事項
	5	24	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応、ひやりハット・アクシデント、担当者より、目標管理シート、連絡事項
	6	21	職員会議	ケース会議、ひやりハット・アクシデント、避難訓練、目標管理シート、担当者より、就業規則について、給食について
	7	26	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より、給食について、連絡事項
	8	1	職員会議	苦情についての共有
	8	10	職員会議	優輝福社会行動計画（ワーク・ライフ・バランス）
	8	23	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より、苦情についての共有、連絡事項
	9	20	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、町内一斉防災について、担当者より、連絡事項
	10	25	職員会議	ケース会議、新規利用者について、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、サービス評価について、担当者より、連絡事項
5	1	27	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より、サービス評価について、食事について、連絡事項
	2	28	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、目標管理シート、担当者より、サービス評価のまとめ、連絡事項
	3	23	職員会議	3 6 協定について、結愛の会・くま会議担当者について
	3	28	職員会議	ケース会議、新型コロナウイルスの対応・対策、ひやりハット・アクシデント、議担当者より、夜勤時間・人事について
※ケース会議は随時行っています。				

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

実施内容
柿を地域保育所・給食センターに届ける
みら屋・三良坂柿もぎ

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
5	3	10	甲奴中ボランティア	花プランター設置

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模藤原別荘
事故報告事案（保険者に報告事案）	0

事故内訳	小規模藤原別荘
転倒	4
ずり落ち	2
転落	1
暴行	
誤嚥	
異食	
誤薬	4
自虐行為	1
利用者同士トラブル	
送迎	
施設外徘徊	2
紛失/盗難	3
器物破損	
業務手順	12
その他	4

◇車両事故

(件数)

区分	小規模藤原別荘
車両事故事案	1

事故内訳	小規模藤原別荘
作業中に石が飛び窓ガラス破損	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	3	三次市洪水想定訓練
	9	8	消防署合同避難訓練
	3	29	避難訓練

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	3	三次市洪水想定訓練
	10	9	町内一斉防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模藤原別荘
要望・苦情対応事案	1

内容	対応・改善方針
他施設利用となられてから、三次市に娘様より、苦情申し立てされる。①利用中サービスの受け入れについて ②新型コロナウイルス発生初期の対応 ③職員の発言への不信感	三次市、娘夫婦、法人関係者で話し合いを重ね、謝罪し、今後の利用者様・ご家族様に対して職員が言動に気を付けて安心してご利用して頂ける様にする。

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
感染症発症事案	3 (新型コロナウイルス)
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	20	甲奴地域連絡会議	1
	5	17	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第1回定例会	1
	5	18	甲奴地域連絡会議	1
	6	17	令和4年度中途採用者のための福祉の基本を学ぶ研修	1
	6	27	令和5年度中途採用者のための福祉の基本を学ぶ研修	1
	7	5	接遇対応訓練講座	1
	7	14	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第2回定例会	1
	7	19	接遇対応訓練講座	1
	9	1	令和4年度 広島県認知症介護基礎研修	6
	9	21	甲奴地域連絡会議	1
	10	1	成年後見制度講演会	1
	10	14	三次市避難行動要支援者個別避難計画作成に関する説明会	1
	10	19	甲奴地域連絡会議	1
	11	17	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第3回定例会	1
	11	23	小規模多機能型居宅介護ケアマネジメント実務の手引き研修	1
	12	21	甲奴地域連絡会議	1

5	1	26	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第4回定例会	1
	2	7	甲奴コミュニティーセンター利用者説明会	1
	2	15	甲奴地域連絡会議	1
	3	15	甲奴地域連絡会議	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	17	認定調査員フォローアップ研修会	1
	3	24	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第5回定例会	1

振り返り・総括

今年度は対面での会議等の開催が前年度より増えたものの、新型コロナウイルスの影響により、リモートによる会議も多く、一方でリモートにすることで時間の節約ができることもありました。新型コロナ感染は11月から2月にかけて3件発生しましたが、クラスターにはならず、最小限に止めることが出来ました。また、法人内の他事業所での感染症クラスター発生時には、当事業所より発生事業所へ応援勤務を行いました。その中で、残った職員が一つになって事業所を守ることが出来たことで、優輝福祉会としての協力体制がしっかりと出来ていることが証明できたと感じました。ご利用者ご家族の方には面会制限で直接会うことが出来なかった分は、生活状況をお伝えしたり、窓越しの面会などを行い、ご理解とご協力をいただきました。

ご利用者あっての私達であり、ご利用者が楽しければ私達も楽しいをモットーに、安心・安全・安楽な生活が日々過ごしていただけるように、引き続き介護支援を行っていきます。

10) みら屋三良坂

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②認知症対応型共同生活介護事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂		
住所地	広島県三次市三良坂町三良坂 1789 番地		
連絡先	0824-44-3008		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・ご利用者一人ひとりの人格を尊重し生活を継続できるよう、ご利用者の心身の状況・希望及びその置かれている環境を踏まえて、「通い」、「訪問」、及び「泊まり」サービスや、必要に応じて他機関のサービスについても柔軟に組み合わせることにより、ご家族の支援も含めて、地域での暮らしを支援出来るように小規模多機能型居宅介護サービス計画を作成しました。

◇食事

- ・地元食材はもちろん、今年度「みらみら農園」で野菜作りを行い、夏野菜、冬野菜を収穫することができました。秋にはご利用者様と収穫し、調理を楽しみ、美味しさもいつも以上でした。また、一人ひとりの嗜好や、その人の「噛む力」「飲み込む力」に合わせた形態で食事を提供しました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調などに合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように心掛けました。また、体調に応じては清拭を行いました。

◇排泄

- ・言葉の掛け方に配慮しながら、自尊心を尊重した適切な排泄介助を行いました。排泄の自立についても一人一人に合った適切なタイミングでのケアが出来るよう努め、安心して排泄が出来る環境を整えました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調

変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応できる体制を整えました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の心身機能低下を予防し、健康に過ごして頂くことをめざしました。
生活リハビリを中心に、四季折々の行事や楽しみながらのレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎に努めました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：00～7：00	起床介助
7：00～	朝食
8：00～	口腔ケア、清掃、バイタル測定
8：30～	申し送り、送迎
9：00～	入浴（足浴）
10：00～	ティータイム
10：30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
11：30～	体操、レクリエーション等
12：00～	昼食
13：00～	口腔ケア、生活リハビリ、休息、個別プログラム、趣味活動、申し送り
15：00～	おやつ
15：30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
16：00～	送迎、夕食準備
17：00～	送迎
18：00～	夕食、口腔ケア、掃除
20：00～	就寝準備、介助
21：00～ 6：00	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	4	7	お花見
	4	12	環境整備・地域清掃活動
	4	29	三良坂誕生日会
	5	8	母の日に感謝を込めてホットケーキを焼こう
	5	10	野菜作り
	5	15	玉ねぎ収穫祭①
	5	21	みら屋誕生会
	5	23	環境整備・地域清掃活動
	5	29	新家様のお誕生日会
	6	1	環境整備・地域清掃活動
	6	5	玉ねぎ収穫祭②
	6	12	梅の塩づけ①(昔を思い出して)
	6	19	父の日

	6	24	梅を収穫しよう
	6	25	梅干し作り②
	6	28	梅シロップを作ろう①
	7	1	環境整備・地域清掃活動
	7	1	梅シロップ作り②
	7	3	七夕飾り作り
	7	3	「ピザが食べたい」ピザを作ろう
	7	6, 7	七夕
	7	16	防災教室
	7	19	誕生日会
	8	1	環境整備・地域清掃活動
	8	4	涼しくあじさいを作ろう
	8	7	コロナに負けないぞ！！夏祭りやっちゃいます
	8	14	お盆のおやつに手作り柏餅を！！
	8	22	残暑お見舞いにかき氷を食べよう
	8	24	みら屋・三良坂合同誕生会
	9	1	環境整備・地域清掃活動
	9	4	初秋のドライブに出かけよう
	9	10	中秋の名月を味わおう
	9	19	敬老会
	9	24	三良坂誕生日会
	10	1	環境整備・地域清掃活動
	10	18	干し柿を作ろう
	10	22	プランターで野菜を育てよう
	10	27	三良坂誕生会
	10	29	運動会の赤白玉を作ろう(10/29～11/4)
	11	1	環境整備・地域清掃活動
	11	2	秋の実りを収穫に行こう！！
	11	2	干し柿を作ろう②
	11	5, 6	干し柿を作ろう③
	11	6	紅葉を見に行こう
	11	8	秋のミニ運動会
	11	13	手作りおやつ「たこやき」
	11	20	今秋最後かな？柿もぎに行こう
	11	20	三良坂誕生日会
	11	28	紅葉狩り
	12	1	環境整備・地域清掃活動
	12	5	干し柿作り④
	12	18	みら屋・三良坂合同誕生日会
	12	25	クリスマス会
5	1	1	初詣
	1	1	ちぎり絵を作ろう
	1	2	書き初め
	1	8	とんど

	1	8	今日はとんど焼き餅食べよう
	1	11	鏡開きだ！ぜんざいを食べよう
	1	20	みら屋・三良坂合同誕生日会
	2	3	節分だ！！心の鬼を退治して春を迎えよう！！
	2	14	バレンタインデーです！！心を込めて♡
	2	15	環境整備・地域清掃活動
	2	23	みら屋・三良坂合同誕生日会
	3	1	環境整備・地域清掃活動
	3	3	今日は楽しいひな祭り
	3	5	春暖だ！！ドライブに行こう
	3	12	みら屋・三良坂合同誕生会
	3	12	上下のひなまつりロードをドライブしよう
	3	14	春祭り！みんなで一緒にワッショイ！
	3	21	お彼岸～手作りおはぎ～
	3	28	お花見ドライブ
	3	30	「やっとできるようになったよお花見だ」

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者、ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催する計画をしていました。小規模多機能型居宅介護事業所三良坂のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただく事、また、年1回 運営推進会議にてサービス外部評価を実施しなければいけない事となっていました。新型コロナウイルスの感染予防のため、開催を中止して、資料を配布させていただいた月もありました。その資料を見て頂き各運営推進委員様よりご意見を頂き報告させていただきました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
4	5	20	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	7	15	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	9	16	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	11	18	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他 サービス外部評価（小規模）
5	1	20	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他 サービス外部評価（小規模）

	3	17	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族代表・地域住民	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
--	---	----	---------------------------------------	------------------------------

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容	
4	4	24	事故防止① 感染症・食中毒の予防①	
	5	22	身体拘束排除① 医療に関する(褥瘡)①	
	6	26	認知症及び認知症ケア プライバシー保護の取り組み	
	7	24	接遇 倫理及び法令遵守	
	8	28	緊急時の対応(医療に関する緊急対応) 非常災害時の対応	
	9	25	ターミナルケア 高齢者障害者虐待防止	
	10	23	苦情処理 ハラスメント	
	11	27	メンタルヘルス 事故防止②	
	12	25	感染症・食中毒の予防② 身体拘束排除②	
5	1	22	医療に関する(褥瘡)②	

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	5	22	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	6	26	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	7	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	8	10	職員会議	優輝福祉会社会行事計画について・年次有給休暇の取得の促進
	8	28	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	9	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	10	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項

	11	27	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	12	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
5	1	22	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	2	26	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	3	26	職員会議	36協定について・ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	随時		ケース会議	必要に応じて開催

②認知症対応型共同生活介護事業

事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームみら屋
住所地	広島県三次市三良坂町三良坂 1789 番地の 2
連絡先	0824-44-3008
定員	9名
利用対象者	要支援 2、要介護 1～5
職員体制	管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇入院日数

区分	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	8	0	0	0	8
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	20	0	0	20
9月	0	0	30	0	0	30
10月	0	0	6	0	0	6
11月	0	0	6	0	0	6
12月	0	0	2	0	0	2
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	19	19
3月	0	0	0	14	31	45
合計	0	8	64	14	50	136

◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて、ご本人・ご家族、職員、主治医、関係機関等と協議の上、援助の目標、その目標を達成するための支援計画を作成しました。入所時、更新時、状態が変化した時のケアプラン作成・見直しを実施しました。

◇食事

- ・地元食材はもちろん、今年度は“みらみら農園”で夏野菜、冬野菜作りを行い、野菜を収穫することができました。収穫と調理はご利用者様と一緒に楽しみながら行い、いつも以上においしくいただきました。食事は家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと楽しく食べて頂けるように配慮しました。一人ひとりの嗜好や体調に合わせた食事を提供していきました。また、ご利用者の状況に応じて、食事作りにも関わってもらうことで、一人ひとりの役割や役立ち感を見出して頂くことに努めました。
- ・ティータイム（午前・午後）皆様で団欒のひと時を過ごしていただきました。それ以外にも日中4回以上、身体の健康を維持するために必要な水分補給に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調等に合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、一人一人に合った適切な排泄介助を行い、排泄の自立を意識した対応を心掛けました。また、プライバシーの保護や言葉の掛け方に配慮し、安心して排泄が出来る環境を整えました。

◇健康管理

- ・日々、健康チェックを行い、日頃の健康状態を把握することで体調不良・体調変化を見逃さず、迅速に対応出来る体制を整えました。体調不良等の際にはご家族・主治医等と連携をとり対応しました。
- ・心身状態の把握に努める為、日頃の何気ない会話を通じて安心感を持っていただけるよう努めました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の残された機能を見出し、本人がその力を発揮出来るように、環境を整え、健康に過ごして頂く事を目指しました。生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを意欲的に行えるよう計画・実施しました。

◇日課

時 間	内 容
6：00～	トイレ、洗面、着替え、朝食準備
7：00～	朝食、片付け、口腔ケア、洗濯干し
8：00～	バイタルチェック・洗濯たたみ等
9：00～	入浴・足浴（入浴されない方全員毎日）
10：00～	ティータイム、戸外活動（散歩・日光浴等）、部屋の掃除、ホーム全体の掃除
11：30～	昼食準備、レクリエーション、トイレ
12：00～	昼食、片付け、口腔ケア、食後の団欒、リラックスタイム（お昼寝・テレビ団欒）
14：00～	出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）、散歩
15：00～	おやつ、休息、戸外活動、出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
18：00～	夕食・片付け・口腔ケア、テレビ団欒
19：30～	就寝の準備
21：00～	就寝（各自自由）

◇年間行事

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員研修

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
4	4	12	環境整備・地域清掃活動
	5	23	環境整備・地域清掃活動
	6	1	環境整備・地域清掃活動
	7	1	環境整備・地域清掃活動
	8	1	環境整備・地域清掃活動
	11	1	環境整備・地域清掃活動
5	12	1	環境整備・地域清掃活動
	2	15	環境整備・地域清掃活動
	3	1	環境整備・地域清掃活動

◇ボランティア・実習生受け入れ

プラチナナース支援研修会における実習(広島県看護協会)

◇事故報告(※車両事故を除く)

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
事故報告事案(保険者に報告事案)	0	1

(件数)

事故内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
転倒	14	13
ずり落ち	3	3
転落	2	1
暴行		
誤嚥		3
異食	4	
誤薬(忘れ含む)	10	9
自虐行為		
利用者同士トラブル		1
送迎		2
施設外徘徊	1	4
紛失/盗難		2
器物破損		2
業務(ケア)手順		13
その他	18	26

◇車両事故 (件数)

区分	グループホームみら屋・小規模三良坂
車両事故事案	2

(件数)

事故内訳	グループホームみら屋・小規模三良坂
対物事故	2

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	9	25	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、避難誘導。
5	3	25	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、地域住民の協力による避難誘導、地元消防団による消火実演および消防署による消火訓練の予定であったがコロナにより中止となる。

※この他に、年間計画にもとづいて毎月職員1～2名が担当となり、水消火器による実践訓練や、防災教室を行いました。

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
要望・苦情対応事案	0	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
感染発症事案	1	1
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	13～15	令和3年度認知症介護実践者研修 第3回 延期分	1
	5	17	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第1回定例会	1
	5	26	令和3年度認知症介護実践者研修 第3回 延期分	1
	7	14	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第2回定例会	1
	10	14	三次市避難行動要支援者個別避難計画作成に関する説明会	1
	11	17	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第3回定例会	1
	12	7	令和4年度三次ブロック研究発表会 発表者	1
5	1	16	認知症キャラバンメイト連絡会	1
	1	22	輝けるあなたへ「素敵なセカンドライフ」塾	1
	1	23	第9回ケアマネジメント事例検討会	1
	1	26	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第4回定例会	1

	2	21	認知症サポーター養成講座（みどり信金職員向け）打ち合わせ	1
	3	2	認知症サポーター養成講座（みどり信金職員向け）	1
	3	2	介護保険住宅改修費の受領委任払いに関する事業所研修会	1
	3	7	認知症サポーター養成講座	1
	3	8・9	令和4年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	16	認知症サポーター養成講座打ち合わせ	1
	3	17	認定調査員フォローアップ研修会	1
	3	20	認知症サポーター養成講座	1
	3	24	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第5回定例会	1

振り返り・総括

みら屋では、ご利用者の心身の状態把握に努め、より安心して日々の生活が送れるように支援してきました。年々、高齢化・重度化されるご利用者ですが、個々の希望や体調に合わせて、その人らしい生活を支援する体制作りを、医師やご家族と連携を密にしながら目指してきました。

小規模三良坂では、ご利用者はもとよりご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のおかれている生活環境や心身の状況をふまえて、柔軟にサービスを組み合わせて、住み慣れた地域での生活を支える事を念頭に、サービス提供を実施してきました。

両事業所においては、地域密着型サービスとして、地域との交流にも力を入れていましたが、繰り返される新型コロナウイルスの波により地域との交流が思うようにできませんでした。コロナウイルスの感染を最大限に防ぎながら、不安やストレスがない生活を送っていただけるように努めていましたが、令和4年9月末からコロナウイルスのクラスターが発生しご利用者・ご家族には大変ご心配をおかけしました。最小限にくい止めることは出来ましたが、閉鎖的状況になり心身共につらい日々だったと思います。県からの指導のもと、今まで以上に、感染予防対策をしっかりと行い、「通い」、「泊り」、「訪問」サービスを行いたいと思います。コロナ禍においても、近所の理容院利用など、身近なところから交流機会を持つことによって地域との信頼関係を深めていっています。

今後は、地域包括ケアの構築に向けて、より地域との関わりを大切にし、社会貢献も視野にいれながら、サービスの質の向上を目指していきます。

マスク生活が長くなり、ご利用者様と職員のコミュニケーションが取りにくいこともありました。そんな時だからこそ、今まで以上に職員が一丸となり、感染予防対策をとりながら行事にも力を入れてきました。認知症の進行などの症状悪化を防ぐように、今まで以上の配慮を行いながらサービスを提供してまいります。

最後に、「一緒に大笑い 楽しい一日 ありがとう」を理念とし、ご利用者が、ご家族や仲間、職員、地域の方々とのふれあいを通して、楽しい日々を送って頂けるよう、職員一丸となって、サービスの充実に努めていきます。また、今後、少子高齢化が進む社会の中で、ご利用者・職員・地域住民といった枠を超えて、お互いに支え合える地域づくりを目指していきます。

11) ゆうしゃいん塩町

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん塩町		
住所地	広島県三次市塩町 2112-4		
連絡先	0824-66-6040		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~	21:00
	・宿泊サービス	21:00 ~	6:00
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護の提供を開始する際には、ご利用者の心身の状況、要望及びそれぞれのおかれている状況並びにご家族等介護者の状況を十分に把握し、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせて個別に小規模多機能型居宅介護計画を作成しました。

◇食事

- ・可能な限り旬の食材、地元の食材を取り入れ、行事食や季節感のある食事を提供しました。また、身体状況・咀嚼嚥下状況に応じてその人に適した食事を提供しました。

◇入浴

- ・一人ひとりの身体状況に応じて、ゆっくりと安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さないように心掛け、不変時にはご家族や主治医と連携をとりあい、迅速な対応をしました。

◇機能訓練

- ・毎週2回理学療法士による個別リハビリを実施して日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための訓練及び心身の活性化を図るためのアクティビティを取り入れ、有する能力機能に応じ、自立した日常生活を営むことを目的とした訓練を行いました。
サイクル運動は日課になり音楽に合わせて意欲的にされています。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、心身の状況にあわせてプライバシーに配慮し、個々にあわせた「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行うことに努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食
7:30～	服薬確認、口腔ケア
8:30～	朝礼、訪問、バイタル測定、送迎
9:00～	入浴、水分補給、サイクル運動
9:30～	マッサージ
10:00～	ティータイム
10:30～	レクリエーション
11:00～	体操、口腔体操、趣味活動
11:30～	排泄介助、配食、訪問
12:00～	昼食
12:30～	服薬確認、口腔ケア
13:30～	リラックスタイム、趣味活動、検温
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎、訪問
16:00～	検温、訪問、配食
17:00～	夕食準備
18:00～	夕食
18:30～	服薬確認、口腔ケア
19:30～	就寝準備
21:00～6:00	【宿泊サービス】 ※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	4	1～4	花見・ドライブ
	5	2	誕生日会
	5	5	端午の節句の会
	5	8	母の日の会
	5	9	誕生日会
	6	12	神杉花田植え見学
	6	19	父の日の会
	7	5	誕生日会
	7	7	七夕の会
	9	23	敬老会・誕生日会
	10	15	誕生日会
	11	18	誕生日会

	12	3	誕生日会
	12	23	クリスマス会
	1	2～4	書き初め
5	1	5～11	初詣
	1	19	誕生日会
	2	3	節分の会
	3	3	ひな祭りの会
	3	18	誕生日会

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご家族、塩町駐在所、民生委員、児童委員、地域代表、市町高齢者福祉課、健康福祉、地域包括支援センターを招いて、ゆうしゃいん塩町のご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、活動報告等の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただき地域連携を図るように開催しておりました。今年度は、開催は3回だけで新型コロナウイルス感染予防のため会議の資料を参加メンバーの方へ配布して見ていただき、ご意見をいただく形にして、三次市へ報告をさせていただきました。また、サービス評価も同様に実施しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
4	5	23	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、その他ご意見感想
	7	25	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、その他ご意見感想
	9	26	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想
	11	28	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想

5	1	23	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想
	3	27	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者異動状況、ご利用者サービス状況、ひやりはっと・アクシデントレポート、活動報告、予定、新型コロナウイルスの対応について、サービス評価について、その他ご意見感想

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	4	22	倫理及び法令遵守
	5	24	プライバシー保護の取り組み、身体拘束排除
	6	22	感染症・食中毒の予防
	7	22	事故防止、高齢者虐待防止
	8	31	医療に関する（褥瘡）、緊急時の対応（医療に関する緊急対応）
	9	15	身体拘束排除、感染症、食中毒の予防
	10	25	認知症及び認知症ケア、ハラスメント
	11	25	苦情処理
5	12	19	非常災害時の対応、メンタルヘルス
	1	18	医療に関する（褥瘡）
	2	20	事故防止

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	5	24	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	6	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	7	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	8	31	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	9	15	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	10	25	職員会議・	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議

			ケース会議	ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	11	25	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	12	19	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
5	1	18	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	2	20	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他
	3	16	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
4	7	12~14	塩町中学校職場体験学習 3名
	10	2	地域の清掃

◇ボランティア・実習生受入れ状況の手伝い

新型コロナウイルス感染症予防対策のため受け入れを休止しました。

◇ボラバイト受入れ状況

(人数)

ボラバイト内容	小規模塩町
送迎、洗車、掃除、環境整備、訪問	1

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	小規模塩町
事故報告事案 (保険者に報告事案)	0

(件数)

事故内訳	小規模塩町
転倒	9
ずり落ち	2
転落	
暴行	1
誤嚥	1
異食	
誤薬 (忘れ含む)	2
自虐行為	
利用者同士トラブル	
送迎	
施設外徘徊	
紛失/盗難	

器物破損	
業務(ケア)手順	1
その他	11

◇車両事故 (件数)

区分	小規模塩町
車両事故事案	1

事故内訳	小規模塩町
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	5	30	日勤想定で、消火・避難・通報の消防訓練をする
	10	24	夜間想定で、消火・避難・通報の消防訓練をする

◇非常災害等訓練

令和/年	月	日	災害設定	訓練内容
4	4	30	コロナウイルス感染の対応	コロナウイルス感染予防対応の確認
	6	3	三次市大規模洪水想定訓練	昭和47年豪雨災害から50年、令和3年7・8月の大雨による災害対応の教訓を生かして大規模洪水に備えるための訓練に参加する。
	7	27	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、前もって伝えず、スムーズに連絡が出来るか連絡網を回す。内容が正しく伝わっているか。最後は管理者へ返すことができるか。
	9	29	防災マニュアルの確認	防災マニュアルの確認 三次市防災の手引きの確認 塩町付近の防災地図の確認
	11	2	広島県一斉防災訓練	土砂災害や風水害への備え、災害から命を守るための3ステップを知る。広島県で起こった災害を知る。
	12	26	コロナウイルス感染拡大防止策の確認	厚生労働省より、今秋以後の感染拡大期における感染対策についての防止策を確認する。また、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されるため、症状等の確認が必要。
5	1	23	大雪の時の送迎・訪問について	大雪の時の送迎、利用者別に危険箇所の確認、訪問について。大雪警報が出ている時の利用者への連絡について。安全第一で対応するためにどのようにしたら良いか。
	2	22	利用者の方への介助の仕方の見直しと統一について	利用者の方の対応は、安全に安心してもらえるような介助の仕方ができているのか、見直しをして統一した対応をする。

	3	22	風水害を知る	広島県の資料から起こりやすい風水害を知り、過去に起こった風水害から学び、取り組みを知る。
--	---	----	--------	--

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模塩町
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模塩町
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模塩町
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	25～27	令和3年度認知症介護実践研修第4回(延期分)	1
	5	19	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第1回定例会	1
	6	2	令和3年度認知症介護実践研修第4回(延期分)	1
	7	14	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第2回定例会	1
5	1	26	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第4回定例会	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	24	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第5回定例会	1

振り返り・総括

今年度も、全国的に新型コロナウイルス感染症が広がり、ご利用者の方やご家族、職員も大変心配しながら予防に努めた1年でした。

しかし、8月には、泊りサービスを利用されている方5名、職員6名にコロナ感染の陽性がみられました。幸いにも重篤の方はおられず経過良好で回復されました。

今年度の小規模多機能型居宅介護事業所うしやいん塩町は、1年間の登録者数が最も少なく15～20名で、平均登録者数が20名で運営を行いました。

この冬は、100歳以上の方が2名、100歳近い方が多数おられ病気の悪化、体調を崩されて入院される方が多い1年でした。

地域で継続して生活が出来るように、ご利用者やご家族のニーズを傾聴して一人ひとりに合ったサービスの提供を柔軟に、ご家族にもご協力をいただきながら計画を立てて支援をしてきました。

また、昨年度同様に、年2回の消防訓練以外にも毎月継続して色々な防災訓練を行いました。職員の防災意識も高まっており、これからも継続して訓練に取り組んでいきたいと思ひます。これからも地域に溶け込み、開かれた事業所であるように努めていきたいと思ひます。

12) ゆうしゃいん三次

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②就労継続支援B型事業
- ③共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市畠敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	8名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要か見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援・介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・ご利用者の希望を取り入れ、季節感のある食事の提供を行いました。また、四季折々に応じて行事食を取り入れ、食事を楽しんで頂けることを心掛けました。

◇入浴

- ・ゆっくり入っていただき安全で快適な入浴を提供することに努めました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を把握し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に手洗い、うがい、マスク着用等の予防対策の徹底に努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。
- ・法人内の理学療法士等の指導や評価支援をうけながら、個々の状態や希望に合わせて機能訓練を行いました。
- ・四季折々の行事やレクリエーション・アクティビティ等を通じて、楽しみながら今までの生活スタイルを維持できるよう機能低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、訪問、
8:30～	朝礼、送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助、足浴
11:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:45～	トイレ介助、配食、訪問、ラジオ体操、口腔ケア
12:00～	昼食、口腔ケア、清掃
13:00～	日中活動（レクリエーション等）・休息
14:00～	入浴介助
15:00～	日中活動（レクリエーション等）・ティータイム
15:30～	送迎、訪問
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	4	2	お花見ドライブ&お茶会
	4	3	お花見(近くの土手まで)
	4	24	ドライブ芝桜を見に行こう
	5	5	端午の節句
	5	8	母の日
	5	22	バラを眺めてティータイム
	6	1	ドライブ(上野公園)
	6	12	ドライブ(高谷山)
	6	18	父の日
	6	19	ドライブ(山家町)
	7	6	七夕
	7	17	ドライブ(三良坂平和美術館)灯ろう見学

	7	24	ドライブ(風鈴祭り見学)
	7	31	君田のひまわり畑を見に行こう
	8	7	ドライブ(湖畔の森)
	8	17	8月度誕生日会
	9	4	ドライブ(三和方面)
	9	11	ドライブ(二本松牧場)
	9	20	敬老会
	9	23	秋分の日 おはぎ作り
	10	2	ドライブ(三良坂光善寺)
	10	22	ハロウィン
	10	30	さつまいもを掘って玉ねぎを植えよう
	11	5	紅葉を探してドライブ(布野編)
	11	6	紅葉を探してドライブ(庄原編)
	11	8	紅葉を探してドライブ(尾関山～熊野神社)
	11	13	紅葉を探してドライブ(君田～布野)
	11	20	作木までドライブ
	12	4	ドライブ(布野道の駅)
	12	24	クリスマス会
	1	1	元旦
	1	6	初詣
	1	8	とんど
	2	3	節分 お誕生日会
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひなまつり
	3	19	ドライブ(君田温泉森の泉)
	3	20	消防避難訓練
5	3	21	おはぎ作り(春分の日)
	3	26	桜を見に行こう(ドライブ)
	3	29	お花見ドライブ

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から運営推進会議を中止とし、その場合は紙面での現状報告を行った。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
	5	16	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動報告、情報交換
4	7	22	民生委員、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動報告、情報交換
	9		民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告

	11		ご家族、高齢者福祉課、管理者、介護支援専門員等、健康推進課	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
5	1		三次市高齢者福祉課、地域包括支援センター、三次市健康推進課、管理者、介護支援専門員等	コロナ感染予防のため紙面にて現状報告
	3	20	三次市高齢者福祉課、地域包括支援センター、三次市健康推進課、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動報告、情報交換

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容	
4	4		認知症ケア	
	5		褥瘡予防と治療について①、看取りケアについて	
	6		感染症及び食中毒防止対策について、ハラスメントについて	
	7		高齢者虐待防止、身体拘束ゼロの取り組み①	
	8		個人情報保護の取り組み、非常災害時の取り組み	
	9		苦情処理の取り扱いと手順の確認	
	10		法令遵守・コンプライアンス	
	11		リスクマネジメント事故防止、褥瘡予防と治療について	
5	12		メンタルヘルス、感染症及び食中毒対策について②	
	1		介護予防、身体拘束ゼロの取り組み②	
	2		介護技術論	

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
4	4	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	5	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	6	21	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	7	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	1	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	10	25	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	11		小規模職員会議	コロナ感染拡大予防のため中止
	12	22	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
5	1	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	2	21	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	3	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

②就労継続B型事業

事業所名	就労継続支援B型事業所 ゆうしゃいん三次
住所地	広島県三次市畠敷町 238
連絡先	0824-68-0344
定員	24名
利用対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者・サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、都合により曜日を変更する場合あり 12月31日～1月3日を除く）
開所時間	9：30～16：00

◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。支援計画は作業の達成状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いご利用者の要望に沿ってサービス提供することに努めました。

◇就労内容

- ・法人事業所内清掃、資源物の回収、事業所内販売、委託事業（ダンボール組立、袋詰め、シール貼り等）、クリーニング委託、等

◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムをつくとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加をめざしました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時間	内容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	各作業所へ移動、作業（室内作業・清掃活動等）
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業（室内作業・清掃活動等）
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り・スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	4	9	お花見ドライブ
	5	14	湧永庭園とサッカー公園ドライブ

	7	9	八田原ダム見学
	7	23	手塚治虫展へ行こう 湖畔の森
	10	8	もののけミュージアム アマビエ展
	11	22	ハロウィンとお茶会
5	3	14	おつかれ様会

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	5	14	事故防止Ⅰ、感染症・食中毒の予防Ⅰ、身体拘束排除Ⅰ
	6	15	高齢者障害者虐待防止、認知症及び認知症ケア
	7	9	プライバシー保護の取り組み、苦情処理
	8	15	医療に関する(褥瘡)
	9	15	倫理及び法令遵守
	10	8	緊急時の対応(医療に関する緊急対応)、権利擁護
	11	15	メンタルヘルス
	12	10	ハラスメント
5	1	14	非常時災害時の対応、事故防止Ⅱ、感染症・食中毒の予防Ⅱ、身体拘束排除Ⅱ、医療に関する(褥瘡)

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
4	4	8	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	4	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、新工賃改定
	5	13	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	5	31	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、アクシデント検討、その他
	6	10	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	6	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	7	8	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	7	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定計画、管理者から、その他
	8	12	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	8	31	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定、管理者から、アクシデント検討、その他
	9	9	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	9	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	10	7	ケア会議(相談支援)	ケース検討
	10	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	11	11	ケア会議(相談支援)	ケース検討

	11	29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	12	9	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	12	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
5	1	13	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	1	31	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	2	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	2	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他
	3	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	3	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、管理者から、その他

※ケア会議にはご利用者の情報を共有する為、関係相談支援事業所の参加を依頼

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次
住所地	広島県三次市島敷町 238
連絡先	0824-68-0344
定員	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次 6名 共同生活援助事業所 笑花 5名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事（洗濯、調理、掃除等）を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7：00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8：00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9：00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12：00～		昼食(服薬確認)
15：00～		入浴声掛け、援助
16：00～	帰館・入浴など	
18：00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18：50～	安否確認	安否確認
19：30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21：00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	9	17・18	少人数でランチ
	11	5・12	少人数でランチ II
5	3	11	盲導犬の話と沖田孝司ヴィオラ演奏会

◇職員研修

※就労会議と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
4	4	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	5	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	6	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	7	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	8	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	9	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	10	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	11	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
5	12	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	1	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	2	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	3	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
5	1	8	左義長の準備と参加
毎月月初め（1日）			ゆうしゃいん三次周辺及び笑花・願橋のゴミ拾い

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
4	7	4～6	庄原特別支援学校高等部	就労実習
	9	6～8	十日市中学校	職場体験
5	1	31～2/2	庄原特別支援学校高等部	就労実習

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0

(件数)

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次
転倒	7	1
ずり落ち	3	
転落	2	
暴行		
誤嚥		
異食	1	
誤薬（忘れ含む）	1	
自虐行為		
利用者同士トラブル		
送迎	2	2
施設外徘徊		
紛失/盗難		
器物破損		
業務(ケア)手順	9	
その他	15	8

◇車両事故報告

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
車両事故事案	5

(件数)

事故内訳	ゆうしゃいん三次全体
対物事故	4
パンク	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
5	3	20	消防避難訓練（消防立ち合いあり）、洪水避難訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	19	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第1回定例会	1
	6	13	備北地域生活支援協会 令和4年度第2回理事会及び第1回定時社員総会	1
	6	15	令和4年度三次市認知症カフェ交流会	1
	6	15・16	令和4年度広島県相談支援従事者現任研修	1
	6	21	令和4年度発達障害基礎研修（思春期・成人期）	1
	7	14	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第2回定例会	1
	7	22	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	7	28	介護福祉職における接遇マナー ～ホスピタリティから生まれてくる介護～	1
	8	4	安全運転管理者講習	1
	8	17	令和4年度広島県相談支援従事者現任研修	1
	8	24	問題社員への適切な対処法とトラブル防止講座	1
	9	20	福六関係	1
	11	8	令和4年度広島県相談支援従事者現任研修	1
	11	8	タクシーメーター装置検査	1
11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1	
5	1	20～24	令和4年度社会福祉主事資格認定通信課程スクリーニング	1
	1	26	メンタル疾患社員の実務対応と再発防止策	1
	1	26	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第4回定例会	1
	2	9	広島県知的障害者福祉協会 令和4年度障害者支援施設部会研修会	1
	2	9	問題社員・ローパフォーマーの労務管理	1

	3	7	令和4年度社会福祉法人経営分析研修～法人の経営課題を早期に発見し対策する法人へ～	1
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	1
	3	11	公益法人の役職員のための基礎から確認する制度運営	1
	3	13	令和4年度通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	2
	3	24	三次地域密着型サービス事業所連絡会 令和4年度第5回定例会	1
	3	28	令和5年度4月下水道共用開始にかかる説明会	1

振り返り・総括

小規模多機能型居宅介護事業所、今年度も新型コロナウイルス感染症の流行により、感染症予防対策を行いながらのサービス提供となりました。そのため、時にはサービス内容の変更や面会制限、計画した行事や地域交流を中止せざるを得ないこともありましたが、ご利用者やご家族の方のご理解と協力のもと、サービス提供を継続できたことに感謝申し上げます。

事業所として可能な限り柔軟な対応を行うことで、ご利用者に寄り添い、住み慣れた地域での生活を支えることを目標にサービス提供を実施してきました。

また、より質の高いサービス提供を目指して記録の電子化や業務の見える化等、業務改善にも取り組みました。今後も少子高齢化と言われる社会の変化にも対応しながら、地域の一員としてご利用者一人一人に寄り添うソフトケアを目指していきます。

就労継続支援B型事業は、前年度に引き続きコロナ感染対策を講じながらの就労支援に取り組む一年となりました。感染防止対策マニュアルに従い環境面への配慮が必要なことから、提供する仕事内容にも支障をきたすことが多々ありました。前年度に比べ利用出席状況も減少する結果となりましたが、各就労部署割振りについてはご利用者の固定化・手順化が進み生産性を高めることが出来たことは収穫でした。YCCについては、2名のご利用者が一般就労にチャレンジし1名が企業での就労に移行することが出来ました。引き続き一般就労を視野に入れながらもご利用者ひとりひとりの希望に沿った支援に努めなければいけません。

共同生活援助事業においても、コロナ感染拡大の影響を大きく受けた1年でした。行事の自粛や外出制限を余儀なくせざるを得ない状況が続き、11月には笑花で3名の感染者が発生しました。幸いにも全員が軽症で、ご利用者、職員共に感染拡大防止に努め、1週間で収束することができました。生活支援では、ご利用者の生活における質の向上を目指し、就労前に朝礼を開始しました。1日の始まりの貴重な時間に健康観察と生活指導を行うことで、新たな課題や強みの気づきにも繋がり、ご利用者一人一人の自分らしい生活の実現へ前進していることを実感しています。

今年度を振り返ると、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染の影響に伴いサービスの量と質を維持していくことに悪戦苦闘する年となりました。来年度からはコロナも収束し再び笑顔と笑顔を交わすことができる当たり前の生活に戻れることを楽しみに、ご利用者にそっと寄り添い楽しみ探しに勤しむことができることを願ってコツコツとタンタンと取り組んでいきたいものです。

13) コージーガーデン

実施事業

- ①障害者多機能型事業
- ②共同生活援助事業
- ③通所介護事業・予防通所介護事業
- ④子育て支援事業

事業概要

①障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 コージーガーデン						
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4						
連絡先	0824-66-3555						
定員	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 生活介護</td> <td style="width: 50%;">30名 (含む共生型、通所介護)</td> </tr> <tr> <td>2. 就労継続支援B型</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>3. 就労移行</td> <td>6名</td> </tr> </table>	1. 生活介護	30名 (含む共生型、通所介護)	2. 就労継続支援B型	20名	3. 就労移行	6名
1. 生活介護	30名 (含む共生型、通所介護)						
2. 就労継続支援B型	20名						
3. 就労移行	6名						
利用対象者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 生活介護</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3 (併せて施設入所支援を利用する場合区分4) 以上である者。 ・ 年齢が50歳以上で、障害程度区分2 (併せて施設入所支援を利用する場合は区分3) 以上である者。 </td> </tr> <tr> <td>2. 就労継続支援B型</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・ 就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・ 以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。 </td> </tr> <tr> <td>3. 就労移行</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労を希望する65歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。 </td> </tr> </table>	1. 生活介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3 (併せて施設入所支援を利用する場合区分4) 以上である者。 ・ 年齢が50歳以上で、障害程度区分2 (併せて施設入所支援を利用する場合は区分3) 以上である者。 	2. 就労継続支援B型	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・ 就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・ 以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。 	3. 就労移行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労を希望する65歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。
1. 生活介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3 (併せて施設入所支援を利用する場合区分4) 以上である者。 ・ 年齢が50歳以上で、障害程度区分2 (併せて施設入所支援を利用する場合は区分3) 以上である者。 						
2. 就労継続支援B型	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・ 就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・ 以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。 						
3. 就労移行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労を希望する65歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。 						
職員体制	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 生活介護</td> <td style="width: 50%;">管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員</td> </tr> <tr> <td>2. 就労継続支援B型</td> <td>管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員</td> </tr> <tr> <td>3. 就労移行</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員 </td> </tr> </table>	1. 生活介護	管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員	2. 就労継続支援B型	管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員	3. 就労移行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員
1. 生活介護	管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員						
2. 就労継続支援B型	管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員						
3. 就労移行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員 						
開所日	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 生活介護</td> <td style="width: 50%;">月曜日～土曜日 (但し、12月31日～1月3日までを除く)</td> </tr> </table>	1. 生活介護	月曜日～土曜日 (但し、12月31日～1月3日までを除く)				
1. 生活介護	月曜日～土曜日 (但し、12月31日～1月3日までを除く)						

	2. 就労継続支援B型 月曜日～日曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
	3. 就労移行 月曜日～土曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：30～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・ご利用者一人ひとりの個別支援計画に沿って身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況に応じて行うなど環境整備を行い、必要に応じて機械浴も実施する等、安心して入浴していただけるよう努めました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また、状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー・ムース食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時の健康チェックや服薬の管理を行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。また状況に応じて添乗員付きの送迎を実施し安全に配慮しました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、水分補給、トイレ誘導、朝の会、ラジオ体操
10：00～	個別活動（生産活動、日中活動、入浴など）
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩
14：00～	集団活動（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※通所介護と合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：30～	帰宅準備、トイレ誘導
16：00～	送り
17：00	スタッフミーティング・終業

◇年間行事報告（生活介護）

※通所介護事業所と合同実施

○就労継続支援B型事業

◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動及びその他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動を行います。また、ご利用者個々の特性や興味から発展し、就労へ結びつくようプログラムの開発に努めました。

◇生活プログラム

- ・生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動にも取り組みました。

◇就労プログラム

- ・パン工房事業
パンの成形、商品開発、下準備、清掃、包装商品、陳列、接客、レジ、移動販売等
- ・レストラン事業
接客、食器洗浄、清掃、下処理、手仕事、配食、運搬
- ・里山産品事業
里山地産の果実・野菜の集荷、出荷、加工・分別・運搬、農作業補助、塩事業（商品開発・製造・販売）トマト作業、畑作り、農福連携等
- ・宮繕作業
周辺環境美化等

◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

○就労移行支援事業

- ・就労に向けた知識及び技能訓練（面接、接遇、身嗜み、就労分野に関する基本知識）
- ・法人内就労継続支援B型事業所の就労実習
- ・職場体験実習、一般企業就労前実習

◇個別支援計画

- ・ご利用者本人の意思を基本として、一緒に話し合い、要求や希望に沿えるように作成しました。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

◇就労支援プログラム

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着出来るよう支援をしました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労継続支援B型・就労移行）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング

8:40～	迎え
9:30～	健康チェック、各担当部署へ移動
10:00～	作業開始
12:00～	昼食、休憩
13:00～	作業開始
15:30～	帰宅準備
16:00～	送り
17:00～	終礼ミーティング・終業

年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
4	4	6～8	お花見会
	6	29	フルーツポンチを食べよう
	8	29	お楽しみ行事（あみだくじゲーム）
	11	21	合同焼き芋パーティ
5	1	13	合同とんど
	2	3	節分 豆まき会

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	5	11	倫理及び法令遵守、非常災害時の対応
	6	8	感染症・食中毒対策、プライバシー保護の取り組み
	7	13	高齢者、障害者虐待防止・認知症及び認知症ケア
	8	10	事故防止、医療に関する（褥瘡）②
	9	14	介護予防、接遇
	10	12	身体拘束排除①、ターミナルケア
	11	9	感染症及び食中毒の予防、苦情処理
5	12	14	事故防止、メンタルヘルス
	1	11	身体拘束排除②、緊急時の対応
	2	8	精神的ケア、医療に関する（褥瘡）②
	3	8	ハラスメント、権利擁護

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
4	4	13	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
	5	11	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	6	8	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	7	13	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	8	10	ユージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデ

				ントなどの報告、その他検討課題
	9	14	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	10	12	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	11	9	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	14	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
5	1	11	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	2	8	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）
	3	8	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7：30～	朝食(服薬確認)	朝食(服薬確認)
8：00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9：00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12：00～		昼食(服薬確認)
15：00～		入浴声掛け、援助
16：00～	帰館・入浴など	
18：00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18：50～	安否確認	安否確認

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
4	10	22	コージーガーデンコテージの遠足
5	1	1	初詣

◇職員研修（現任者研修）

- ※障害者多機能型事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※障害者多機能型事業所と合同実施

③通所介護事業・介護予防通所サービス事業

事業所名	通所介護事業所コージーガーデン 介護予防通所サービス事業所コージーガーデン
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定 員	30 名（含む共生型、生活介護）
利用対象者	要支援 1・2、 要介護 1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※（12月31日～1月3日休業）
開所時間	9：20～16：00

◇通所介護計画

- ・居宅サービス計画に基づき通所介護計画を策定しました。介護予防通所介護については、地域包括支援センターの介護予防サービス支援計画に基づき介護予防通所介護計画を策定し、通所介護計画及び介護予防通所介護計画は、身体介護、食事介助、認知症ケア、余暇活動の充実等、個別の支援目標を設定しご利用者が充実した在宅生活が継続出来るよう計画し実施することに努めました。

◇食事

- ・管理栄養士の立てた献立を季節折々の里山野菜を使ってひとり一人の好みや身体状況に合わせて用意させていただきました。

◇入浴

- ・ご利用者の介護負担の軽減のため、在宅での入浴が困難なご利用者に対してサービスを提供しました。

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を行いました。便秘予防等の為、水分補給等をこまめに行いました。

◇健康管理

- ・毎日のバイタルチェックや毎月の体重測定、必要時の健康相談を行い、疾病・異常の早期発見に努めました。また、配慮すべき身体状況や健康状態にある場合はご家族やその他関係機関等との連携を密に行い体調回復、健康維持管理に努めました。

◇機能訓練

- ・日常生活が維持出来るよう理学療法士によって個別のプログラムをたて、それぞれの状況にあった身体機能訓練運動を行いました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング、迎え
9：20～	出迎え、水分補給、健康チェック（検温、血圧測定）
9：45～	朝の会「今日は何の日」、ラジオ体操
10：10～	個別プログラム（入浴、足浴、個別機能訓練、脳トレーニング）
11：40～	口腔体操
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩（午睡）水分補給
14：00～	集団プログラム（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※生活介護と合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：45～	ゲーム・帰りの体操・帰宅準備
16：00～	送り、デイサービス館内の清掃
16：30～	スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
4	4	4.8.9	お花見ドライブ(DS)、美味しいアイスを食べよう(生介)
	5	23～31	道の駅でお買い物(DS)、遊具でいっぱい遊ぼう(生介)
	6	18～22	梅雨だから室内でLet'sクッキング(おやつ編と昼食編)
	7	19～22	7月の誕生日会(チョコレートムース作り)
	8	31	お菓子釣りゲーム

	9	24・26	お団子作り (9/24)、ティラミス作り (9/26)
		30	脳活性のためのレクリエーション
	10	19	秋祭り
		21	芋ほりに行こう
		29	10月誕生会とハロウィンパーティー
	11	15・16	紅葉を見に行こう！
12	24	クリスマス会	
5	1	15	お団子を作ろう！
	2	3	節分 豆まき会
	3	10	プラバンアクセサリー作り
		16	通所お別れ会と3月誕生会

◇三次市介護予防事業受託業務

元気ハツラツ教室

新型コロナウイルス感染防止対策のため実施せず。

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型事業所と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容			
4	4	25	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	5	23	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	6	27	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	7	25	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	8	29	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	9	26	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	10	24	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	11	28	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
5	1	30	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	2	20	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	3	27	通所会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他

④子育て支援サービス

事業所名	事業所内保育施設 こどもの家のこのこのっこ
住所地	広島県三次市大田幸町 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	9名(1日あたり)
利用対象者	0歳から未就学園児を対象とし、事業所内にて勤務している職員の乳幼児・子供。
職員体制	管理者、保育士、看護師、指導員
開所日	月曜日～金曜日 (ただし祝日、12月31日～1月3日を除く)
開所時間	7:30～18:30

◇保育内容

利用がありませんでした。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

国道 375 号線清掃活動

◇ボランティア実習生受け入れ

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
4	7	12～14	塩町中学校実習	職場体験 5人
	9	21・27	新見公立大学	施設見学 計 53人
	9	21	庄原特別支援学校	校外学習 17人
	10	31	JA たんぼぼ	ボランティア清掃活動 15人

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	コーギーガーデン全体
	0

事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	障害	通所介護
事故報告事案 (保険者に報告事案)	0	0

(件数)

事故内訳	障害	通所介護
転倒	2	3
ずり落ち	1	
転落		
暴行	11	
誤嚥		
異食		
誤薬 (忘れ含む)	1	1

自虐行為	4	
利用者同士トラブル		
送迎		
紛失・盗難	2	
施設外徘徊	4	
器物破損	9	
業務手順	3	
その他	12	

◇車両事故 (件数)

区分	コージーガーデン全体
車両事故事案	8

(件数)

事故内訳	コージーガーデン全体
対物事故	7
脱輪	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	3	総合避難訓練
	11	4	総合避難訓練 消防署立ち会い有
	11	29	消防署立ち入り検査

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	3	広島県大規模洪水想定訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	障害者	高齢者	のっこ
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	16	備北障害者・生活支援センター 令和4年度第1回定例会 障害者就業・生活支援連絡会	1

	5	21	同行援護従業者養成講座	1
	5	28	同行援護従業者養成講座	1
	6	6	令和4年度三次市雇用労働対策協議会総会	1
	6	29・30	令和4年度広島県相談支援従事者初任者研修 講義部分(2日間)	1
	7	6	食品衛生会員講習会	1
	7	19	令和4年度障害者就業・生活支援連絡会	1
	7	22	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	9	6	安全運転管理者講習	1
	9	20	令和4年度障害者就業・生活支援連絡会	1
	10	13	就労支援部会	1
	10	18・19	令和4年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1
	10	25・26	令和4年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員コース】	1
	10	27・28	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	2
	12	5	障害のある方の就労就労パスポート 支援機関向けワークショップ	1
	12	12・13	令和4年度強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	1
	12	13	ひろ森あん(ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会)研修会	1
5	2	9	広島県知的障害者福祉協会 令和4年度障害者支援施設部会研修会	1
	2	23	アンガーマネジメント研修	2
	2	25	ひろ森あん(ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会)実践会	1
	3	4	令和4年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	20	令和4年度 障害者就業・生活支援連絡会	1

振り返り・総括

◇就労継続B型事業所

法人内他事業所への食事提供事業は軌道に乗り、洗い物や食材の切込み等、社員さんが主となって働ける場所の提供を行い、昨年度に引き続き収益の確保を行うことができました。またレストラン完全オープンに向けて、6月からラパンのパン販売を再開しました。

ブランドトマト『あかまるこ』の販路拡大のため野菜バスとコラボし、広島市内での販売を開始しました。また、吉舎町敷地産の有機栽培大豆を味噌に加工したり新たな仕事を創出することができました。来年度は麦や梅の加工販売を行う予定で、一般販売だけでなく、他事業所の利用者様にも安全で美味しい地元産の野菜や加工品をお届けしたいと思っています。

◇共同生活援助

共同生活援助では、ご利用者の生活の安定を第一に、自立した生活を目指すことを念頭においてサービスを提供しました。ご利用者それぞれが抱えている自立の有り様が様々ではありますが、利用者様同士での意見交換の場の活用などにより自立を目指す支援を提供することができました。意見を確認しやすい環境作りも支援を通じて行えたことで、今後もご利用者が自立した生活を送れるような事業所を目指していきたいと思っています。

◇共生型生活介護

共生型生活介護もコロナウイルスの影響を受けつつも感染対策を実施し、事業自体はほとんど休止することなくサービス提供を行うことができました。利用状況も安定傾向にあり、日常生活の自立を目指し、役割を担うことでやりがいや楽しさを提供するよう努めました。

◇共生型通所介護

共生型通所介護では、感染症対策を継続しながら利用者様との丁寧な関わりを意識し、体調の変化や個々のニーズに応じて関係機関と連携して支援を行いました。今年度末で共生型通所介護のサービスを終了するにあたり関係機関と連携し、それぞれのご利用者の希望に沿った今後の利用先として法人内外に繋ぎました。

◇就労移行支援

就労移行支援事業所は利用状況の改善は難しかったものの、関係機関や他企業、就労継続支援B型事業所との連携強化や企業実習を行えるように整備し、今後の事業展開が利用者様の可能性を広げることにつながる土台を作ることができました。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症と共存しながら、徐々に利用者様の楽しみとなる行事を再開したり、テイクアウトでのパン販売再開や農業部門の新たな取り組みなど事業展開を行うことができた一年でした。

14) ゆうしゃいんCCM

実施事業

- ① 日中サービス支援型共同生活援助事業
- ② 短期入所事業
- ③ 相談支援事業
- ④ 居宅介護支援事業

事業概要

①日中サービス支援型共同生活援助事業

事業所名	日中サービス支援型共同生活援助事業所 ゆうしゃいんCCM
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555
定員	20名(2ユニット 各ユニット10名)
利用対象者	障害支援区分3以上に該当する身体障害者(65歳未満の者又は65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)知的障害者及び精神障害者。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、生活支援員、世話人、夜勤専従者、看護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活援助に入居しているご利用者様に対して、必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況の確認(モニタリング)を定期的に行いました。
- ・ご利用者様の日々の生活を充実させるために、日中系サービスとの連携を図りました。

◇家事などの実施

- ・自主的に日常の家事(洗濯、調理、掃除等)が行えるよう支援しました。また、ご利用者個々の役割を通し、良好な人間関係が築けるように努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・主治医・医療機関と連携をとりながら健康管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・住み替えや関連福祉サービス(居宅介護看護・移動支援・介護保険サービス等)の利用希望に対し、関係機関との連絡・調整を行いました。

◇障害者自立支援協議会等への報告と評価

- ・令和4年6月30日実施

◇体験の機会・場の提供

- ・1名のご利用者様が通常型グループホームに転居されました。
- ・他の施設と連携を行い体験の場の提供を行いました。

◇日課

時間	日中活動支援	仕事日	休みの日
7:30～	朝食	朝食	朝食
8:00～		出勤準備	
9:00～	日中活動・入浴など	出勤	日中活動
12:00～	昼食		昼食
13:00～	日中活動・入浴など		日中活動・入浴など
16:00～		帰館、入浴など	
18:00～	夕食	夕食	夕食
19:00～	就寝準備		
21:00～	就寝、安否確認	就寝、安否確認	就寝、安否確認

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
4	5	8	おやつを自分で作ろうイベント
	6	26	緑のカーテンを作ろう！種を植える
	7	23	花火大会
	8	14	美術館の作品鑑賞
	9	18	かき氷作り
	10	19	秋祭り
	11	21	合同焼き芋パーティ
	12	25	クリスマス会
5	1	1. 2. 3	合同書き初め
	1	13	とんど
	2	5	節分豆まき
	2	14	バレンタイン
	2	26	テイクアウトした物を食べよう
	3	12	ユニット1 外食（スシロー）
	3	19	焼き菓子を食べよう

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
4	5	11	倫理及び法令遵守、非常災害時の対応
	6	8	感染症・食中毒対策、プライバシー保護の取り組み
	7	13	高齢者、障害者虐待防止・認知症及び認知症ケア
	8	10	事故防止、医療に関する（褥瘡）
	9	14	介護予防、接遇
	10	12	身体拘束排除①、ターミナルケア
	11	9	感染症及び食中毒の予防、苦情処理

	12	14	事故防止、メンタルヘルス
5	1	11	身体拘束排除②、緊急時の対応
	2	8	精神的ケア、医療に関する（褥瘡）②
	3	8	ハラスメント、権利擁護

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
4	4	13	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
	5	11	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	6	8	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	7	13	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	8	10	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	9	14	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	10	12	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	11	9	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	14	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
5	1	11	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	2	8	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）
	3	8	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

②短期入所事業

事業所名	併設型短期入所事業所 ゆうしゃいん CCM
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555
定員	5名（1人部屋×3室 2人部屋×1室）
利用対象者	障害支援区分1以上の障害（身体・知的・精神）者・児
職員体制	※日中サービス支援型共同生活援助事業と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

◇三次市障害者緊急短期入所居室確保事業

- ・三次市民のための緊急短期入所の提供又は三次市地域生活支援拠点事業による受入支援、障害者虐待防止法の規定による一時保護による受け入れのため、短期入所の空床を常時1床確保しました。
- ・令和4年度受け入れ実績

種別	実人数	延べ日数
受入支援	0	0
一時保護	3	124
短期入所	2	79

◇個別支援計画

- ・短期利用を目的とした生活のアセスメント(状況把握と評価)を行いました。
- ・短期利用することで日常生活の維持と家族関係の調整が図られることに着目し、利用期間中においては、日常生活に寄り添い個別ケアに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図り、ご利用者個々のペースでゆっくり落ち着いて食事が楽しんで頂けるよう雰囲気づくりに努めました。

◇入浴

- ・障害特性や身体機能に応じた入浴手順のもと、プライバシーに配慮した入浴を通して身体面の清潔を保ち、精神面の癒しとなるよう努めました。

◇排泄

- ・個々の障害特性や身体機能、生活リズムにあわせた排泄ケアを実施しました。

◇送迎

- ・安全かつ快適に、また、ご利用者・ご家族の生活パターンに根ざしたものとなるよう可能な限り柔軟な対応を行いました。

◇緊急時の受け入れ・対応

- ・ご利用者様の急な体調不良や、介護者の急病等の場合、短期入所の緊急受け入れを実施しました。

◇日中活動

- ・ご利用者の趣味などのニーズ把握に努め、生活の張りや楽しみが持てるように支援しました。
- ・これまでの在宅生活での活動が可能な限り継続できるように支援しました。

◇日課

時間	内容
7:00～	朝食
9:00～	生産活動、入浴(2回/週)
12:00～	昼食
13:00～	生産活動、入浴(2回/週)
15:00～	ティータイム
18:00～	夕食
19:00～	就寝準備
21:00～	就寝

◇年間行事報告

- ※日中サービス支援型生活援助事業と合同で開催

◇職員研修（現任者研修）

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

③相談支援事業

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555（24時間対応可能）
利用者対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員
	地域移行、地域定着支援を担当する者（一般相談支援事業のみ）
開所日	月曜日～金曜日（但し、年末12月29日～1月3日を除く）
開所時間	8：30～17：00

◇相談内容 ※重複有り

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	三次市	1192	60	10	605	459	19	11	28
	庄原市	621	36	0	270	307	2	2	4
	その他	61	4	0	40	12	0	5	0
障害児	三次市	33	2	0	18	0	13	0	0
	庄原市	1	0	0	1	0	0	0	0
	その他	1	0	0	1	0	0	0	0
計		1908	102	10	934	778	35	18	32

◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等相談	個別ケア会議	メール	関係機関	その他	合計
件数	728	254	223	612	34	0	1	28	1908

◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	487
障害者や病状の理解に関する支援	29
健康・医療に関する支援	172
不安の解消・情緒安定に関する支援	8
保育・教育に関する支援	5
家族関係・人間関係に関する支援	205
家計・経済に関する支援	195
生活技術に関する支援	244
就労に関する支援	416
社会参加・余暇	27
権利擁護	80
その他	40
合計	1908

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	三次市	18	1	0	11	6	0	0
	庄原市	1	0	0	1	0	0	0
	その他	3	1	0	1	1	0	0
計		22	2	0	13	7	0	0

◇計画相談・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	79	79(18)	74	7	171
	庄原市	9	9(1)	5	0	16
	その他	9	9(3)	2	1	11
計		97	97(22)	80	12	204

◇児童新規利用者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害
障害児	三次市	3	0	0	1	0	0
	庄原市	1	1	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
計		4	1	0	1	0	0

◇児童計画・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害児	三次市	5	5(3)	1	1	10
	庄原市	1	1(1)	1	0	1
	その他	0	0	0	0	0
計		6	6(4)	2	1	11

◇職員研修(現任者研修)

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期(月1回)	共生相談FCC会議
定期(週1回)	障害相談会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	三次市相談支援部会 庄原市相談支援部会
月1回	備北障害者就業・生活支援連絡会

④居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市大田幸町 10388-7
連絡先	0824-66-3555 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・安芸高田市
職員体制	管理者、介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇実態把握

在宅高齢者の状況を調査、介護ニーズの把握と援護が必要な高齢者への適切な助言、サービス提供を行いました。

◇職員研修（現任者研修）

※日中サービス支援型共同生活援助事業と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

年/月	日	会議名	主な会議の内容	
4	4	13	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	4	19	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	4	20	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	5	11	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	5	17	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	5	18	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	6	8	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	6	21	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	6	15	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	7	13	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	7	19	三良坂町地域連絡会議	事例検討会・ミニ講座「お薬管理について」
	7	20	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	8	10	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	8	16	三良坂町地域連絡会議	事例検討会・ミニ講座「お薬管理について」
	8	17	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	9	14	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他

	9	20	三良坂町地域連絡会議	事例検討会・ミニ講座「お薬管理について」
	9	21	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	10	12	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	10	18	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	10	19	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	11	9	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	11	15	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	11	16	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	12	14	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	12	20	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
5	1	11	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	1	17	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	1	18	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	2	8	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	2	21	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	2	15	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討
	3	9	CCM 全体会議	各事業所活動報告・事故・虐待・感染症・食中毒・苦情受付・連絡事項・その他
	3	7	三良坂町地域連絡会議	事例検討会
	3	15	吉舎町地域連絡調整会議	民児協活動報告・各所属ケース報告・検討

※毎月1回の三次FC 庄原FC エリア事業所によるケース調整 ZOOM 会議

※毎月1回居宅ミーティング

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
4	9	21・27	新見公立大学	施設見学

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
事故報告事案（保険者に報告事案）	0	0	0	0

(件数)

事故内訳	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
転倒	3			
ずり落ち	1			
転落				
暴行	3	2		
誤嚥				
異食		1		
誤薬(忘れ含む)	1	3		
自虐行為				
利用者同士トラブル	3	3		
送迎		1		
施設外徘徊	3	2		
紛失/盗難	3			
器物破損				
業務(ケア)手順	2	1		
その他	3	3		

◇車両事故報告

(件数)

区分	ゆうしゃいんCCM全体
車両事故事案	1

(件数)

事故内訳	ゆうしゃいんCCM全体
対物事故	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	3	総合避難訓練
	11	4	総合避難訓練 消防署立ち会い有
	11	29	消防署立ち入り検査

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
4	6	3	広島県大規模洪水想定訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	共同生活援助	短期入所	相談支援	居宅
要望・苦情対応事案	0	1	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいんCCM全体
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん CCM 全体
虐待事案	1

◇外部研修 (CCM)

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	6	30	三次市障害者支援協議会	1
	7	25・26	新時代のリーダー研修	1
	8	1	令和4年度全国知的障害関係施設長等会議	1
	8	5	比和 引きこもり支援の会	1
	8	24	三次高等技術専門校賛助会企業説明会	1
	9	4	地域で親も子も幸せに暮らすヒント～支援者の役割と対応について～	1
	10	12・13	令和4年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1
	10	27・28	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	2
	10	31	一般社団法人備北地域生活支援協会 令和4年度臨時社員総会	1
	11	1・2	令和4年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダーコース】	1
	11	15	いまの仕事探しのあわせた採用力UPセミナー	1
	11	22	介護・福祉のおしごとセミナー	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
5	1	26	メンタル疾患社員の実務対応と再発防止策	1
	1	31	自殺対策関係者研修会	1
	2	9	問題社員・ローパフォーマーの労務管理	1
	2	17	令和4年度第10回「元気をはぐくむ、新任職員基礎講座」	1
	2	20	カスタマーハラスメント対応セミナー	1
	3	2	三次市障害者支援協議会	1
	3	10	農福連携セミナー	1
	3	13	令和4年度通常理事会及び臨時社員総会	1

◇外部研修(相談)

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	5	10	コージーGH 利用者の療育手帳更新の手続きの同行	1
	6	15	精神保健福祉士実習指導者講習会	1
	6	22	精神保健福祉士実習指導者講習会	1
	5	24	三次市障害者支援ネットワーク 相談支援部会	2
	5	20	令和4年度障害支援区分認定調査員研修(初任者研修)	1
	5	21	三次市障害者支援センター連続講座 ～こもっている人は困っている人それでええんよ～	2
	6	14	三次市障害者支援ネットワーク 相談支援部会	2
	7	22	障害者雇用企業等担当者研修会	1
	9	4	地域で親も子も幸せに暮らすヒント～支援者の役割と対応について～	1
	9	27	三次市障害者支援ネットワーク 相談支援部会	1

	10	14	三次市避難行動要支援者個別避難計画作成に関する説明会	2
	10	31	一般社団法人備北地域生活支援協会 令和4年度臨時社員総会	1
	11	30	令和4年度指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1

◇外部研修（居宅）

令和/年	月	日	外部研修	人数
4	4	19	みらさか地域ケア会議	1
	4	20	吉舎町地域連絡調整会議	1
	5	17	みらさか地域ケア会議	1
	5	18	吉舎町地域連絡調整会議	1
	6	21	みらさか地域ケア会議	1
	6	22	吉舎町地域連絡調整会議	1
	7	20	吉舎町地域連絡調整会議	1
	8	17	吉舎町地域連絡調整会議	1
	9	21	吉舎町地域連絡調整会議	1
	10	14	三次市避難行動要支援者個別避難計画作成に関する説明会	1
	10	19	吉舎町地域連絡調整会議	1
	11	15	みらさか地域ケア会議	1
	11	16	吉舎町地域連絡調整会議	1
	12	20	みらさか地域ケア会議	1
	12	21	吉舎町地域連絡調整会議	1
		12	26	令和4年度管理者向け定着研修
5	1	11	BCP研修・第3回災害支援リーダー養成研修	1
	1	17	みらさか地域ケア会議	1
	1	18	吉舎町地域連絡調整会議	1
	1	26	メンタル疾患社員の実務対応と再発防止策	1
	2	9	問題社員・ローパフォーマーの労務管理	1
	2	22	吉舎町地域連絡調整会議	1
	3	1	公益法人の役職員のための基礎から確認する制度運営	1
	3	2	吉舎町地域連絡調整会議	1
	3	7	令和4年度社会福祉法人経営分析研修～法人の経営課題を早期に発見し対策する法人へ～	1
	3	8	令和4年度社会福祉法人理事・評議員研修～社会福祉法人を取り巻く情勢と理事・評議員の役割～	1
	3	15	令和4年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	26	家庭倫理の会 三次・庄原	1

振り返り・総括

3年目を迎えたゆうしゃいん CCM です。これまでに培ったスピード感のある行動力と問題解決力とおもいやりで、「この場所があってよかった」と実感していただける施設運営を目指し、日々の業務に専念しました。

入居者様の生活も安定し、稼働率は90%以上をキープすることができました。同じ入居者様が長く利用して頂ける環境が整ったのだと思います。今後もゆうしゃいんCCMだからこそ出来ることを増やしていくと共に、入居者様が日々安心して楽しく暮らしていける場所を創造していきます。

三次市障害者緊急短期入所居室確保事業では、地域生活支援拠点として昨年度同様に虐待による一時保護の受け入れ、介護者のレスパイトでの緊急受け入れ等を行い、地域や関係機関との連携強化も行うことができました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の対応に追われる1年ではありましたが、相談支援事業所、居宅介護支援事業所そしてコージーガーデンと力を合わせなんとか乗り切ることができました。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行するため、地域交流の機会も増えていくことが予想されます。「ケアリング・コミュニティ・マネジメントの確立」のため地域交流を通じて地域のニーズを掘り起こしていける1年にしたいと思います。